

平成22年度

香 川 県

歯の健康と医療費に関する実態調査
報告書

平成23年3月

香川県

(社) 香川県歯科医師会

共同研究 監修：香川大学教授 真鍋芳樹
協力 香川県国民健康保険団体連合会
香川県後期高齢者医療広域連合

目 次

I 平成22年5月歯科受診者の受診前1年間の1人あたり日数・医療費	1
一 調査の概要	1
1 調査の対象	1
2 残存歯数、歯周病の程度、歯科健診受診頻度の調査方法	1
二 調査・分析結果	3
A 平成22年5月歯科受診者の属性	3
(1) 性別・年齢階級別の構成	3
(2) 対象者の残存歯数の状況	3
2-1 年齢階級別残存歯数階級別人数	3
2-2 年齢階級別残存歯数状況	4
(3) 対象者の歯周病の状況	5
3-1 年齢階級別歯周病の程度別人数	5
3-2 年齢階級別歯周病の状況	5
(4) 対象者の歯科健診受診頻度の状況	6
4-1 年齢階級別歯科健診受診頻度別人数	6
B 平成22年5月に歯科を受診し、平成21年5, 8, 11,平成22年2月に受診した者の状況	7
1 分析対象者および分析方法	7
2 分析項目	7
3 分析結果	9
(1) 残存歯数・歯周病の程度・歯科健診受診頻度別医科、歯科、調剤別 一人あたり日数・診療費の状況	9
残存歯数別日数	9
歯周病の程度別日数	10
歯科健診受診頻度別日数	11
残存歯数別診療費	12
歯周病の程度別診療費	14
歯科健診受診頻度別診療費	16
(2) 19分類別の分析	18
残存歯数別19分類疾病別日数	18
歯周病の程度別19分類疾病別日数	19
歯科健診受診頻度別19分類疾病別日数	20
残存歯数別19分類疾病別診療費	21
歯周病の程度別19分類疾病別診療費	22
歯科健診受診頻度別19分類疾病別診療費	23
(3) 主要疾病別分析	24
悪性新生物	24
虚血性心疾患	27
脳血管疾患	30
糖尿病	33
高血圧性疾患	36
動脈硬化症	39
歯の疾患	42
(4) 生活習慣病に関する分析	45
まとめ・考察(I)	49

Ⅱ 平成21年度特定健診受診者の特定健診結果	50
一 調査の概要	50
1 分析対象者および分析方法	50
二 調査・分析結果	51
A 平成21年度特定健診受診者の属性	51
(1) 性別・年齢階級別の構成	51
(2) 対象者の歯科階層化判定の状況	51
(3) 対象者の歯科質問項目1(何でもかんで食べられる)の回答の状況	52
B 平成21年度特定健診受診者の特定健診結果の状況	53
(1) 特定健診の歯科階層化判定及び歯科質問項目1回答別、特定健診結果の状況	53
1-1 歯科階層化判定別 BMI	53
1-2 歯科質問項目1(何でもかんで食べられる)回答別 BMI	54
1-3 歯科階層化判定別 腹囲	55
1-4 歯科質問項目1(何でもかんで食べられる)回答別 腹囲	56
1-5 歯科階層化判定別 HbA1c	57
1-6 歯科質問項目1(何でもかんで食べられる)回答別 HbA1c	58
1-7 歯科階層化判定別 尿糖	59
1-8 歯科質問項目1(何でもかんで食べられる)回答別 尿糖	60
1-9 歯科階層化判定別 喫煙	61
1-10 歯科質問項目1(何でもかんで食べられる)回答別 喫煙	62
1-11 歯科階層化判定別 メタボ判定区分	63
1-12 歯科質問項目1(何でもかんで食べられる)回答別 メタボ判定区分	64
まとめ・考察(Ⅱ)	65
Ⅲ 平成21年度特定健診受診者のうち平成21年5, 8, 11,平成22年2月に受診した者の状況	66
一 調査の概要	66
1 分析対象者および分析方法	66
2 分析項目	66
二 調査・分析結果	67
(1) 特定健診の歯科質問項目からの歯科階層化判定別医科、歯科、調剤別	
一人あたり日数・診療費の状況	67
1-1 歯科階層化判定別日数	67
1-2 歯科階層化判定別診療費	68
(2) 歯科質問項目1(何でも何で食べられる)別医科、歯科、調剤別	
一人あたり日数・診療費の状況	69
2-1 歯科質問項目1別日数	69
2-2 歯科質問項目1別診療費	70
(3) 主要疾病別分析	71
悪性新生物	71
虚血性心疾患	73
脳血管疾患	75
糖尿病	77
高血圧性疾患	79
動脈硬化症	81
歯の疾患	83
(4) 生活習慣病に関する分析	85
まとめ・考察(Ⅲ)	87

I 平成22年5月歯科受診者の受診前1年間の1人あたり日数・医療費

一 調査の概要

1 調査の対象

平成22年5月末日時点で香川県内の40歳以上の国民健康保険被保険者あるいは後期高齢者医療被保険者で、同月中に歯科を受診した者を調査対象とした。

分析は以下の視点で行った。なお分析に当たって、レセプトの個人コードを基に名寄せを行い、受診者1人あたりの諸数値を求めた。なお、個人コードは完全に数値化され、個人名等の特定は不可能な状態で分析を行った。

(A) 香川県歯科医師会会員の調査協力を得て、平成22年5月に歯科を受診した40歳以上の国民健康保険あるいは後期高齢者医療の被保険者のレセプトに記載された残存歯数と歯周病の程度、歯科健診受診頻度を基に、これらの状況を分析した。

(B) 香川県国民健康保険団体連合会および香川県後期高齢者医療広域連合の協力を得て、平成21年5月、8月、11月、平成22年2月診療分のレセプト(これらは疾病分類を行っている)を入手し、上記歯科受診者と突合を行い、歯科受診前約1年間の医科(入院・入院外)・歯科・調剤の日数・診療費及び19分類疾病や悪性新生物、脳血管疾患をはじめとする主要疾病等生活習慣病の日数・診療費と残存歯数・歯周病の程度・歯科健診受診頻度との関連を分析した。

以下の表に分析対象としたレセプト数(調剤を含む)と名寄せ人数等を示す。

平成 22 年 5 月診療分の歯科 〔(A)の視点の分析〕	レセプト数		20,935 件
平成 22 年 5 月に歯科受診者で、 平成 21 年 5, 8, 11,平成 22 年 2 月(病類月)診療分 〔(B)の視点の分析〕	レセプト数		184,229 件
	医 科	入院レセプト	2,072 件
		外来レセプト	101,599 件
	歯科レセプト		26,805 件
	調剤レセプト		53,753 件
	名寄せ人数		19,331 人
	歯科受診者の		92.3%

2 残存歯数、歯周病の程度、歯科健診受診頻度の調査方法

- ① 歯科レセプトの傷病名部位欄に、香川県歯科医師会員が残存歯数及び歯周病の程度、歯科健診受診頻度を記載した。
- ② 残存歯数は、智歯は含み、C4は除外した。
残存歯数を基に「0～4 歯」「5～9 歯」「10～14 歯」「15 歯～19 歯」「20 歯以上」の5分類で分析した。
- ③ 歯周病の程度は、抜歯部位以外の最も重症な部位について、下の判定表を参考に、歯槽骨の吸収程度(X線撮影)、歯周ポケットの深さ、歯の動揺度(Miller分類)、根分岐部病変(Lindhe 分類)などを総合的に考慮して4段階に分類した。
歯周病のないものはP- を記載し、軽度 P1、中程度 P2、重度 P3 と記載した。残存歯数が0 のものは歯周病の程度は記載せず、集計時に無歯とし、P- ～P3 ならびに無歯の5分類で分析した。

歯周病	ポケット	歯の動揺	骨吸収(歯根長の)	根分岐病変
軽度「P1」	3～5mm	0～1度	1/3 以下	なし
中等度「P2」	4～7mm	1～2 度	1/3～1/2	軽度
重度「P3」	6mm以上	2～3 度	1/2 以上	2～3 度

- ④ 歯科健診受診頻度は、平成 21 年 6 月～平成 22 年 5 月に歯科健診を受診した回数を記載した。歯科健診とは、治療目的ではなく歯の健康維持のため歯科医院等で口腔内診査を受け、状況に応じて指導やPMTC等のメンテナンスを行っていることで、歯周治療終了後のSPTも含めた。また、1回の歯科健診で、一連の処置等により複数の受診日数がある場合でも、歯科健診の回数としては1回と数えた。

二 調査・分析結果

A 平成 22 年 5 月歯科受診者の属性

(1) 性別・年齢階級別の構成

対象となった歯科受診者 20,935 人の性別・年齢階級別の構成は次のとおりである。

表 A-1-1 性別・年齢階級別人数・割合

年齢階級	男 性		女 性	
	人数	割合	人数	割合
40 歳 代	418	4.6%	471	4.0%
50 歳 代	762	8.4%	1044	8.8%
60-64 歳	1173	13.0%	1669	14.0%
65-69 歳	1668	18.5%	2131	17.9%
70-74 歳	1725	19.1%	2093	17.6%
75-79 歳	1731	19.2%	2229	18.7%
80 歳 以上	1557	17.2%	2264	19.0%
合 計	9034	100.0%	11901	100.0%

(2) 対象者の残存歯数の状況

2-1 年齢階級別残存歯数階級別人数

年齢階級別残存歯数について人数ならびに割合を表 A-2-1 および図 A-2-1 に示す。

40 歳代では 0-4 歯が 0.3%、20 歯以上が 93.5%であるのに対して、80 歳以上では 0-4 歯が 24.9%、20 歯以上が 27.0%と年齢が高くなるにつれて、残存歯数が減少していた。

表 A-2-1 年齢階級別残存歯数階級別人数

年齢階級	0-4歯	5-9歯	10-14歯	15-19歯	20歯以上	総数
40 歳 代	3	7	14	34	831	889
50 歳 代	29	55	87	170	1465	1806
60-64 歳	96	123	185	364	2074	2842
65-69 歳	169	207	342	547	2534	3799
70-74 歳	298	320	439	622	2139	3818
75-79 歳	507	487	573	711	1682	3960
80 歳 以上	953	614	624	598	1032	3821
合 計	2055	1813	2264	3046	11757	20935
40 歳 代	0.3%	0.8%	1.6%	3.8%	93.5%	100.0%
50 歳 代	1.6%	3.0%	4.8%	9.4%	81.1%	100.0%
60-64 歳	3.4%	4.3%	6.5%	12.8%	73.0%	100.0%
65-69 歳	4.4%	5.4%	9.0%	14.4%	66.7%	100.0%
70-74 歳	7.8%	8.4%	11.5%	16.3%	56.0%	100.0%
75-79 歳	12.8%	12.3%	14.5%	18.0%	42.5%	100.0%
80 歳 以上	24.9%	16.1%	16.3%	15.7%	27.0%	100.0%
合 計	9.8%	8.7%	10.8%	14.5%	56.2%	100.0%

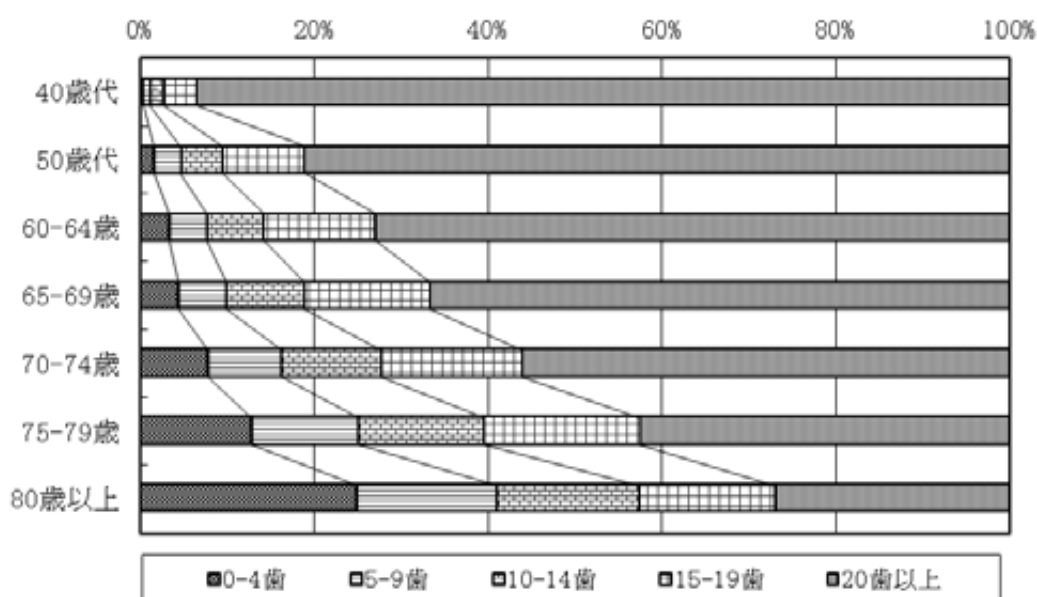


図 A-2-1 年齢階級別残存歯数階級別人数の割合

2-2 年齢階級別残存歯数状況

対象者のうち 80 歳以上(3,821 人)の平均残存歯数は 12.6 本で、20 歯以上(8020 達成者)は 1,032 人(27.0%)であった。80 歳以上の平均残存歯数は、平成 17 年 2 月調査では 10.6 本、平成 19 年 2 月調査では 11.7 本、平成 20 年 5 月調査では 12.5 本、平成 21 年 5 月調査では 11.8 本、また 80 歳以上で 20 歯以上の割合は、平成 17 年 2 月調査では 19.7%、平成 19 年 2 月調査では 22.7%、平成 20 年 5 月調査では 24.9%、平成 21 年 5 月調査では、24.8%と昨年はやや減少していたが、今回の調査では平均残存歯数は 12.6 本であり、20 歯以上の割合も 27.0%と増加し過去最高であった。79 歳以下の各年齢階級においても、平均残存歯数、20 歯以上の割合とも過去最高となり、全体的にも、着実に改善が認められる。

表 A-2-2 年齢階級別残存歯数状況

年齢	人数	平均 残歯数	最小値	最大値	人数		割合	
					0-19歯	20歯以上	0-19歯	20歯以上
40 歳 代	889	26.2	0	32	58	831	6.5%	93.5%
50 歳 代	1,806	23.7	0	32	341	1,465	18.9%	81.1%
60-64 歳	2,842	21.9	0	32	768	2,074	27.0%	73.0%
65-69 歳	3,799	20.9	0	32	1,265	2,534	33.3%	66.7%
70-74 歳	3,818	18.9	0	32	1,679	2,139	44.0%	56.0%
75-79 歳	3,960	16.2	0	32	2,278	1,682	57.5%	42.5%
80 歳 以上	3,821	12.6	0	32	2,789	1,032	73.0%	27.0%
合 計	20,935	18.7	0	32	9,178	11,757	43.8%	56.2%

(3) 対象者の歯周病の状況

3-1 年齢階級別歯周病の程度別人数

年齢階級別歯周病の程度について人数ならびに割合を表 A-3-1 および図 A-3-1 に示す。

表 A-3-1 の下段には無歯を除いた者のうちの P- ～P3 の割合を示している。

40 歳代では P1(軽度)が 45.5%、P3(重度)が 7.8%であるのに対して、80 歳以上では P1 が 21.7%、P3 が 20.8%と年齢が高くなるにつれて、歯周病の程度が重症になっていた。

表 A-3-1 年齢階級別歯周病の程度別人数

年齢階級	P-	P1	P2	P3	P1～P3(再掲)	無歯	総数
40 歳代	33	404	381	69	854	2	889
50 歳代	39	625	904	224	1,753	14	1,806
60-64 歳	42	850	1,477	442	2,769	31	2,842
65-69 歳	55	1,045	2,045	586	3,676	68	3,799
70-74 歳	40	1,042	1,998	622	3,662	116	3,818
75-79 歳	34	850	2,123	735	3,708	218	3,960
80 歳以上	45	729	1,887	700	3,316	460	3,821
合 計	288	5,545	10,815	3,378	19,738	909	20,935
40 歳代	3.7%	45.5%	43.0%	7.8%	96.3%		
50 歳代	2.2%	34.9%	50.4%	12.5%	97.8%		
60-64 歳	1.5%	30.2%	52.5%	15.7%	98.5%		
65-69 歳	1.5%	28.0%	54.8%	15.7%	98.5%		
70-74 歳	1.1%	28.1%	54.0%	16.8%	98.9%		
75-79 歳	0.9%	22.7%	56.7%	19.6%	99.1%		
80 歳以上	1.3%	21.7%	56.1%	20.8%	98.7%		
合 計	1.4%	27.7%	54.0%	16.9%	98.6%		

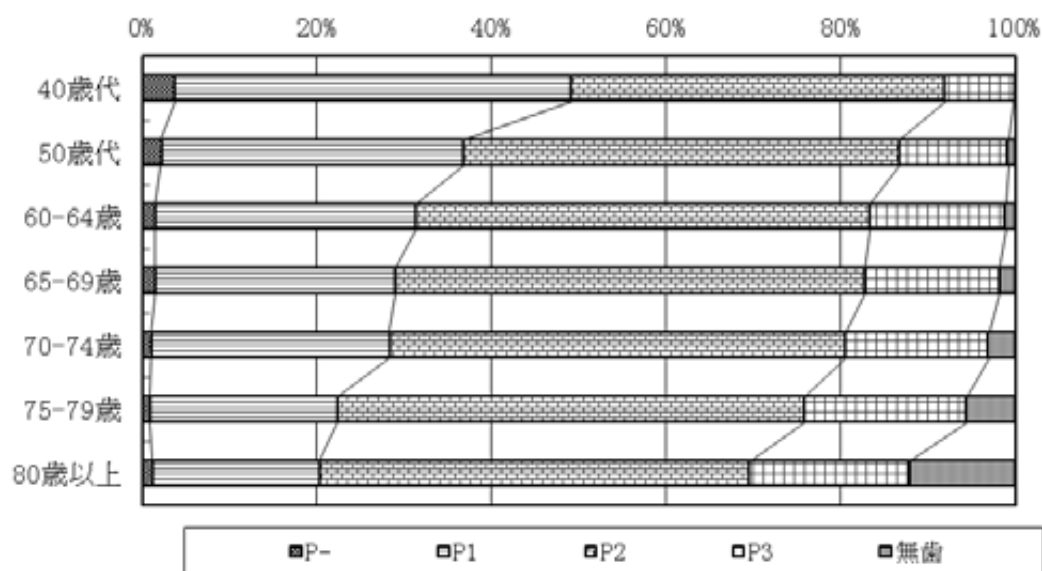


図 A-3-1 年齢階級別歯周病の程度別割合

3-2 年齢階級別歯周病の状況

有歯者のうち何らかの歯周病がある者(P1～P3)は、40 歳代で 96.3%、50 歳代で 97.8%であり、他の年齢階級では 98%以上と高率になっていた。年齢階級別歯周病の程度別割合は、過去 4 回の調査と比較して、今回はすべての年齢階級で P3 の割合がやや小さくなっていた。

(4) 対象者の歯科健診受診頻度の状況

4-1 年齢階級別歯科健診受診頻度別人数

年齢階級別歯科健診受診頻度について人数ならびに割合を表 A-4-1 および図 A-4-1 に示す。歯科健診を受診していない人の割合は 60-64 歳の年齢階級が 56.2% で最も少なく、80 歳以上が 69.7% で最も多かった。歯科健診を受診する人の割合は、60-64 歳の年齢階級が最も高く、ここから高齢層、若年層になるにつれて、少しずつ減少していた。

表 A-4-1 年齢階級別歯科健診受診頻度別人数

年齢階級	0回	1回	2回	3回以上	総数
40 歳 代	586	133	57	113	889
50 歳 代	1,055	297	161	293	1,806
60-64 歳	1,598	490	246	508	2,842
65-69 歳	2,154	628	340	677	3,799
70-74 歳	2,159	607	359	693	3,818
75-79 歳	2,405	579	318	658	3,960
80 歳 以上	2,665	438	255	463	3,821
合 計	12,622	3,172	1,736	3,405	20,935
40 歳 代	65.9%	15.0%	6.4%	12.7%	100.0%
50 歳 代	58.4%	16.4%	8.9%	16.2%	100.0%
60-64 歳	56.2%	17.2%	8.7%	17.9%	100.0%
65-69 歳	56.7%	16.5%	8.9%	17.8%	100.0%
70-74 歳	56.5%	15.9%	9.4%	18.2%	100.0%
75-79 歳	60.7%	14.6%	8.0%	16.6%	100.0%
80 歳 以上	69.7%	11.5%	6.7%	12.1%	100.0%
合 計	60.3%	15.2%	8.3%	16.3%	100.0%

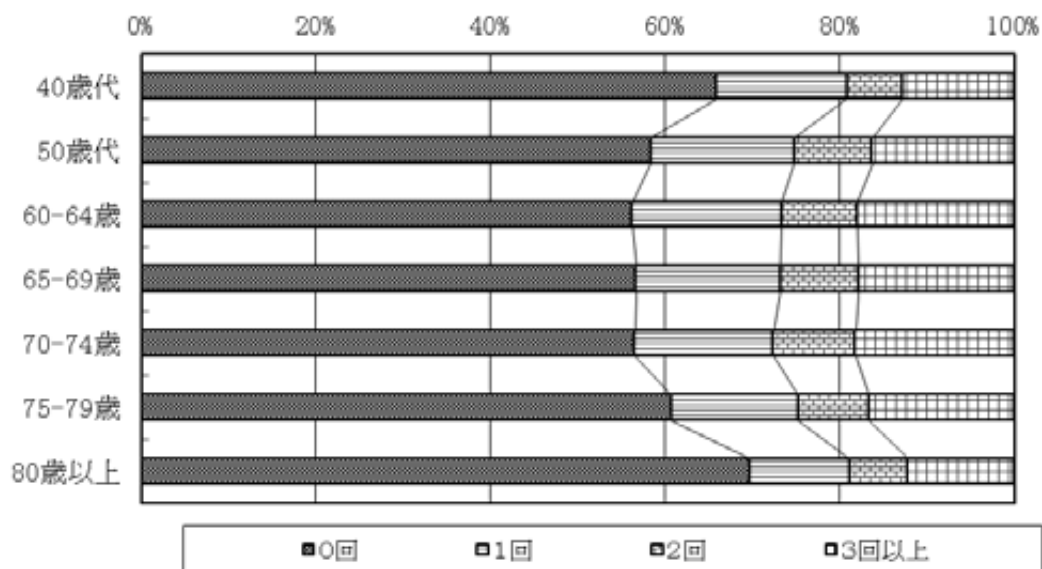


図 A-4-1 年齢階級別歯科健診受診頻度別割合

B 平成 22 年 5 月に歯科を受診し、平成 21 年 5, 8, 11, 平成 22 年 2 月に受診した者の状況

1 分析対象者および分析方法

香川県国保連合会および香川県後期高齢者医療広域連合では毎年度 5, 8, 11, 2 月診療分のレセプトについて疾病分類を行っているので、この 4 か月分のレセプトを用いて以下の項目について分析を行った。分析に当たって、レセプトの個人コードを基に名寄せを行い、分析に使用した。レセプトは 4 か月分なので求めた諸数値を 3 倍して、受診者 1 人あたり 1 年間の諸数値を求めた。

診療日数や診療費の分布はほとんどの場合、正規分布しない。そのような分布において、平均値は飛び外れた高い値に影響を受けるので、集団の代表値として適さないこともある。そのような場合、中央値は代表値として有用である。そこで、今回の分析では、それぞれの平均値とともに中央値を求めた。グラフでは、平均値を棒グラフに、中央値を折れ線グラフで示した。

2 分析項目

(1) 医科(入院・外来含む)、歯科、調剤別

(2) 疾病 19 分類

疾病 19 分類に調剤を加えた 20 分類で分析した。

下表に 19 分類名および本報告書での表記について記した。

疾病 19 分類 + 調剤	本報告での表記	対象者(人)
調剤	0_調剤	14,068
感染症及び寄生虫症	1_感染症	1,605
新生物	2_新生物	2,032
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	3_血液・免疫	151
内分泌、栄養及び代謝疾患	4_内分泌	3,563
精神及び行動の障害	5_精神	1,088
神経系の疾患	6_神経系	1,232
眼及び付属器の疾患	7_眼	5,398
耳及び乳様突起の疾患	8_耳	1,150
循環器系の疾患	9_循環器系	7,501
呼吸器系の疾患	10_呼吸器系	2,980
消化器系の疾患	11_消化器系	14,273
皮膚及び皮下組織の疾患	12_皮膚	2,416
筋骨格系及び結合組織の疾患	13_筋骨格系	5,925
尿路性器系の疾患	14_尿路性器系	1,834
妊娠、分娩及び産じょく	15_妊娠分娩	3
周産期に発生した病態	16_周産期	1
先天奇形、変形及び染色体異常	17_先天奇形	62
症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	18_症状・徴候	1,153
損傷、中毒及びその他の外因の影響	19_損傷・中毒	1,678

なお、15_妊娠分娩、16_周産期は該当が少数だったため分析から除外した。

(3) 主要疾病別

以下の疾病を主要疾病とし、この疾病に分類されないものを「その他」として分析した。

主要疾病名	対象者(人)
悪性新生物	1,581
虚血性心疾患	818
脳血管疾患	1,116
糖尿病	1,713
高血圧性疾患	5,079
動脈硬化症	85
歯の疾患	13,205

(4) 生活習慣病

以下の疾病を生活習慣病として分析した。

悪性新生物	虚血性心疾患	脳血管疾患
糖尿病	高血圧性疾患	動脈硬化症

生活習慣病で受診した者は 9,054 人(46.8%)であった。

残存歯数、歯周病の程度、受療状況等は年齢にも大きく依存するため、主要疾病と生活習慣病の分析では、年齢階級別に分析した。

3 分析結果

(1) 残存歯数・歯周病の程度・歯科健診受診頻度別医科、歯科、調剤別一人あたり日数・診療費の状況

残存歯数別日数(一人あたり1年間、日)

全体の平均日数は医科 41.6 日で、歯科の 13.4 日に比べて約 28 日ほど長くなっていた。また、調剤は 16.5 日で歯科よりも長くなっていた。

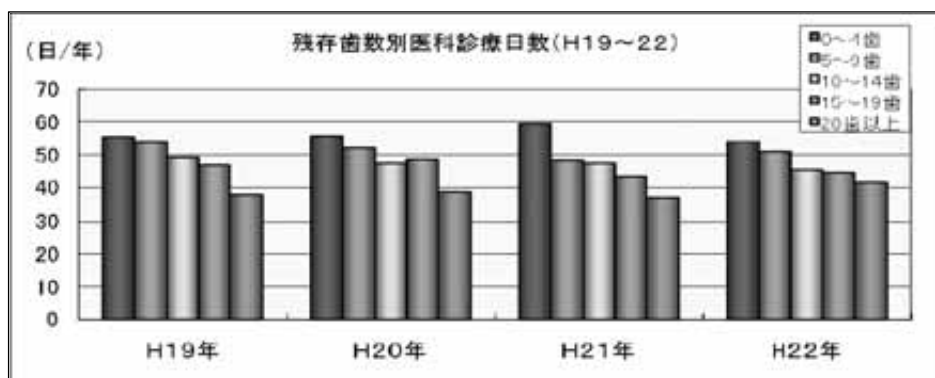
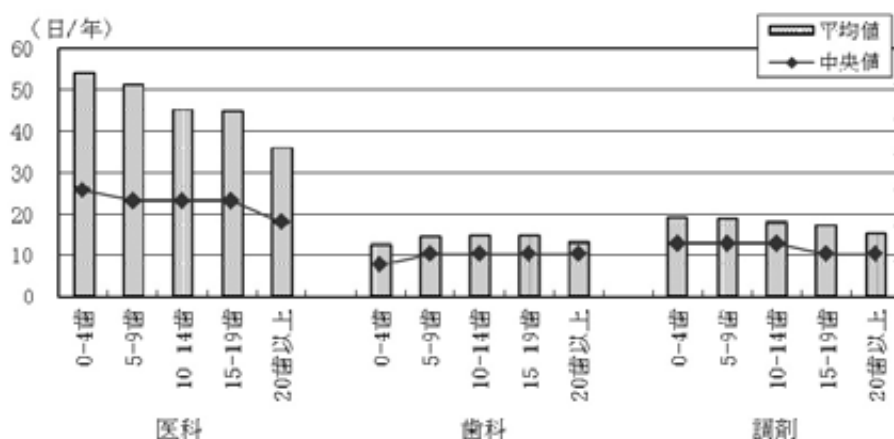
医科では 0-4 歯の平均日数が 59.0 日、20 歯以上が 36.0 日と、残存歯数が多いほど日数が少なくなっていた。歯科では 15-19 歯が平均 14.6 日と最も日数が多くなっていた。

調剤では 0-4 歯が平均 19.0 日、20 歯以上が 15.1 日と、残存歯数が多いほど日数が少なくなっていた。

19 歯以下と 20 歯以上では、医科、歯科、調剤ともに 19 歯以下のほうが多くなっていた。

これらの傾向は、平成 19 年、20 年、21 年の調査と同じである。

残存歯数分類	人 数	医 科		歯 科		調 剤	
		平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
0 - 4 歯	1,938	54.0	30.0	12.3	9.0	19.0	15.0
5 - 9 歯	1,724	51.1	27.0	14.1	12.0	18.8	15.0
10 - 14 歯	2,152	45.3	27.0	14.4	12.0	17.8	15.0
15 - 19 歯	2,876	44.6	27.0	14.6	12.0	17.1	12.0
19 歯以下(A)	8,690	48.2	27.0	14.0	12.0	18.0	15.0
20 歯以上(B)	10,641	36.0	21.0	13.0	12.0	15.1	12.0
全 体	19,331	41.6	24.0	13.4	12.0	16.5	12.0
比 較 (A)/(B)	81.7%	133.9%	128.6%	108.1%	100.0%	119.4%	125.0%



平成 19～22 年調査別 残存歯数別診療日数(医科)

歯周病の程度別日数(一人あたり1年間、日)

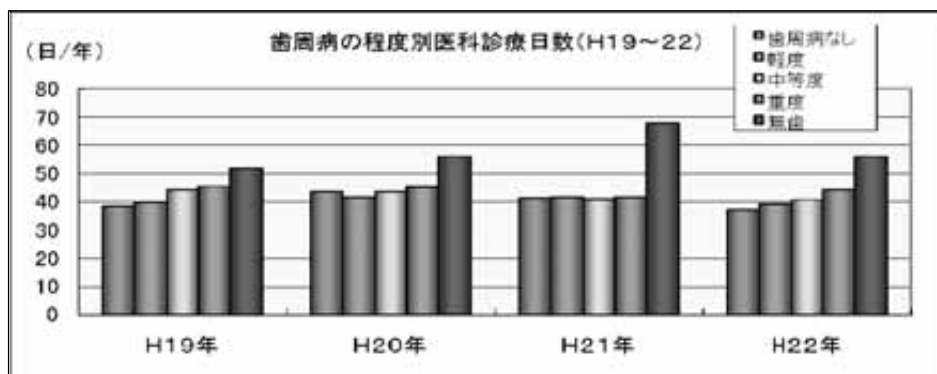
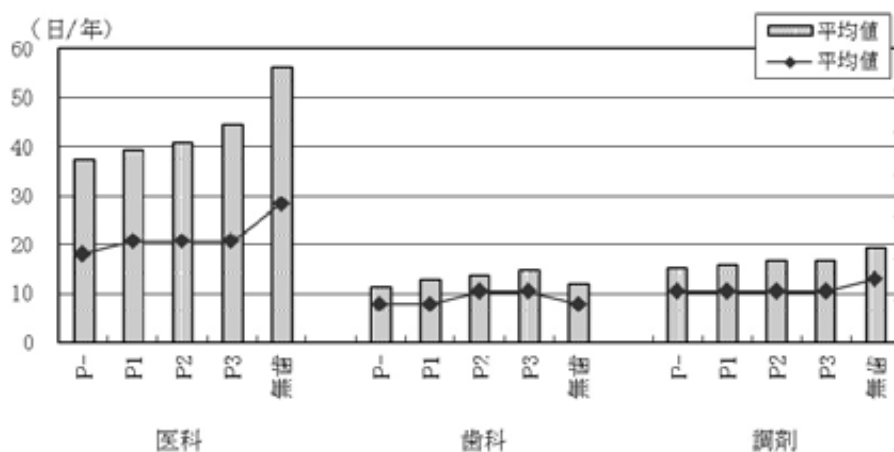
医科ではP- の平均日数が 39.2 日、P3 が 44.3 日と、重度ほど日数が多くなっていた。

歯科ではP- が平均 11.1 日、P3 が 14.7 日と、重度ほど日数が多くなっていた。

調剤ではP- が平均 15.0 日、P1 が 15.7 日、P2 が 16.6 日と重度ほど多くなっているが P3 では 16.4 日と P2 よりやや少なくなっていた。

歯周病あり・なしでは、医科では同日数、歯科、調剤では、歯周病ありのほうが多くなっていた。

歯周病分類	人数	医 科		歯 科		調 剤	
		平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
歯周病なし P-	246	37.2	21.0	11.1	9.0	15.0	12.0
P1	5,051	39.3	24.0	12.7	9.0	15.7	12.0
P2	10,025	40.7	24.0	13.5	12.0	16.6	12.0
P3	3,156	44.3	24.0	14.7	12.0	16.7	12.0
歯周病有り(A)	18,232	40.9	24.0	13.5	12.0	16.4	12.0
無 歯	853	56.2	33.0	11.9	9.0	19.2	15.0
全 体	19,331	41.6	24.0	13.4	12.0	16.5	12.0
比較 (A)/(P-)	7411.4%	110.0%	114.3%	121.9%	133.3%	108.8%	100.0%



平成 19～22 年調査別 歯周病の程度別診療日数(医科)

歯科健診受診頻度別日数(一人あたり1年間、日)

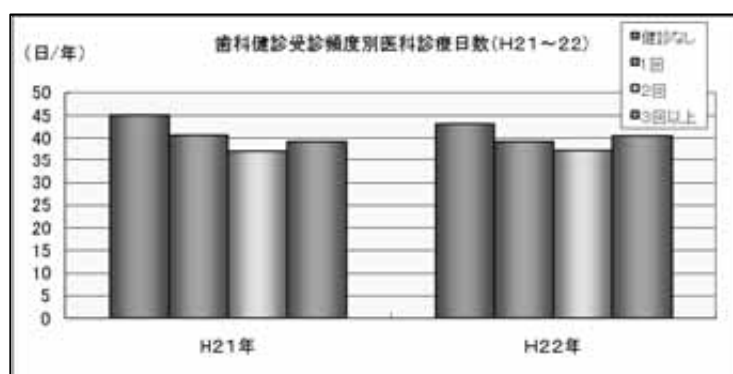
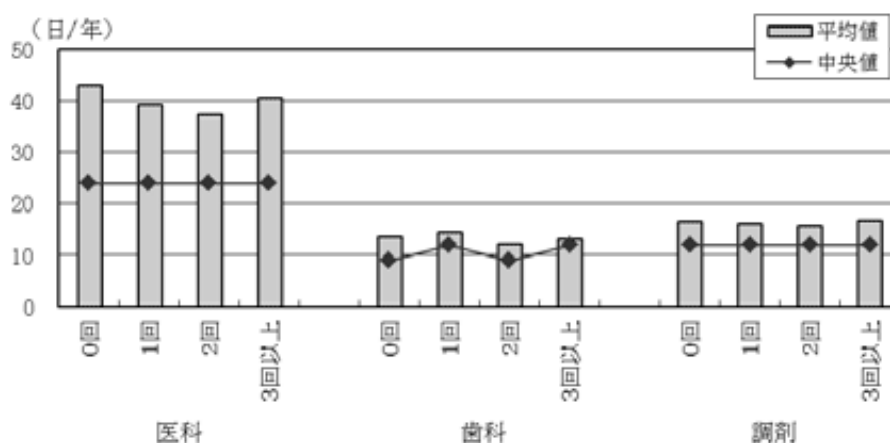
医科では健診なしの平均日数が43.1日、1回が39.3日、2回が37.3日と歯科健診を受診するほど日数が少なくなり、3回以上では40.5日と2回よりやや多くなっていた。

歯科では健診なしが13.5日、1回が14.4日で、2回が12.0日、3回以上が13.1日と1回が最も多くなっていた。

調剤では健診なしが平均16.6日、1回が16.1日、2回が15.6日と歯科健診を受診するほど少なくなり、3回以上では16.7日と2回より多くなっていた。

健診あり・なしでは、医科、歯科、調剤とも、健診ありの方が少なくなっていた。

健診頻度	人数	医 科		歯 科		調 剤	
		平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
健診なし(A)	11,474	43.1	24.0	13.5	9.0	16.6	12.0
1回	2,957	39.3	24.0	14.4	12.0	16.1	12.0
2回	1,621	37.3	24.0	12.0	9.0	15.6	12.0
3回以上	3,279	40.5	24.0	13.1	12.0	16.7	12.0
健診有り(B)	7,857	39.4	24.0	13.3	12.0	16.3	12.0
全 体	19,331	41.6	24.0	13.4	12.0	16.5	12.0
比較(A)/(B)	146.0%	109.5%	100.0%	101.2%	75.0%	102.2%	100.0%



平成 21～22 年調査別 歯科健診受診頻度別診療日数(医科)

残存歯数別診療費(一人あたり1年間、円)

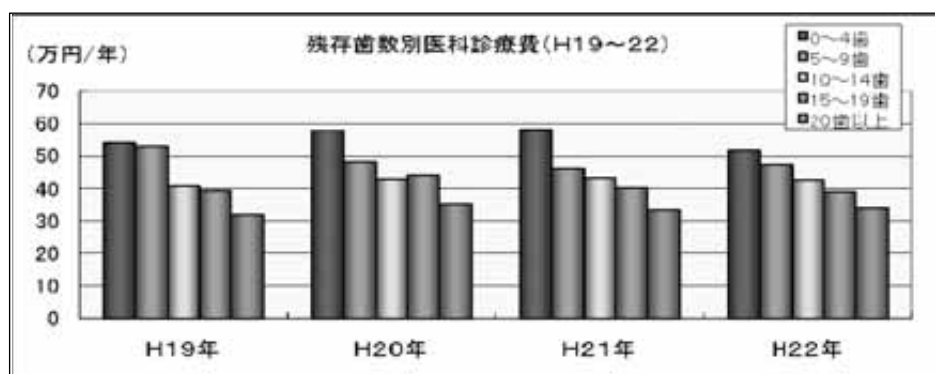
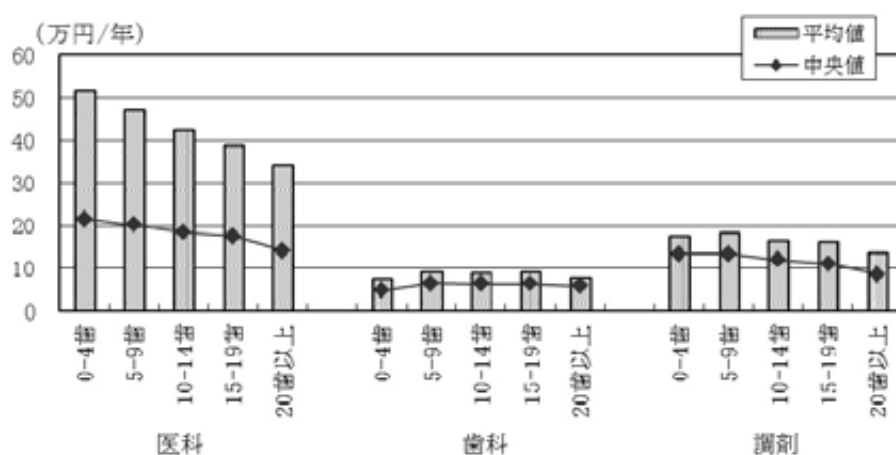
全体の平均診療費は医科約 38.9 万円で、歯科の約 8.1 万円に比べて約 31 万円高くなっていた。また、調剤は約 15.2 万円で歯科よりも約 7 万円高くなっていた。

医科では 0-4 歯の平均診療費が約 51.7 万円、20 歯以上が約 34.2 万円と、残存歯数が多いほど診療費が低くなっていた。歯科では 0-4 歯は平均約 7.6 万円、15-19 歯は約 9.1 万円であったが、20 歯以上は約 7.7 万円と低くなっていた。調剤では 0-4 歯が平均約 17.5 万円、20 歯以上が約 13.6 万円と、残存歯数が多いほど診療費が低くなっていた。

19 歯以下と 20 歯以上では、医科、歯科、調剤ともに 19 歯以下のほうが高くなっていた。特に医科では 19 歯以下は 20 歯以上の約 1.3 倍高くなっていた。

これらの傾向は、平成 19 年、20 年、21 年の調査と同じである。

残存歯数分類	人 数	医 科		歯 科		調 剤	
		平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
0 - 4 歯	1,938	517,372	215,460	76,336	48,210	175,126	133,680
5 - 9 歯	1,724	473,348	201,450	89,674	64,905	181,818	133,560
10 - 14 歯	2,152	425,933	183,840	87,868	64,020	164,913	120,210
15 - 19 歯	2,876	389,936	174,945	90,898	63,870	163,438	110,445
19 歯以下 (A)	8,690	444,501	190,485	87,195	61,110	170,085	124,350
20 歯以上 (B)	10,641	341,545	141,975	76,784	57,840	136,258	85,290
全 体	19,331	388,766	164,565	81,349	59,490	152,216	101,790
比 較 (A)/(B)		81.7%	130.1%	134.2%	113.6%	105.7%	124.8%

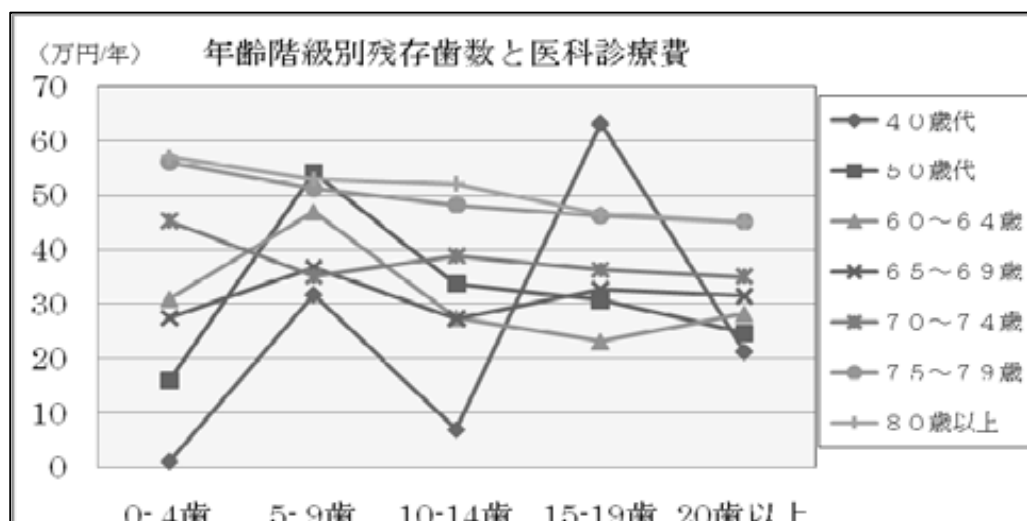


平成 19～22 年調査別 残存歯数別診療費(医科)

年齢階級別残存歯数別診療費(一人あたり一年間、円)

年齢階級別に残存歯数と診療費の関係をみると、医科では、50 歳代以下では残存歯数が少ない人の母数が少ないため、傾向が不明だが、年齢階級が高くなるほど、残存歯数が多いほど診療費が低くなる傾向が認められた。

年齢階級	残存歯数分類	人数	平均値			中央値		
			医科	歯科	調剤	医科	歯科	調剤
40歳代	0- 4歯	1	10,980	0	20,700	10,980	0	20,700
	5- 9歯	7	317,016	109,290	126,258	27,300	90,210	10,620
	10-14歯	13	69,428	121,429	121,550	64,680	39,390	16,590
	15-19歯	26	630,951	91,180	103,135	151,455	76,335	17,820
	20歯以上	635	212,644	68,622	84,158	50,970	55,800	27,870
50歳代	0- 4歯	21	159,586	83,623	95,468	72,150	38,025	78,480
	5- 9歯	40	541,902	86,467	112,931	104,415	69,690	50,310
	10-14歯	65	337,344	86,351	116,523	78,840	49,170	62,880
	15-19歯	138	306,729	98,978	126,149	119,970	68,070	80,640
	20歯以上	1197	246,846	71,775	98,119	76,440	52,500	44,865
60-64歳	0- 4歯	72	309,752	76,797	145,388	143,280	45,900	113,535
	5- 9歯	106	470,114	104,152	112,497	136,140	79,110	64,980
	10-14歯	162	275,302	70,685	88,782	111,675	48,780	75,510
	15-19歯	313	231,713	87,121	116,561	107,550	61,050	78,750
	20歯以上	1742	282,631	72,495	106,664	96,420	55,365	57,240
65-69歳	0- 4歯	143	274,908	79,050	119,167	149,160	54,600	91,440
	5- 9歯	187	367,541	90,661	143,287	113,595	66,870	73,320
	10-14歯	314	273,266	94,827	121,539	110,580	73,140	76,920
	15-19歯	512	326,624	90,196	128,784	130,200	63,330	83,430
	20歯以上	2357	314,445	73,129	122,768	120,390	55,980	74,970
70-74歳	0- 4歯	279	452,971	76,483	148,494	168,420	49,860	98,910
	5- 9歯	301	351,207	82,011	161,289	152,430	58,470	115,785
	10-14歯	425	388,659	85,760	155,511	157,710	60,090	106,860
	15-19歯	606	363,238	89,867	168,589	169,455	66,285	109,755
	20歯以上	2057	350,746	79,013	143,641	172,290	62,175	95,640
75-79歳	0- 4歯	488	561,137	79,904	167,235	203,175	46,650	132,930
	5- 9歯	479	511,862	92,041	202,484	221,340	66,630	150,825
	10-14歯	559	482,121	91,304	178,026	229,710	70,710	135,165
	15-19歯	687	461,683	92,819	168,132	219,360	67,110	126,480
	20歯以上	1635	450,851	83,256	163,692	206,820	59,895	121,800
80歳以上	0- 4歯	934	569,628	73,851	196,409	258,330	46,890	158,580
	5- 9歯	604	529,321	88,527	195,888	243,090	61,020	158,790
	10-14歯	614	520,849	86,218	195,900	251,610	61,050	174,990
	15-19歯	594	465,027	90,103	202,751	250,845	58,995	147,810
	20歯以上	1018	450,685	87,753	193,761	239,025	64,800	150,060

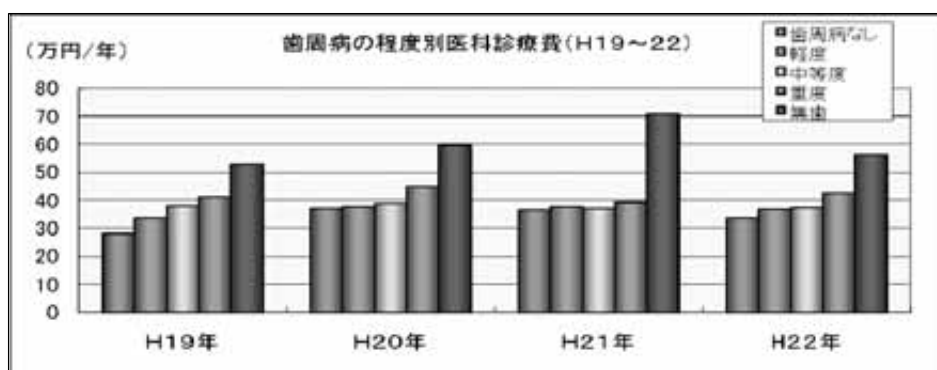
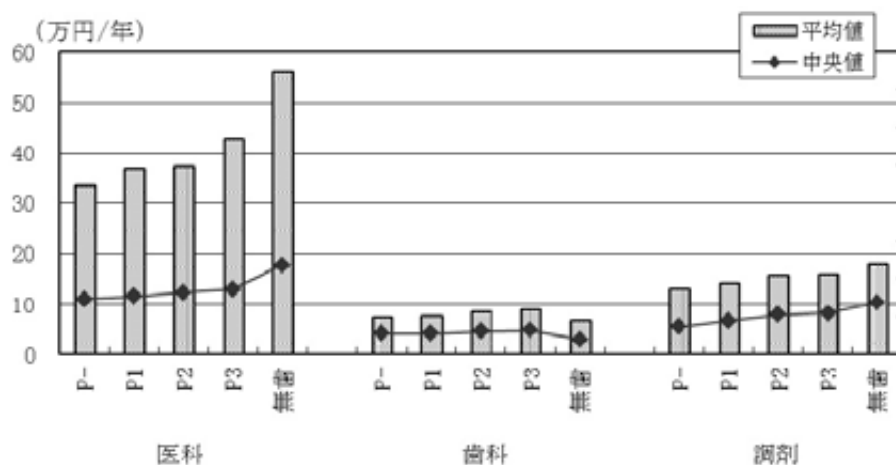


歯周病の程度別診療費(一人あたり1年間、円)

医科ではP- の平均診療費が約 33.5 万円、P3 が約 42.6 万円と歯周病の程度が重度になるほど診療費が高くなっていた。

歯科では P- が平均約 7.3 万円、P3 は約 8.8 万円、調剤では P- が平均約 13.0 万円、P3 が約 15.7 万円と、重度ほど診療費が高くなっていた。歯周病あり・なしでは、医科、歯科、調剤ともに、歯周病ありのほうが高くなっていた。

歯周病分類	人数	医 科		歯 科		調 剤	
		平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
歯周病なし P-	246	335,179	145,740	73,118	54,570	129,824	72,675
P1	5,051	368,669	153,465	73,937	54,660	140,664	88,830
P2	10,025	372,998	163,245	83,858	61,185	154,593	103,710
P3	3,156	425,719	172,290	88,152	63,795	156,840	107,805
歯周病有り(A)	18,232	380,940	162,090	81,936	60,000	151,189	100,320
無 歯	853	561,408	235,290	66,735	39,420	178,072	136,170
全 体	19,331	388,766	164,565	81,349	59,490	152,216	101,790
比較 (A)/(P-)	7411.4%	113.7%	111.2%	112.1%	110.0%	116.5%	138.0%

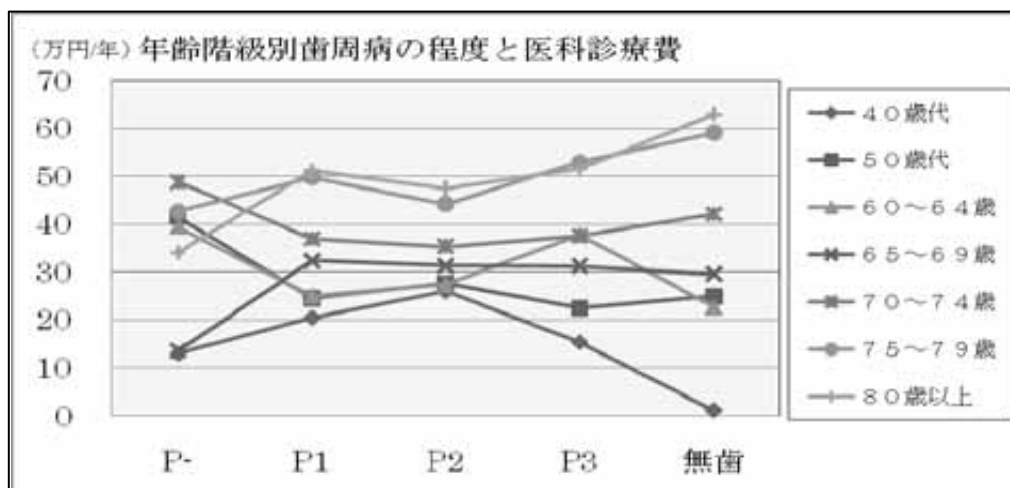


平成 19～22 年調査別 歯周病の程度別診療費(医科)

年齢階級別歯周病の程度別診療費（一人あたり1年間、円）

年齢階級別に歯周病の程度と診療費の関係をみると、医科では、年齢階級が高くなるほど、歯周病の程度が重度になるほど診療費が高くなる傾向が認められた。

年齢階級	歯周病分類	人数	平均値			中央値		
			医科	歯科	調剤	医科	歯科	調剤
40歳代	P-	20	130,161	46,370	70,224	76,305	34,440	26,190
	P1	305	205,319	66,298	93,806	46,110	54,810	26,910
	P2	301	260,829	77,734	79,511	60,765	56,700	23,985
	P3	55	153,872	68,797	86,900	83,730	73,920	39,165
	無歯	1	10,980	0	20,700	10,980	0	20,700
50歳代	P-	31	415,910	59,454	70,292	83,940	42,015	26,100
	P1	497	245,223	66,559	100,414	77,490	49,635	44,010
	P2	749	277,493	81,735	101,503	81,855	58,770	51,900
	P3	173	224,613	80,947	112,525	89,550	53,205	48,960
	無歯	11	249,443	35,005	76,800	223,185	32,850	74,400
60-64歳	P-	31	395,488	63,966	89,913	102,900	55,095	48,090
	P1	719	250,749	71,823	94,814	99,930	52,065	58,080
	P2	1238	274,056	76,111	113,972	99,120	56,070	64,365
	P3	387	378,018	81,122	114,681	116,220	62,505	70,140
	無歯	20	227,116	126,338	125,008	144,180	120,510	75,270
65-69歳	P-	53	135,575	74,456	131,696	78,975	47,940	60,825
	P1	976	323,589	69,793	122,821	120,525	53,400	69,390
	P2	1900	313,574	81,986	124,636	123,315	60,945	81,030
	P3	530	313,028	84,114	127,059	118,845	65,715	79,170
	無歯	54	296,546	66,453	114,291	175,200	47,055	104,745
70-74歳	P-	37	488,820	77,643	128,294	288,405	62,160	75,075
	P1	1006	369,637	74,592	145,928	179,070	55,890	94,800
	P2	1920	353,870	82,442	154,232	161,415	62,895	106,500
	P3	601	375,699	93,318	149,994	169,740	68,520	99,780
	無歯	104	421,095	71,165	153,124	173,490	43,950	122,235
75-79歳	P-	32	426,612	85,732	121,619	240,750	93,180	89,790
	P1	823	497,875	83,923	164,760	218,385	62,970	126,765
	P2	2065	442,337	87,473	176,053	209,970	63,135	129,150
	P3	717	530,297	92,971	171,770	210,120	63,840	133,050
	無歯	211	590,688	66,482	163,579	220,200	39,150	130,230
80歳以上	P-	42	340,976	85,540	196,704	200,265	49,710	159,360
	P1	725	510,950	76,950	193,618	261,270	54,150	162,525
	P2	1852	475,283	90,371	198,037	242,355	63,345	152,910
	P3	693	515,043	89,141	193,266	244,740	62,160	156,540
	無歯	452	630,322	64,464	200,078	274,395	38,400	163,020



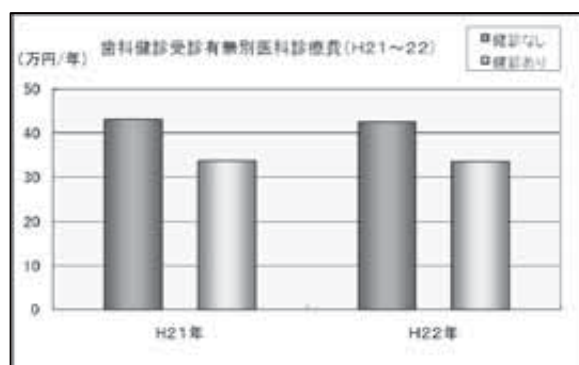
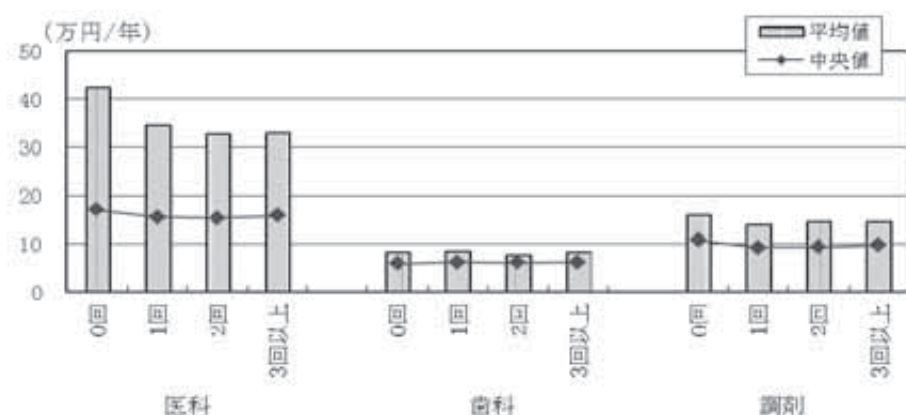
歯科健診受診頻度別診療費(一人あたり1年間、円)

医科では健診なしの平均診療費が約 42.4 万円、1 回が約 34.5 万円、2 回が 32.8 万円と歯科健診を受診するほど日数が低くなり、3 回以上では約 33.0 万円と 2 回よりやや高くなっていた。歯科では健診なしが平均約 8.1 万円、1 回が約 8.4 万円、2 回が約 7.5 万円、3 回以上が約 8.2 万円と 2 回が低くなっていた。

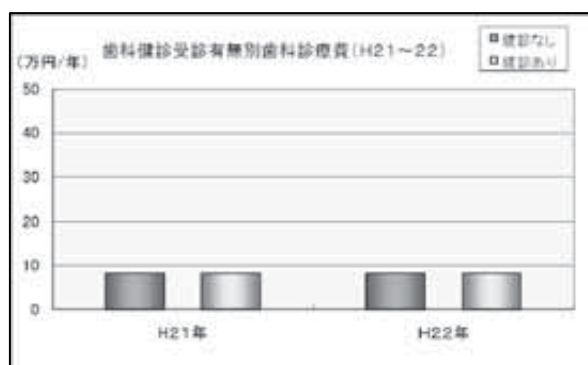
調剤では健診なしが平均約 15.9 万円で、1 回が約 13.8 万円、2 回が約 14.5 万円、3 回以上が約 14.4 万円と 1 回が低くなっていた。

健診あり・なしでは、医科、調剤では、健診ありの方が低くなり、歯科ではほぼ同等だった。

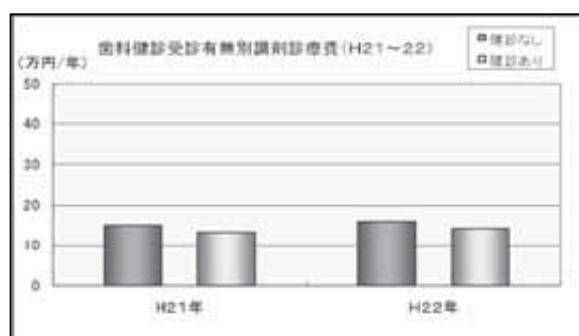
健 診 頻 度	人 数	医 科		歯 科		調 剤	
		平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
健 診 な し (A)	11,474	424,379	170,640	81,388	57,570	158,805	106,920
1 回	2,957	345,286	155,580	84,533	61,050	138,405	91,590
2 回	1,621	328,318	153,390	75,144	59,385	145,194	92,820
3 回以上	3,279	329,927	158,340	81,646	61,290	144,236	97,080
健 診 有 り (B)	7,857	335,387	155,910	81,308	60,810	142,229	93,945
全 体	19,331	388,766	164,565	81,349	59,490	152,216	101,790
比 較 (A)/(B)	146.0%	126.5%	109.4%	100.1%	94.7%	111.7%	113.8%



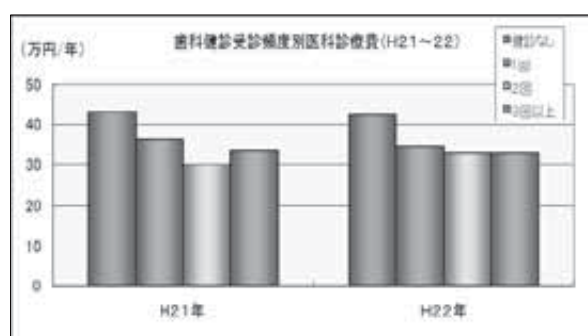
歯科健診受診有無別診療費(医科)



歯科健診受診有無別診療費(歯科)



歯科健診受診有無別診療費(調剤)

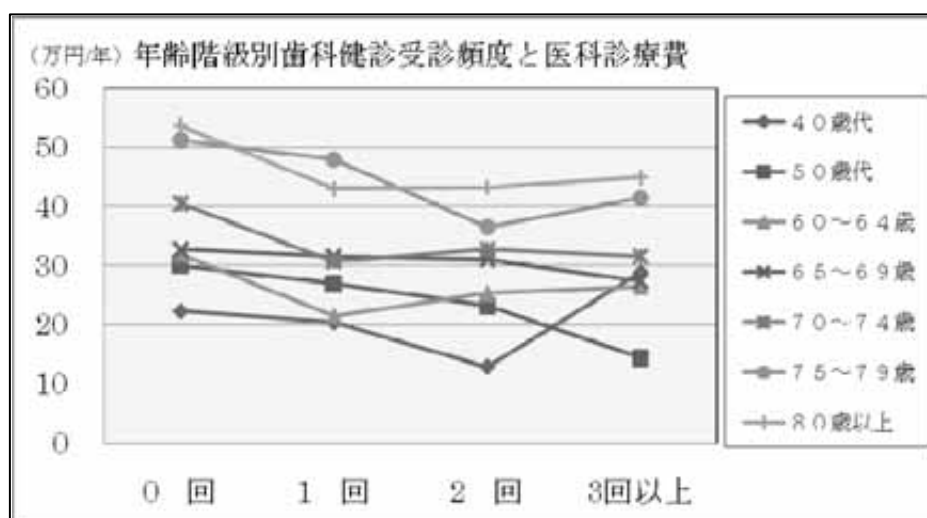


歯科健診受診頻度別医科診療費(医科)

年齢階級別歯科健診受診頻度別診療費(一人あたり1年間、円)

年齢階級別に歯科健診受診頻度と診療費の関係をみると、医科では、各年齢階級とも概ね、歯科健診なしが高く、1回、2回が低くなり、3回以上はやや高くなる傾向が認められた。

年齢階級	健診頻度	人数	平均値			中央値		
			医科	歯科	調剤	医科	歯科	調剤
40歳代	0回	425	222,641	68,682	88,156	48,390	52,950	23,940
	1回	110	203,589	83,238	73,123	57,270	67,185	22,920
	2回	45	127,766	76,919	109,687	82,440	60,495	45,435
	3回以上	102	288,549	64,914	80,754	65,550	55,215	33,405
50歳代	0回	818	299,478	78,623	97,501	78,090	58,530	44,460
	1回	246	268,865	73,014	120,170	90,105	53,220	50,070
	2回	128	231,485	74,864	95,133	87,930	58,035	49,320
	3回以上	269	143,515	73,986	101,511	76,530	48,180	54,210
60-64歳	0回	1298	318,828	80,062	112,873	110,700	55,740	67,260
	1回	420	214,206	78,936	99,899	90,120	62,190	58,065
	2回	219	252,573	68,415	99,713	96,390	57,765	52,380
	3回以上	458	264,638	68,894	104,020	95,850	53,880	61,395
65-69歳	0回	1946	326,742	79,457	126,768	118,710	58,425	77,490
	1回	595	315,425	83,233	105,691	119,160	63,300	70,770
	2回	319	310,262	70,978	142,073	135,795	57,420	74,670
	3回以上	653	273,425	77,370	125,617	129,150	58,065	78,675
70-74歳	0回	2047	404,603	83,970	157,820	173,820	61,635	105,045
	1回	587	306,721	84,494	138,816	158,325	60,600	95,400
	2回	348	326,674	72,812	141,981	155,760	63,210	86,940
	3回以上	686	314,909	79,401	145,780	165,030	61,335	101,700
75-79歳	0回	2319	512,013	86,916	179,120	210,570	60,720	133,215
	1回	568	479,694	89,875	159,132	225,990	62,565	126,180
	2回	311	364,505	83,223	158,753	191,145	60,195	113,340
	3回以上	650	414,323	86,541	163,165	222,930	64,860	120,435
80歳以上	0回	2621	536,514	79,174	200,126	248,100	54,060	160,245
	1回	431	429,261	91,937	189,761	257,160	63,915	144,360
	2回	251	431,368	78,722	184,998	249,375	60,015	148,440
	3回以上	461	448,955	103,885	188,713	239,190	75,660	153,180



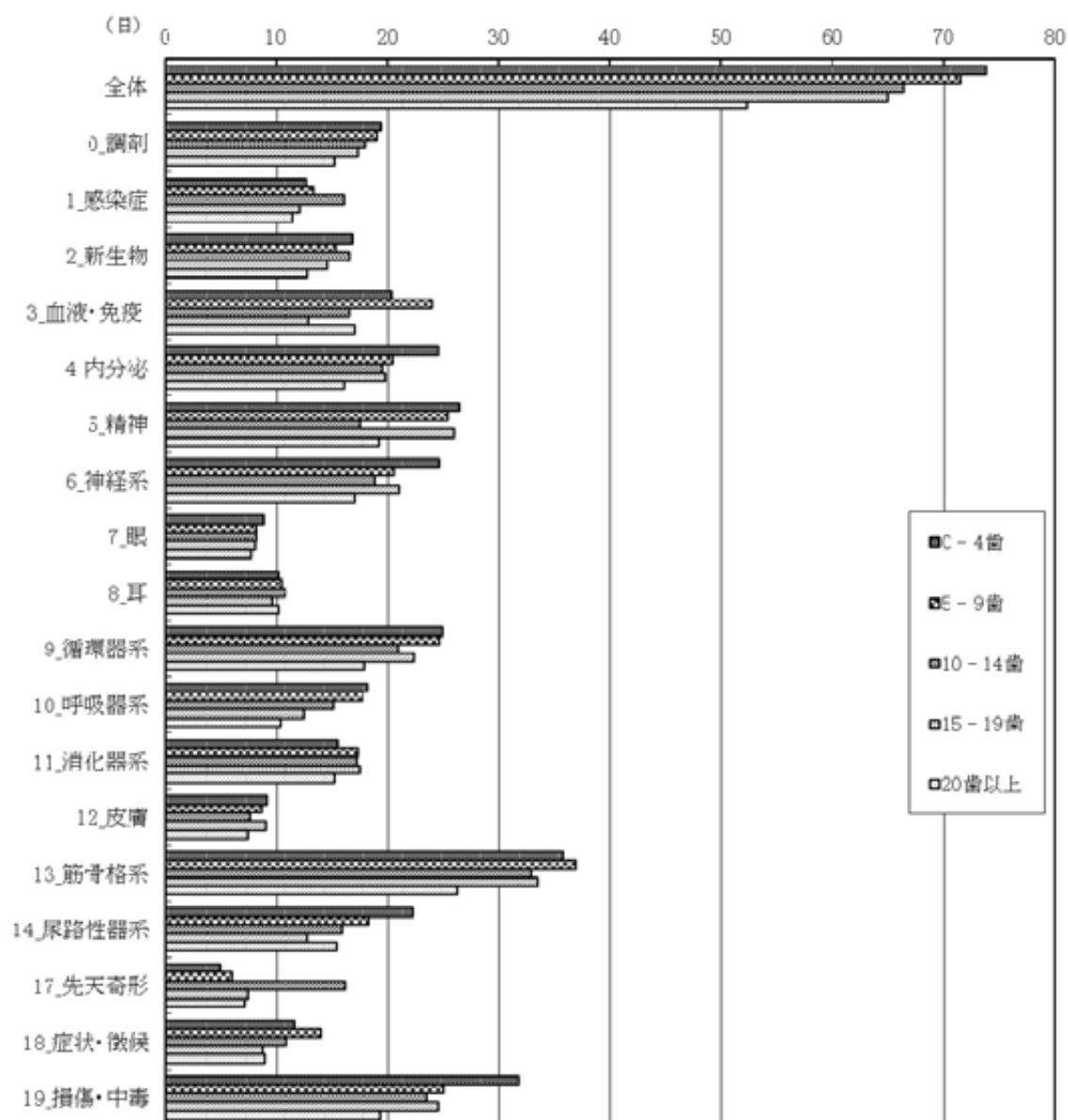
(2) 19 分類別の分析

残存歯数別19分類疾病別日数（一人あたり1年間平均、日）

全体では、残存歯数が少ないほど診療日数が長くなっており、0-4 歯は 73.8 日、20 歯以上は 52.3 日で 21.5 日多くなっていた。疾病分類別では、内分泌、眼、循環器系、呼吸器系、消化器系、筋骨格系でその傾向が認められた。

残存歯数分類	全体	0_調剤	1_感染症	2_新生物	3_血液・免疫	4_内分泌	5_精神	6_神経系	7_眼
0 - 4歯	73.8	19.4	12.7	16.9	20.3	24.5	26.5	24.6	8.9
5 - 9歯	71.6	19.1	13.3	15.3	24.0	20.4	25.4	20.5	8.3
10 - 14歯	66.3	18.1	16.2	16.6	16.6	19.6	17.5	18.9	8.2
15 - 19歯	65.0	17.3	12.1	14.6	12.8	19.8	26.0	21.0	8.1
20歯以上	52.3	15.3	11.5	12.7	17.0	16.1	19.3	17.1	7.8

8_耳	9_循環器系	10_呼吸器系	11_消化器系	12_皮膚	13_筋骨格系	14_尿路性器系	17_先天奇形	18_症状・徴候	19_損傷・中毒
10.2	25.0	18.3	15.6	9.2	35.8	22.4	5.0	11.6	31.8
10.5	24.6	17.8	17.3	8.7	36.9	18.3	6.0	13.9	25.1
10.8	21.0	15.2	17.2	7.7	33.0	15.9	16.2	10.9	23.5
9.6	22.4	12.5	17.5	9.1	33.5	12.8	7.5	8.8	24.6
10.2	18.0	10.4	15.3	7.5	26.3	15.5	7.1	9.0	19.3

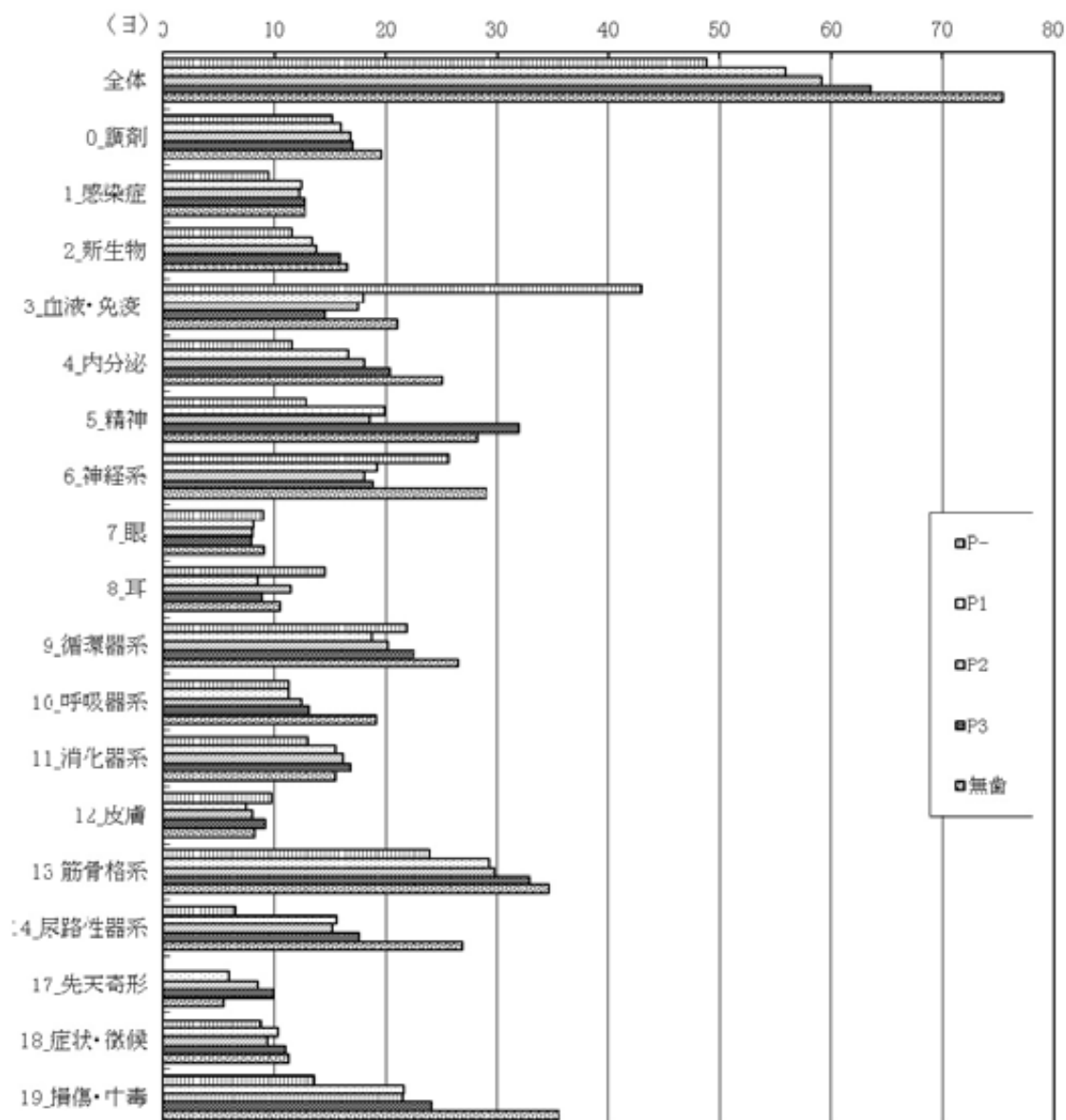


歯周病の程度別19分類疾病別日数（一人あたり1年間平均、日）

全体では、歯周病の程度が重いほど診療日数が多くなっており、P3は63.6日、P-は48.8日で、15日多くなっていた。疾病分類別では、感染症、新生物、内分泌、呼吸器系、消化器系、皮膚、筋骨格型、損傷・中毒でその傾向が認められた。

歯周炎分類	全体	0_調剤	1_感染症	2_新生物	3_血液・免疫	4_内分泌	5_精神	6_神経系	7_眼
P-	48.8	15.2	9.5	11.5	43.0	11.6	12.9	25.6	8.9
P1	55.9	15.9	12.4	13.4	17.9	16.6	19.9	19.2	8.1
P2	59.2	16.8	12.2	13.8	17.5	18.1	18.5	18.0	8.0
P3	63.6	17.1	12.7	15.8	14.5	20.4	32.0	18.8	7.9
無歯	75.5	19.7	12.8	16.6	21.0	25.1	28.2	29.1	9.0

8_耳	9_循環器系	10_呼吸器系	11_消化器系	12_皮膚	13_筋骨格系	14_尿路性器系	17_先天奇形	18_症状・徴候	19_損傷・中毒
14.5	21.9	11.2	13.1	9.8	23.9	6.5	0.0	8.7	13.6
8.5	18.7	11.2	15.4	7.4	29.3	15.5	5.9	10.3	21.6
11.4	20.2	12.4	16.2	8.0	29.8	15.2	8.5	9.3	21.5
8.8	22.5	13.1	16.8	9.1	32.9	17.6	10.0	11.0	24.1
10.5	26.6	19.1	15.4	8.2	34.6	26.9	5.4	11.2	35.6

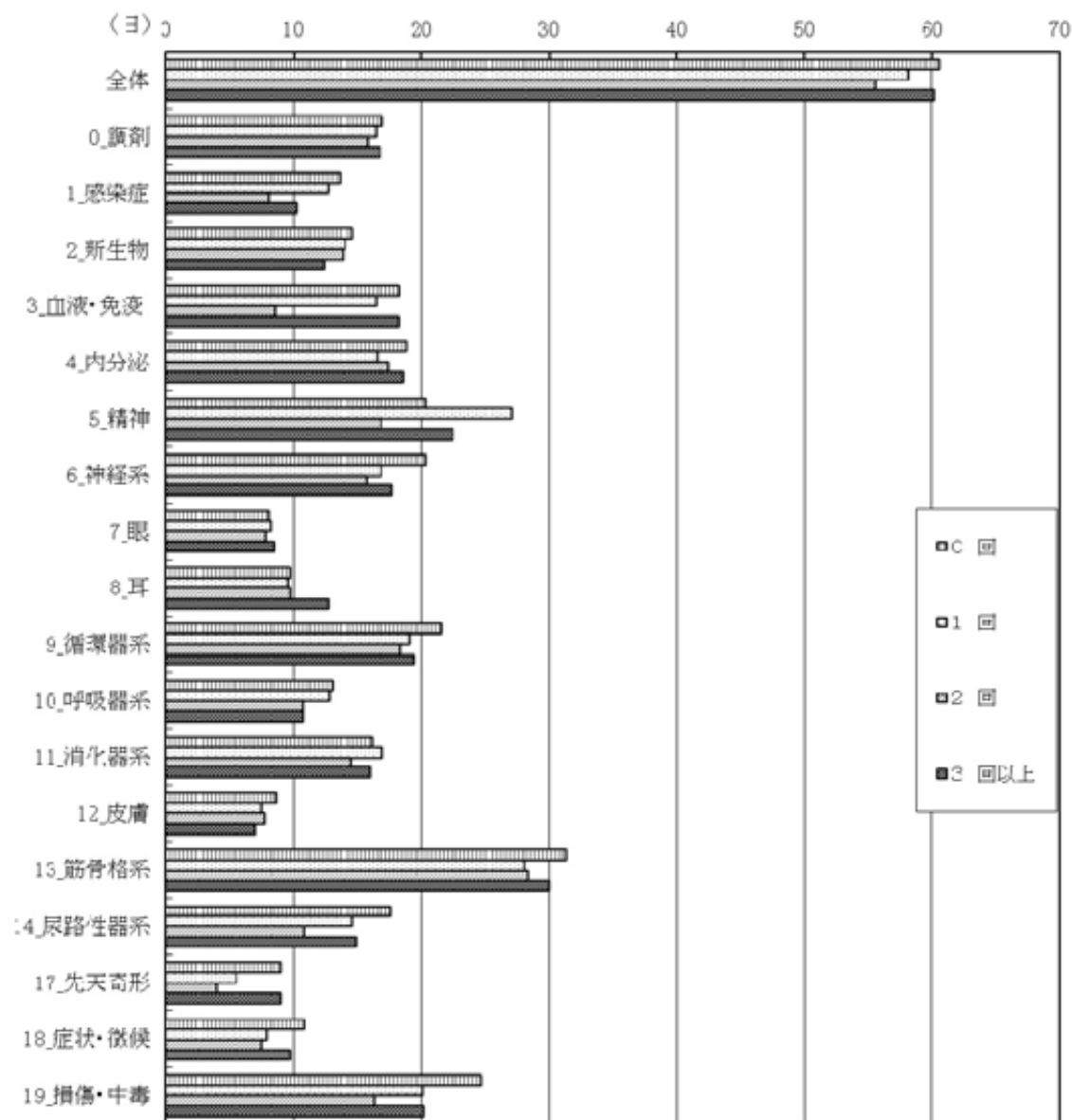


歯科健診受診頻度別19分類疾病別日数（一人あたり1年間平均、日）

全体では、歯科健診受診頻度が多くなるほど診療日数が少なくなり、3回以上では多くなっている。健診なしは60.5日、2回は55.5日で、約5日長くなっていた。疾病分類別でも、ほぼすべての疾病分類においてその傾向が認められた。

健 診 頻 度	全体	0_調剤	1_感染症	2_新生物	3_血液・免疫	4_内分泌	5_精神	6_神経系	7_眼
0 回	60.5	16.9	13.6	14.6	18.2	18.8	20.3	20.3	8.0
1 回	58.1	16.5	12.7	14.0	16.4	16.6	27.1	16.9	8.1
2 回	55.5	15.8	8.0	13.9	8.6	17.4	16.8	15.8	7.8
3 回以上	60.1	16.8	10.2	12.4	18.2	18.6	22.5	17.6	8.5

8_耳	9_循環器系	10_呼吸器系	11_消化器系	12_皮膚	13_筋骨格系	14_尿路性器系	17_先天奇形	18_症状・徴候	19_損傷・中毒
9.7	21.6	13.0	16.1	8.6	31.3	17.6	9.0	10.8	24.6
9.6	19.1	12.8	17.0	7.4	28.1	14.6	5.5	7.9	20.1
9.8	18.3	10.7	14.5	7.7	28.3	10.8	4.0	7.5	16.3
12.8	19.4	10.7	16.0	7.0	30.0	14.9	9.0	9.7	20.2

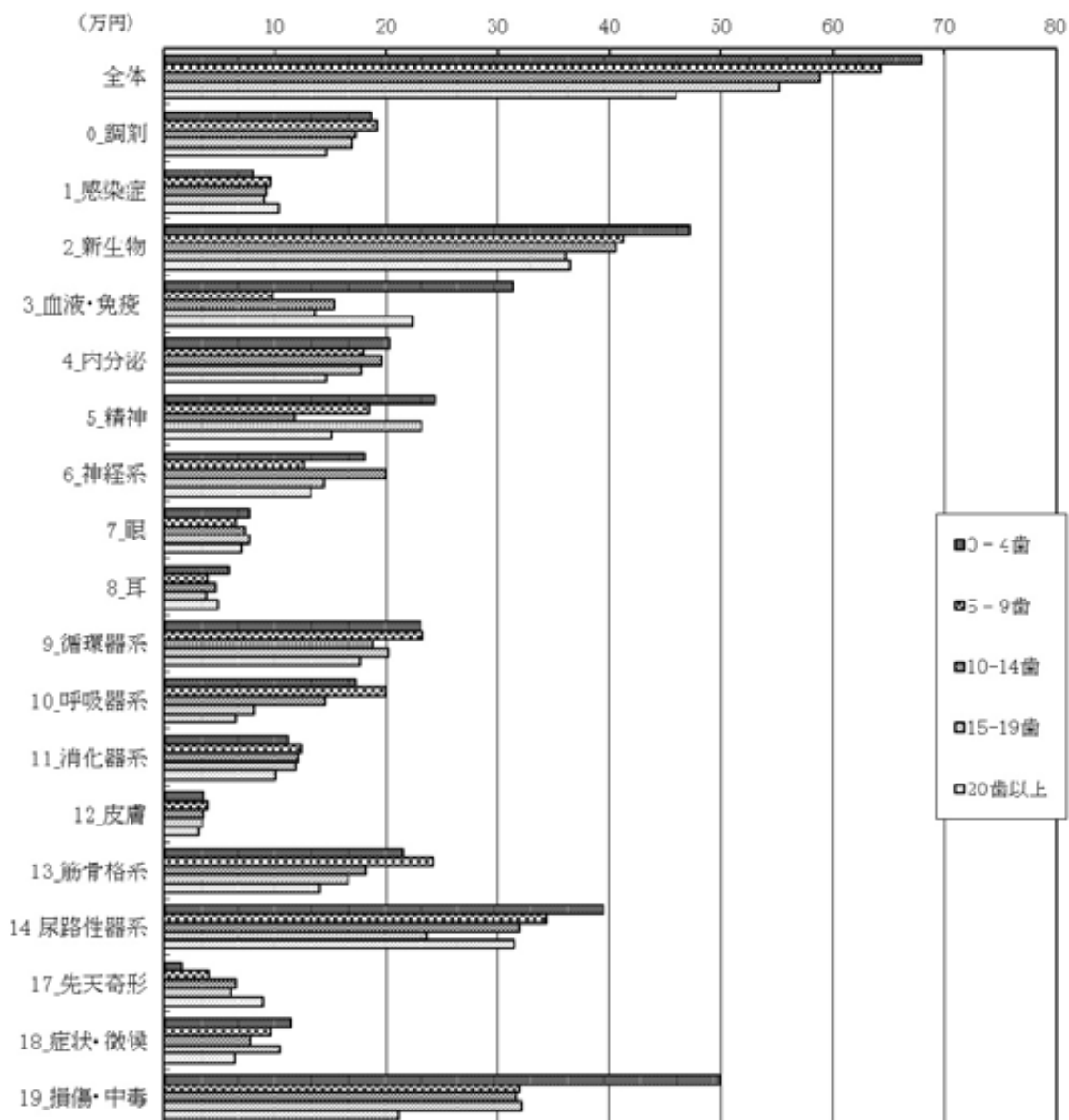


残存歯数別19分類疾病別診療費（一人あたり1年間平均、円）

全体では、残存歯数が少ないほど診療費が高くなっており、0-4歯は約67.9万円、20歯以上は約45.9万円で約22万円高くなっていた。疾病分類別では、新生物、内分泌、循環器系、呼吸器系、消化器系、皮膚、筋骨格系、症状・徴候、損傷・中毒でその傾向が認められた。

残存歯数分類	全体	0_調剤	1_感染症	2_新生物	3_血液・免疫	4_内分泌	5_精神	6_神経系	7_眼
0-4歯	679220	186580	81220	472330	313340	202900	243790	180130	77430
5-9歯	642800	191490	96190	412250	98170	179520	184050	126100	64980
10-14歯	588320	172840	91980	405580	153580	195200	118410	200470	73080
15-19歯	552460	169230	90570	360020	136950	178060	232110	144650	76940
20歯以上	459440	145750	104190	364710	223470	145700	151000	132030	70300

8_耳	9_循環器系	10_呼吸器系	11_消化器系	12_皮膚	13_筋骨格系	14_尿路性器系	17_先天奇形	18_症状・徴候	19_損傷・中毒
58220	231290	173440	112090	36690	214860	394270	16850	114100	499560
39870	232950	199800	123940	40240	241750	343460	41360	95820	319080
47260	188310	145400	120880	36400	181280	318920	65450	78560	316210
39540	202370	81670	119600	35230	166050	236400	60140	105280	320720
49650	176670	64990	101890	31290	140560	314250	89700	64560	211720

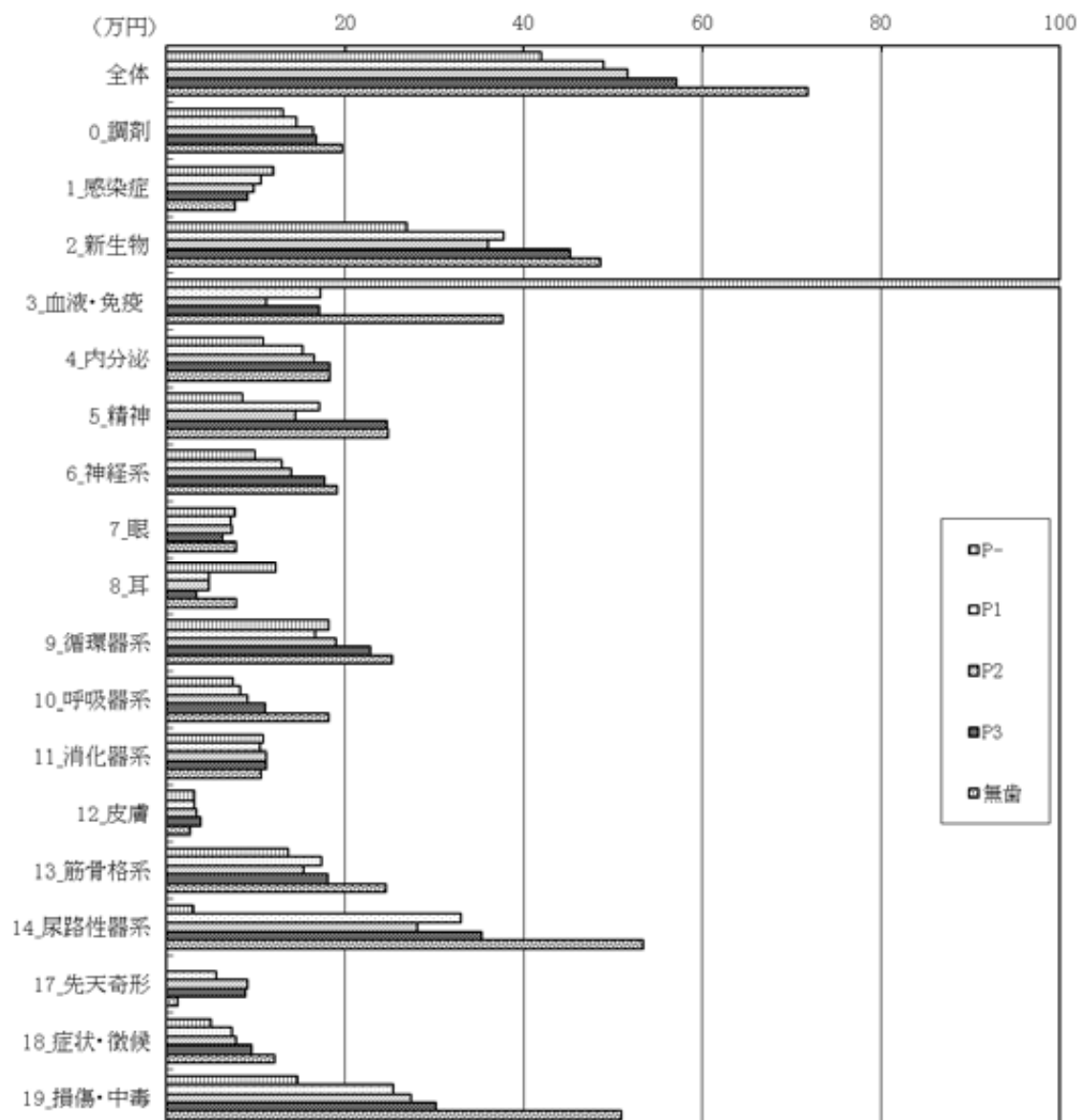


歯周病の程度別19分類疾病別診療費（一人あたり1年間、円）

全体では、歯周病の程度が重いほど診療費が高くなっており、P3は57.1万円、P-は41.9万円で約15万円高くなっていた。疾病分類別では、新生物、内分泌、神経系、循環器系、呼吸器系、筋骨格系、尿路性器系、症状・徴候、損傷・中毒、でその傾向が認められた。

歯周炎分類	全体	0_調剤	1_感染症	2_新生物	3_血液・免疫	4_内分泌	5_精神	6_神経系	7_眼
P-	419360	130690	120350	269100	2415080	108210	85150	99650	76820
P1	489650	146220	105690	377440	172030	152830	170940	129830	72240
P2	516340	163920	97700	359840	112080	165240	144910	139680	73960
P3	571430	167740	90650	451970	171870	182520	247210	177480	62720
無歯	717730	196730	76680	485960	375980	183420	248520	191730	77860

8_耳	9_循環器系	10_呼吸器系	11_消化器系	12_皮膚	13_筋骨格系	14_尿路性器系	17_先天奇形	18_症状・徴候	19_損傷・中毒
122890	181510	74960	108750	31630	135840	29890	0	50680	147270
48100	167220	82770	104540	31680	174120	330020	56410	73900	253750
47370	190160	91110	111680	34170	154150	281280	91230	77840	273630
33540	228800	110360	111620	38890	180140	353790	88330	95400	302080
78470	252800	181690	105770	26510	246270	533760	13270	121360	510000

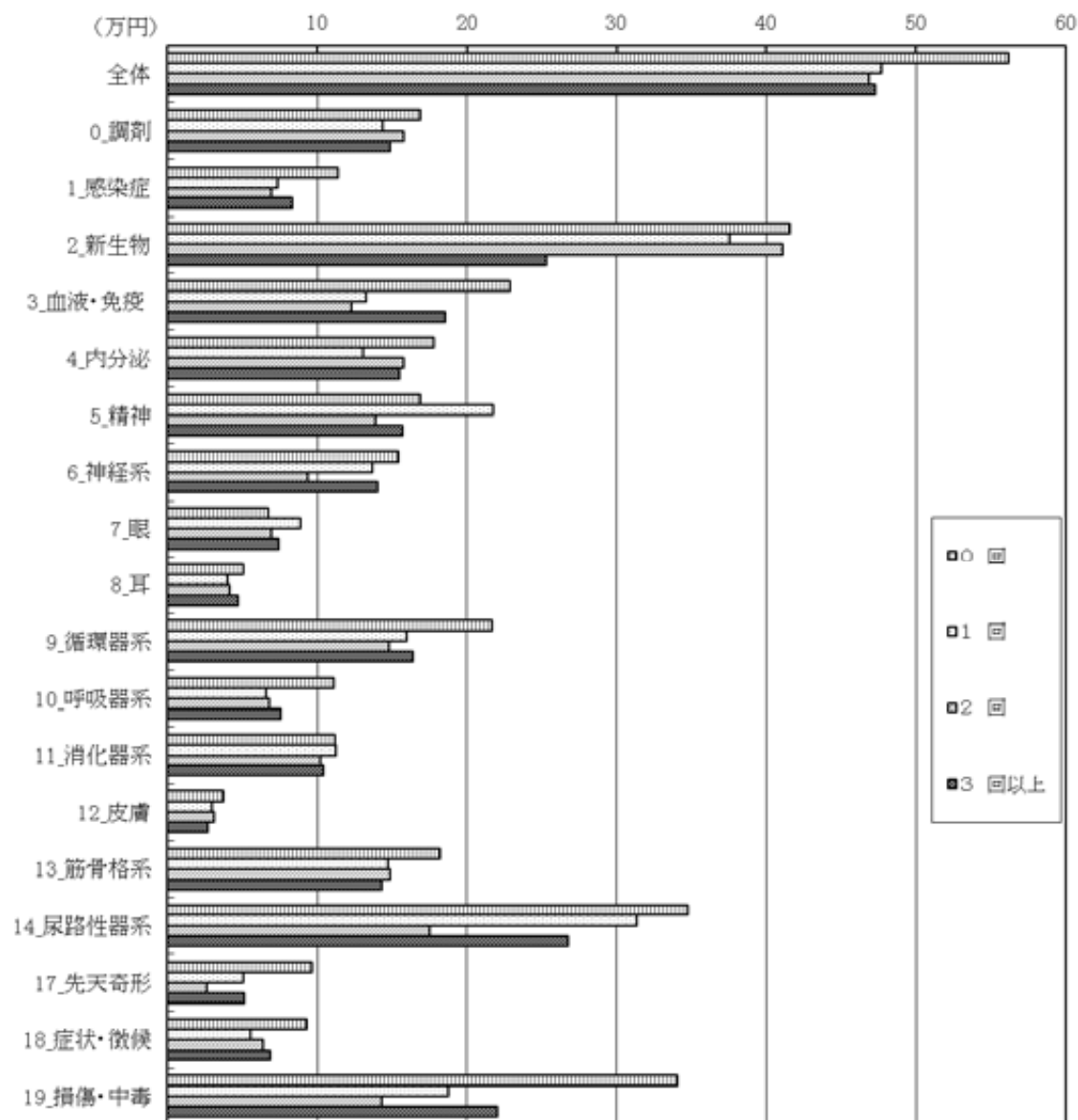


歯科健診受診頻度別19分類疾病別診療費（一人あたり1年間、円）

全体では、歯科健診受診頻度が多くなるほど診療費が低くなり、3回以上では高くなっていた。健診なしは約56.2万円、2回は約46.9万円で、約9万円低くなっていた。疾病分類別でも、ほぼすべての疾病分類においてその傾向が認められた。

健診頻度	全体	0_調剤	1_感染症	2_新生物	3_血液・免疫	4_内分泌	5_精神	6_神経系	7_眼
0回	561930	169240	114360	415860	229190	178170	169390	154540	67270
1回	476900	144100	73790	375730	132940	130440	217500	136990	88700
2回	468930	158250	69730	411370	123340	157860	138880	94070	69750
3回以上	472830	148720	83300	253410	186030	154860	157410	140270	74250

8_耳	9_循環器系	10_呼吸器系	11_消化器系	12_皮膚	13_筋骨格系	14_尿路性器系	17_先天奇形	18_症状・徴候	19_損傷・中毒
50450	217190	111220	112150	37620	182550	347530	97030	93330	340830
40230	159800	65870	112660	29700	147740	314010	50890	55960	187680
41860	148480	67990	102190	31630	149010	175220	26620	63760	143600
47020	164000	75730	104120	26940	143530	267830	51680	68830	220390



(3) 主要疾病別分析

悪性新生物 年齢階級別残存歯数別

悪性新生物の年齢階級別残存歯数別受診者数を下表に示す。

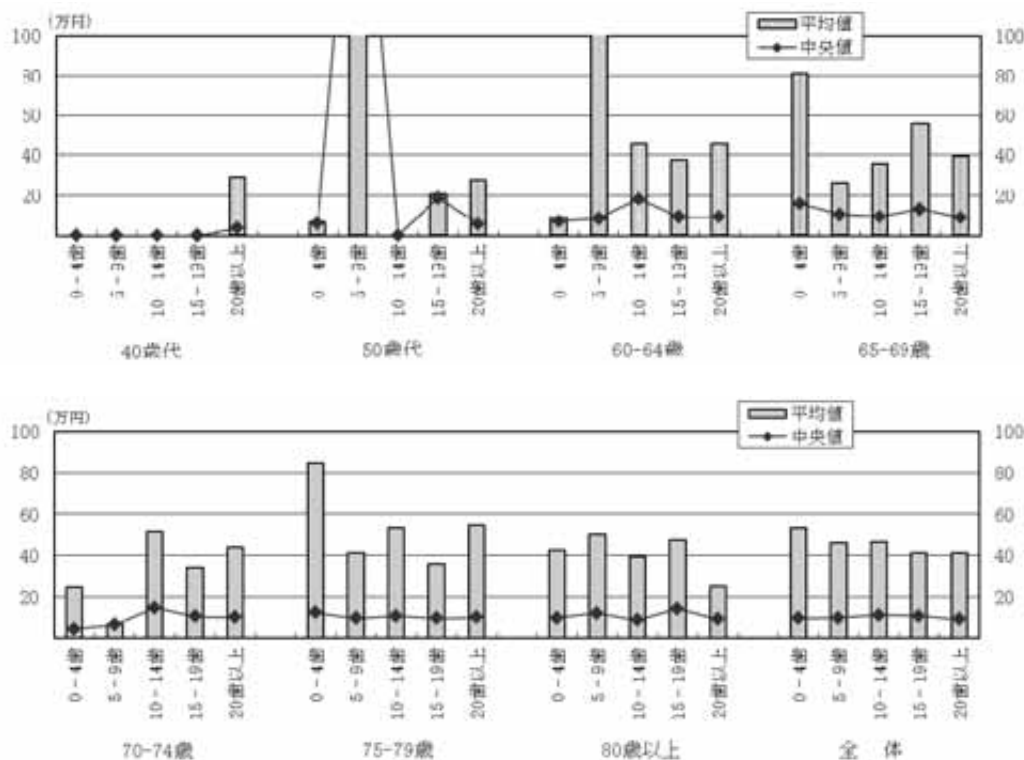
残存歯数	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
0 - 4 歯	0	2	5	8	23	50	76	164
5 - 9 歯	0	1	9	12	17	42	51	132
10 - 14 歯	0	0	6	30	40	72	50	198
15 - 19 歯	0	6	19	43	63	63	63	257
20 歯以上	15	49	109	171	199	169	118	830
計	15	58	148	264	342	396	358	1581

・診療費（一人あたり1年間、円）

年齢階級別でばらつきがあるが、全体では、残存歯数が少ないほど診療費が高くなっており、0-4 歯は 20 歯以上の約 1.3 倍高かった。

残 存 歯 数 分 類	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
0 - 4 歯			62580	62580	89430	71220	807610	160880
5 - 9 歯			2404920	2404920	1278010	84750	255150	104280
10 - 14 歯					451820	184650	348690	95960
15 - 19 歯			203320	189150	372210	92340	553810	132180
19 歯以下 (A)			416670	134940	557230	92130	470940	112800
20 歯以上 (B)	284780	36960	271790	57330	452470	92610	390860	91350
全 体	284780	36960	294270	62780	480080	92240	419070	97550
比 較 (A)/(B)			153.3%	235.4%	123.2%	99.5%	120.5%	123.5%

残 存 歯 数 分 類	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
0 - 4 歯	248220	42630	849440	122180	426040	97440	534110	93930
5 - 9 歯	67130	63600	414950	94410	504900	120330	464300	96390
10 - 14 歯	515810	147350	535220	105080	396840	85580	465570	110810
15 - 19 歯	342770	103050	358040	94620	475980	142260	413400	106260
19 歯以下 (A)	343200	87840	533000	100560	449820	112380	462460	103050
20 歯以上 (B)	442280	99870	549270	98520	251400	89850	414760	90660
全 体	400850	92820	539950	100040	384420	104400	437420	96930
比 較 (A)/(B)	77.6%	88.0%	97.0%	102.1%	178.9%	125.1%	111.5%	113.7%



悪性新生物 年齢階級別歯周病の程度別

悪性新生物の年齢階級別歯周病の程度別受診者数を下表に示す。

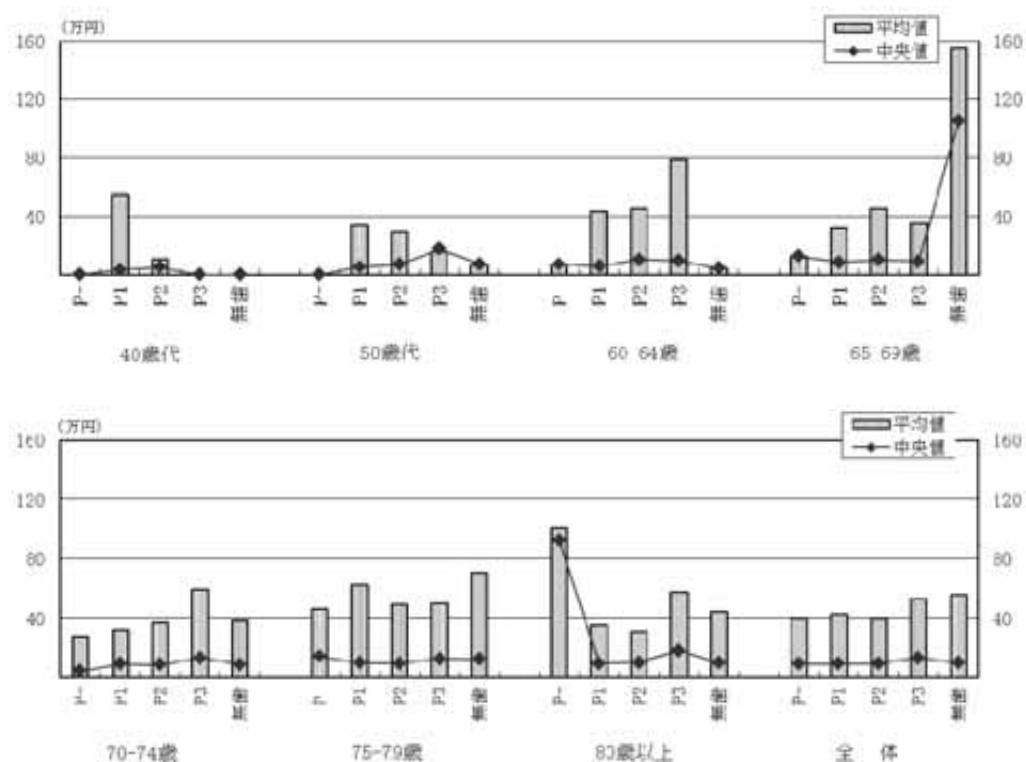
歯周病分類	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
P-	0	0	4	1	4	3	3	15
P1	6	15	34	64	82	101	76	378
P2	9	37	88	149	185	205	185	858
P3	0	5	20	47	62	65	67	266
無 歯	0	1	2	3	9	22	27	64
計	15	58	148	264	342	396	358	1581

・診療費（一人あたり1年間、円）

60歳以上の年齢階級では、80歳以上のP-を除き、概ね歯周病が重度になるほど診療費が高くなっていた。全体でも、歯周病が重度になるほど診療費が高くなり、P3はP-の約1.3倍高かった。

歯 周 病 分 類	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
歯周病なし P-					73030	70700	126000	126000
P1	552740	34500	342840	53220	437210	56790	324700	83630
P2	106130	49650	298610	67200	455580	104940	459030	100560
P3			161050	177270	785780	95480	354800	91410
歯周病あり(A)	284780	36960	298180	61800	497690	92960	407130	96350
無 歯			71520	71520	43650	43650	1552060	1052400
全 体	284780	36960	294270	62780	480080	92240	419070	97550
比 較 (A)/(P-)					681.5%	131.5%	323.1%	76.5%

歯 周 病 分 類	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
歯周病なし P-	276970	41060	464020	141300	1012650	925830	397070	90210
P1	323240	90380	627200	97530	354260	94830	425610	89030
P2	374220	85230	492380	94620	307510	100650	405070	92960
P3	593480	130200	502030	125400	577350	179610	531230	130610
歯周病あり(A)	402830	94290	530780	98520	373460	107720	432580	96980
無 歯	383310	87600	704980	122180	447790	95730	560390	96870
全 体	400850	92820	539950	100040	384420	104400	437420	96930
比 較 (A)/(P-)	145.4%	229.7%	114.4%	69.7%	36.9%	11.6%	108.9%	107.5%



悪性新生物 年齢階級別歯科健診受診頻度別

悪性新生物の年齢階級別歯科健診受診頻度別受診者数を下表に示す。

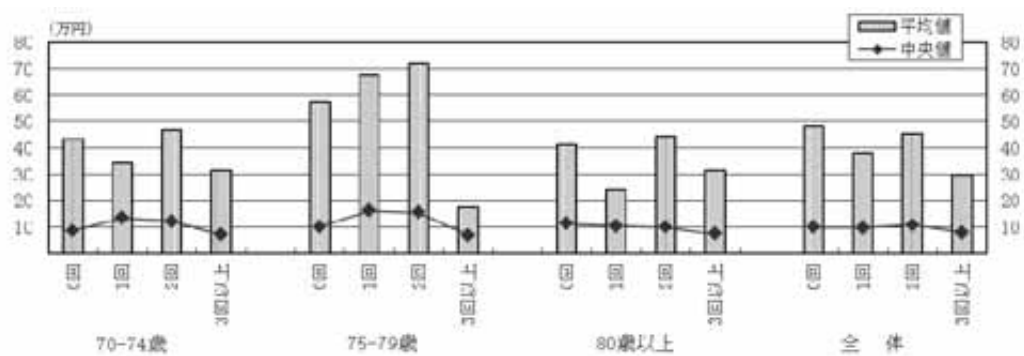
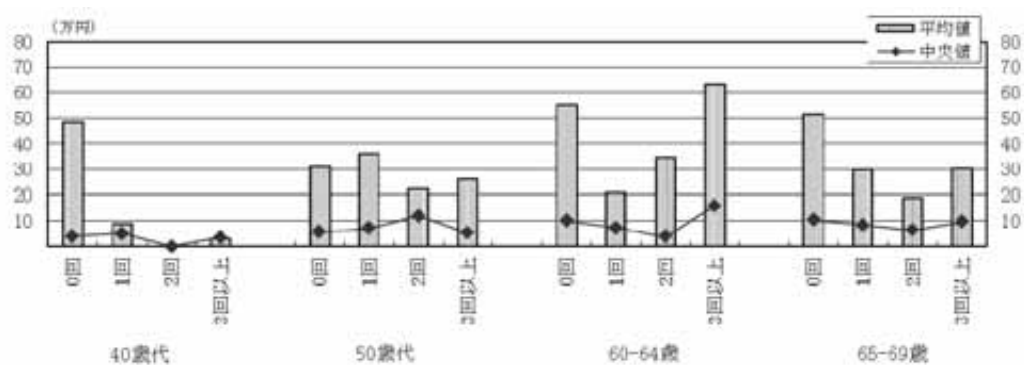
健 診 頻 度	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
0 回	8	28	86	154	189	247	261	973
1 回	3	9	25	38	56	57	42	230
2 回	0	10	17	17	32	31	20	127
3 回以上	4	11	20	55	65	61	35	251
計	15	58	148	264	342	396	358	1581

・診療費（一人あたり1年間、円）

年齢階級でばらつきがあるが、全体では歯科健診なしが最も高く、3回以上の約1.5倍高かった。
また、健診ありと比較しても約1.3倍高かった。

健 診 頻 度	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
健 診 な し (A)	483850	40910	309640	55490	550560	99290	515070	102870
1 回	90050	51510	361440	70350	210310	72690	299020	83150
2 回			223630	119000	344050	38460	191900	63600
3 回以上	32670	35960	264430	52320	629820	159180	303450	96690
健 診 有 り (B)	57260	36960	279930	67050	382310	74910	284680	92580
全 体	284780	36960	294270	62780	480080	92240	419070	97550
比 較 (A)/(B)	845%	111%	111%	83%	144%	133%	181%	111%

健 診 頻 度	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
健 診 な し (A)	435020	87600	574960	100410	411870	113640	484010	98820
1 回	344410	133320	677040	161700	243040	104940	383610	97140
2 回	468410	120830	721030	155550	446040	98390	453620	107790
3 回以上	316860	71460	178050	68910	314200	74220	297930	80400
健 診 有 り (B)	358640	109020	481910	99660	310570	91320	362860	91320
全 体	400850	92820	539950	100040	384420	104400	437420	96930
比 較 (A)/(B)	121%	80%	119%	101%	133%	124%	133%	108%



虚血性心疾患 年齢階級別残存歯数別

虚血性心疾患の年齢階級別残存歯数別受診者数を下表に示す。

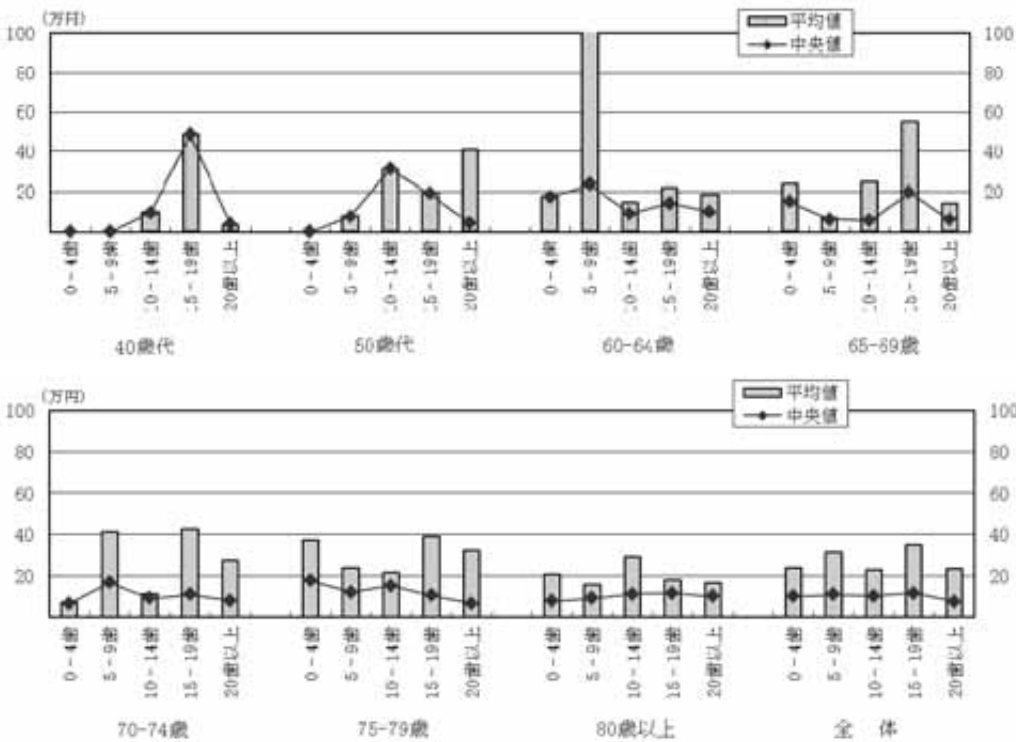
残 存 歯 数	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
0 - 4 歯	0	0	2	9	12	28	51	102
5 - 9 歯	0	1	4	5	12	26	35	83
10 - 14 歯	1	1	6	11	18	34	48	119
15 - 19 歯	2	1	5	17	26	44	39	134
20 歯 以 上	3	18	30	83	75	103	68	380
計	6	21	47	125	143	235	241	818

・診療費（一人あたり1年間、円）

年齢階級でばらつきがあり、残存歯数との関連は認められなかった。

残 歯 数 分 類	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
0 - 4 歯					171740	171740	235500	149250
5 - 9 歯			76710	76710	2236320	238110	66520	62310
10 - 14 歯	95250	95250	311070	311070	144610	90050	245160	55230
15 - 19 歯	484830	484830	189810	189810	217690	140670	548800	194520
19 歯 以 下 (A)	354970	206760	192530	189810	661460	114720	344720	94860
20 歯 以 上 (B)	29930	38520	404280	40250	179690	100680	139240	61320
全 体	192450	67260	374030	41700	353950	105360	208280	70800
比 較 (A)/(B)	1186.0%	536.8%	47.6%	471.6%	368.1%	113.9%	247.6%	154.7%

残 歯 数 分 類	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
0 - 4 歯	73460	64920	372470	175220	206580	78000	238330	99540
5 - 9 歯	411700	166350	238460	120380	158410	90330	313720	107550
10 - 14 歯	115600	90260	217520	149820	293820	110280	231520	102600
15 - 19 歯	426760	109170	389930	103560	181960	114660	350200	115430
19 歯 以 下 (A)	279390	87320	311980	128640	215490	99120	284990	107400
20 歯 以 上 (B)	276690	79140	323010	65430	166240	99170	235900	75290
全 体	277970	83310	316820	104280	201590	99120	262180	92780
比 較 (A)/(B)	101.0%	110.3%	96.6%	196.6%	129.6%	100.0%	120.8%	142.7%



虚血性心疾患 年齢階級別歯周病の程度別

虚血性心疾患の年齢階級別歯周病の程度別受診者数を下表に示す。

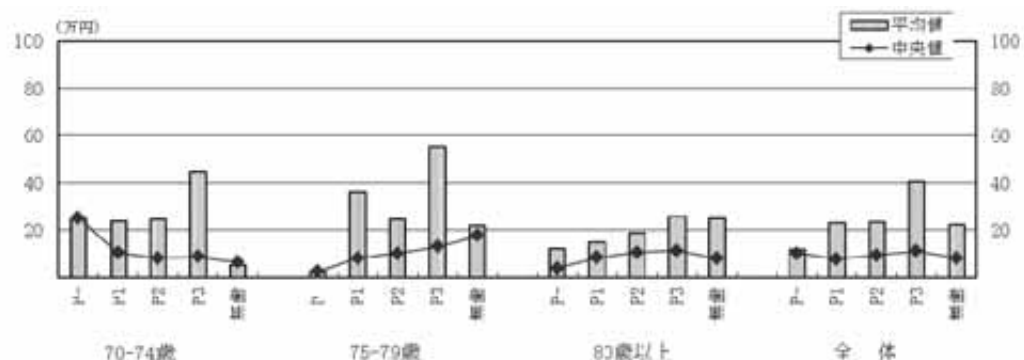
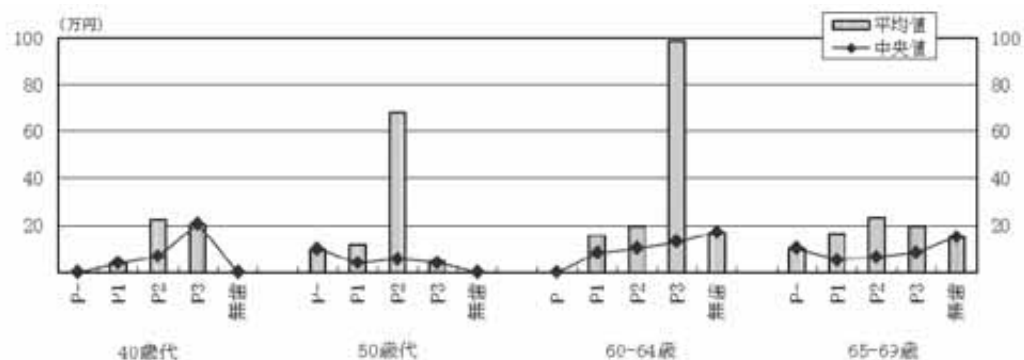
歯周病分類	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
P-	0	1	0	1	1	1	5	9
P1	1	7	13	29	33	53	42	178
P2	4	10	22	70	81	134	123	444
P3	1	3	10	23	25	35	39	136
無 歯	0	0	2	2	3	12	32	51
計	6	21	47	125	143	235	241	818

・診療費（一人あたり1年間、円）

年齢階級でばらつきがあるが、全体では、歯周病が重度になるほど診療費が高くなる傾向が認められた。P3はP-の約3.4倍高かった。

歯 周 病 分 類	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
歯周病なし P-			100680	100680			102750	102750
P1	38520	38520	118050	38520	160060	83220	167530	52500
P2	227360	67260	678290	56000	198860	102750	231880	65670
P3	206760	206760	48250	41700	983650	129170	197300	84660
歯周病あり(A)	192450	67260	387700	41430	362050	105360	210060	68480
無 歯					171740	171740	152310	152310
全 体	192450	67260	374030	41700	353950	105360	208280	70800
比 較 (A)/(P-)			385.1%	41.2%			204.4%	66.6%

歯 周 病 分 類	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
歯周病なし P-	253260	253260	24840	24840	122150	39840	121360	100680
P1	239720	102600	363080	81300	149860	84270	231750	77240
P2	249440	81030	247430	101790	190730	105480	236750	93840
P3	448940	86820	554410	131070	260190	112440	408100	111300
歯周病あり(A)	283010	86820	323430	103440	195600	103590	266320	93050
無 歯	52800	64080	218730	175980	252240	80160	225550	81630
全 体	277970	83310	316820	104280	201590	99120	262180	92780
比 較 (A)/(P-)	111.7%	34.3%	1302.1%	416.4%	160.1%	260.0%	219.4%	92.4%



虚血性心疾患 年齢階級別歯科健診受診頻度別

虚血性心疾患の年齢階級別歯科健診受診頻度別受診者数を下表に示す。

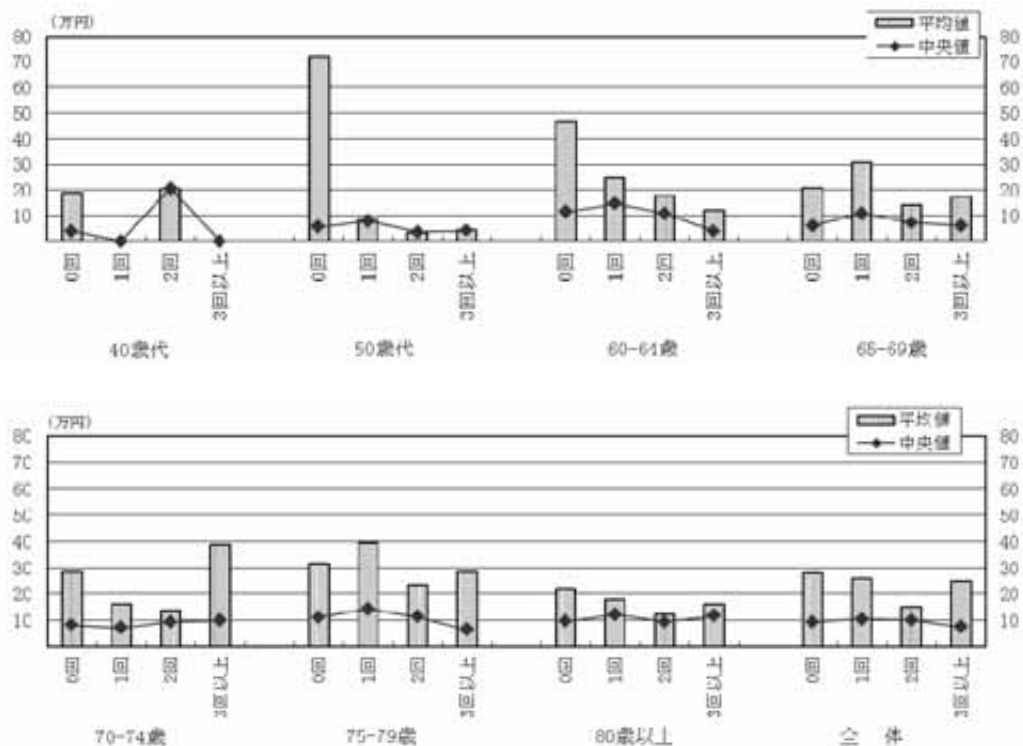
健診頻度	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
0 回	5	10	28	67	81	144	165	500
1 回	0	4	6	17	22	33	31	113
2 回	1	3	7	15	10	11	20	67
3 回以上	0	4	6	26	30	47	25	138
計	6	21	47	125	143	235	241	818

・診療費（一人あたり1年間、円）

年齢階級でばらつきがあるが、全体では、歯科健診受診頻度が多くなるほど診療費が低くなり、3回以上では多くなっていた。健診なしは健診ありの約1.2倍高かった。

健診頻度	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
健診なし(A)	189590	39270	720260	56000	469930	114840	209140	62310
1 回			90710	80520	247470	146720	309350	108360
2 回	206760	206760	35280	35730	181110	109200	144120	72300
3 回以上			45860	41430	120820	40220	177000	61770
健診有り(B)	206760	206760	59280	41700	183030	83220	207290	79940
全 体	192450	67260	374030	41700	353950	105360	208280	70800
比 較 (A)/(B)	92%	19%	1215%	134%	257%	138%	101%	78%

健診頻度	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
健診なし(A)	285860	81030	315420	111510	220400	96330	280520	93600
1 回	161310	71460	396880	141720	181630	122220	260030	104910
2 回	138020	93450	235170	113250	124090	94290	152110	100080
3 回以上	388890	98900	283980	64800	164230	116190	250940	74750
健診有り(B)	267670	88850	319020	96390	160760	113880	233350	90960
全 体	277970	83310	316820	104280	201590	99120	262180	92780
比 較 (A)/(B)	107%	91%	99%	116%	137%	85%	120%	103%



脳血管疾患 年齢階級別残存歯数別

脳血管疾患の年齢階級別残存歯数別受診者数を下表に示す。

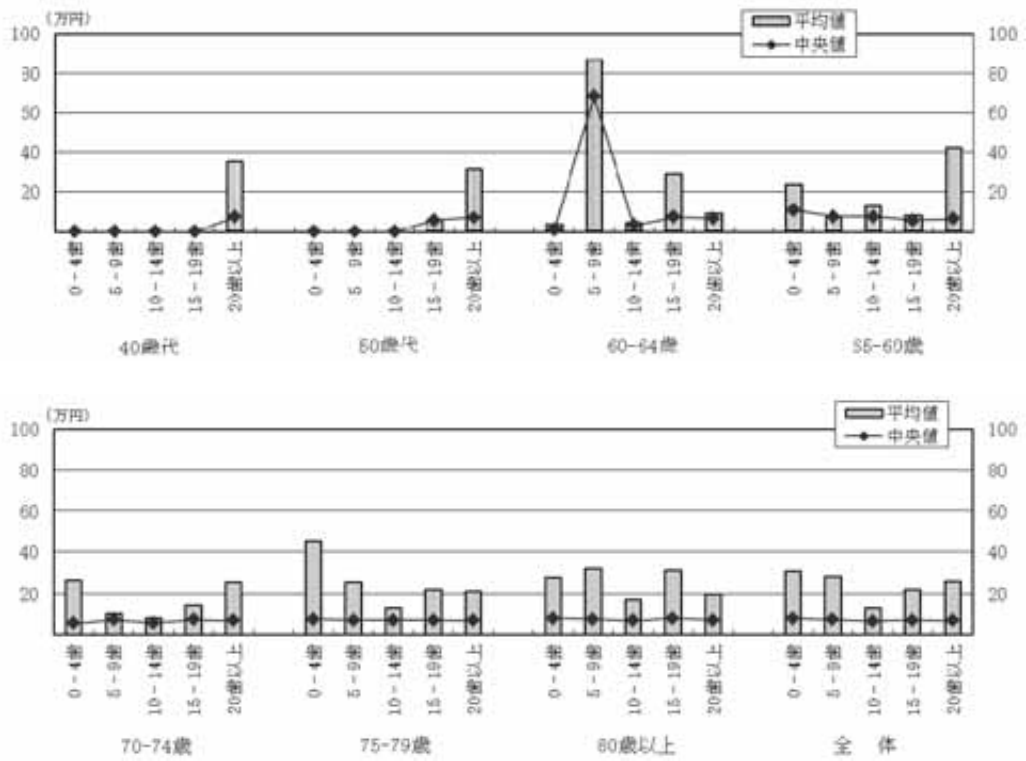
残 存 歯 数	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
0 - 4 歯	0	0	4	8	14	38	101	165
5 - 9 歯	0	0	3	7	10	35	63	118
10 - 14 歯	0	0	9	15	26	37	53	140
15 - 19 歯	0	2	14	21	36	40	56	169
20 歯 以 上	7	27	39	97	127	128	99	524
計	7	29	69	148	213	278	372	1116

・診療費（一人あたり1年間、円）

年齢階級でばらつきがあり、残存歯数との関連は認められなかった。

残 歯 数 分 類	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
0 - 4 歯					32660	7950	234150	109170
5 - 9 歯					863400	684600	71580	75300
10 - 14 歯					42980	31140	127790	77100
15 - 19 歯			57320	57320	290260	73910	78150	56700
19 歯 以 下 (A)			57320	57320	239040	54090	116320	75300
20 歯 以 上 (B)	351040	72870	313450	70710	86910	66240	421250	65190
全 体	351040	72870	295780	69600	153050	65640	316170	69600
比 較 (A)/(B)			18.3%	81.1%	275.1%	81.7%	27.6%	115.5%

残 歯 数 分 類	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
0 - 4 歯	262960	54810	456150	75390	273840	78360	307130	78360
5 - 9 歯	105330	71580	253390	69600	318210	74520	280170	72920
10 - 14 歯	84530	57510	130020	69600	170800	67650	131180	66830
15 - 19 歯	144270	71880	220410	70350	308800	78750	219660	70200
19 歯 以 下 (A)	141000	67880	265530	69600	271250	75780	235180	70200
20 歯 以 上 (B)	253040	68640	211350	68250	199920	69600	256010	69060
全 体	207800	68640	240580	69600	252270	73010	244960	69600
比 較 (A)/(B)	55.7%	98.9%	125.6%	102.0%	135.7%	108.9%	91.9%	101.7%



脳血管疾患 年齢階級別歯周病の程度別

脳血管疾患の年齢階級別歯周病の程度別受診者数を下表に示す。

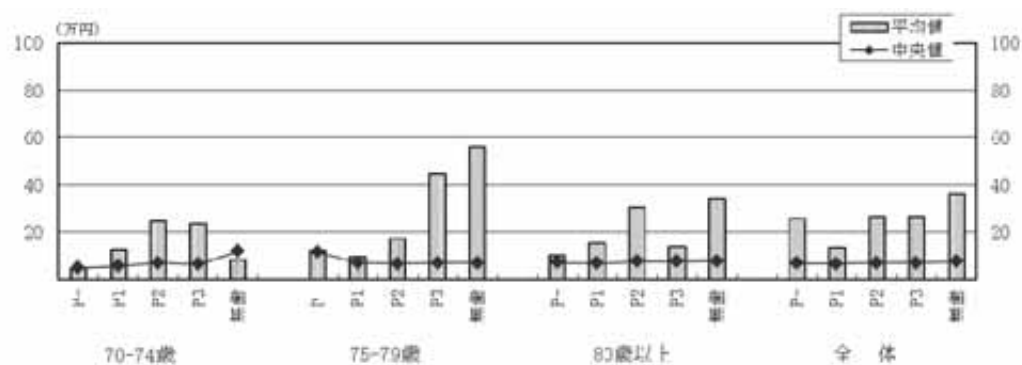
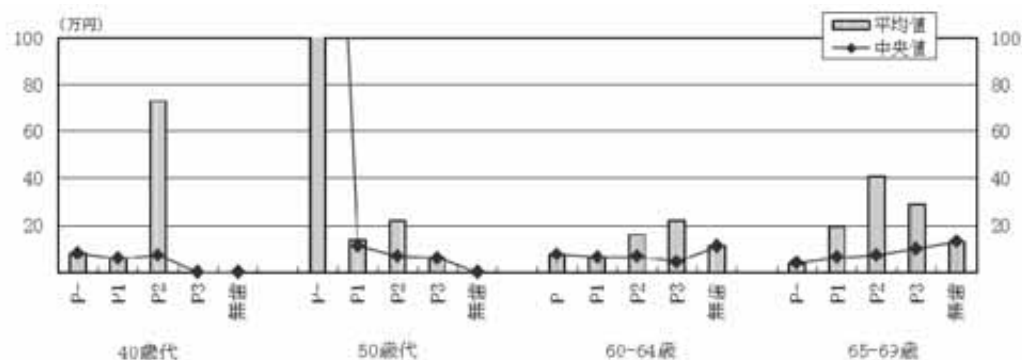
歯周病分類	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
P-	1	1	1	3	2	3	10	21
P1	3	7	15	43	55	47	66	236
P2	3	17	34	81	118	155	188	596
P3	0	4	18	17	33	54	58	184
無 歯	0	0	1	4	5	19	50	79
計	7	29	69	148	213	278	372	1116

・診療費（一人あたり1年間、円）

50歳代のP-が突出して高く、年齢階級でばらつきがあり、歯周病の程度との関連は認められなかった。

歯 周 病 分 類	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
歯周病なし P-	80400	80400	3667860	3667860	77100	77100	34960	39840
P1	62080	59040	134710	111390	65780	65640	193800	63300
P2	730220	72870	219160	67800	160670	67490	406520	71700
P3			60290	61650	217960	45360	289400	99480
歯周病あり(A)	396150	65960	175350	68870	154820	65040	327530	69600
無 歯					110580	110580	126730	130460
全 体	351040	72870	295780	69600	153050	65640	316170	69600
比 較 (A)/(P-)	492.7%	82.0%	4.8%	1.9%	200.8%	84.4%	936.9%	174.7%

歯 周 病 分 類	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
歯周病なし P-	49080	49080	123640	114000	105760	71880	259850	68640
P1	126210	57240	95000	69600	152620	69050	135290	65420
P2	245660	69600	174830	66510	306870	76740	265240	69600
P3	236720	63600	449110	70650	138720	75810	267360	69990
歯周病あり(A)	212330	67830	218030	69600	242980	70550	235440	69600
無 歯	84630	118740	562920	69600	339510	77490	363440	76620
全 体	207800	68640	240580	69600	252270	73010	244960	69600
比 較 (A)/(P-)	432.6%	138.2%	176.3%	61.1%	229.8%	98.1%	90.6%	101.4%



脳血管疾患 年齢階級別歯科健診受診頻度別

脳血管疾患の年齢階級別歯科健診受診頻度別受診者数を下表に示す。

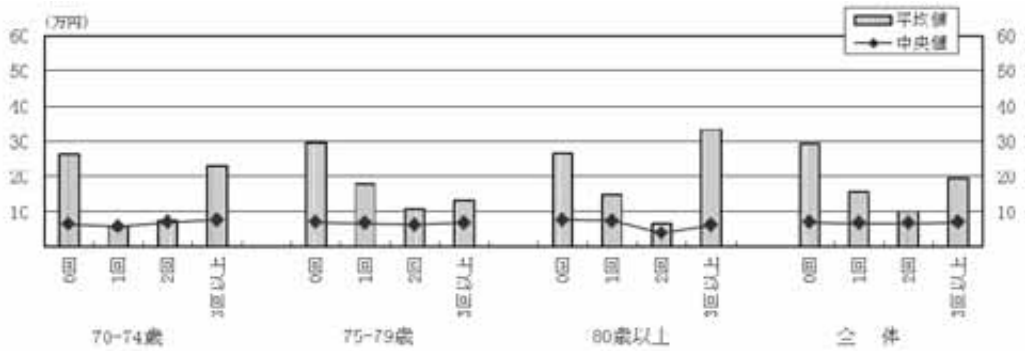
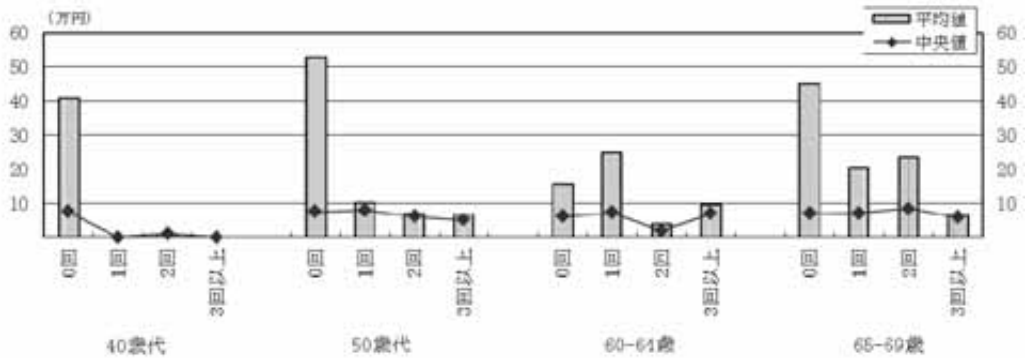
健診頻度	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
0 回	6	14	37	81	118	175	264	695
1 回	0	5	13	28	30	39	38	153
2 回	1	5	6	13	23	17	21	86
3 回以上	0	5	13	26	42	47	49	182
計	7	29	69	148	213	278	372	1116

・診療費（一人あたり1年間、円）

概ね各年齢階級で、歯科健診受診頻度が多くなるほど診療費が低くなり、3回以上では高くなっていた。全体では、健診なしは健診ありの1.8倍高かった。

健診頻度	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
健診なし(A)	407610	74990	528120	74990	157440	60690	447740	69600
1回			101270	79140	248850	71640	205120	70500
2回	11640	11640	69440	61500	39730	19140	234920	83610
3回以上			66080	50700	97090	69600	66520	57950
健診有り(B)	11640	11640	78930	61500	147980	69170	157120	69270
全 体	351040	72870	295780	69600	153050	65640	316170	69600
比較 (A)/(B)	3502%	644%	669%	122%	106%	88%	285%	100%

健診頻度	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
健診なし(A)	263620	63660	296390	69600	266850	76200	295470	69600
1回	58170	57510	178250	66510	148590	73010	155740	66510
2回	73640	69600	108970	62400	68020	38760	100300	66290
3回以上	231330	75600	132120	67620	333060	61260	195430	69000
健診有り(B)	138470	69600	145770	64320	216620	67430	161570	67620
全 体	207800	68640	240580	69600	252270	73010	244960	69600
比較 (A)/(B)	190%	91%	203%	108%	123%	113%	183%	103%



糖尿病 年齢階級別残存歯数別

糖尿病の年齢階級別残存歯数別受診者数を下表に示す。

残存歯数	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
0 - 4 歯	0	2	7	25	40	42	85	201
5 - 9 歯	1	6	8	25	44	44	57	185
10 - 14 歯	0	4	19	39	53	61	44	220
15 - 19 歯	2	12	32	41	73	70	49	279
20 歯以上	13	60	139	193	187	162	74	828
計	16	84	205	323	397	379	309	1713

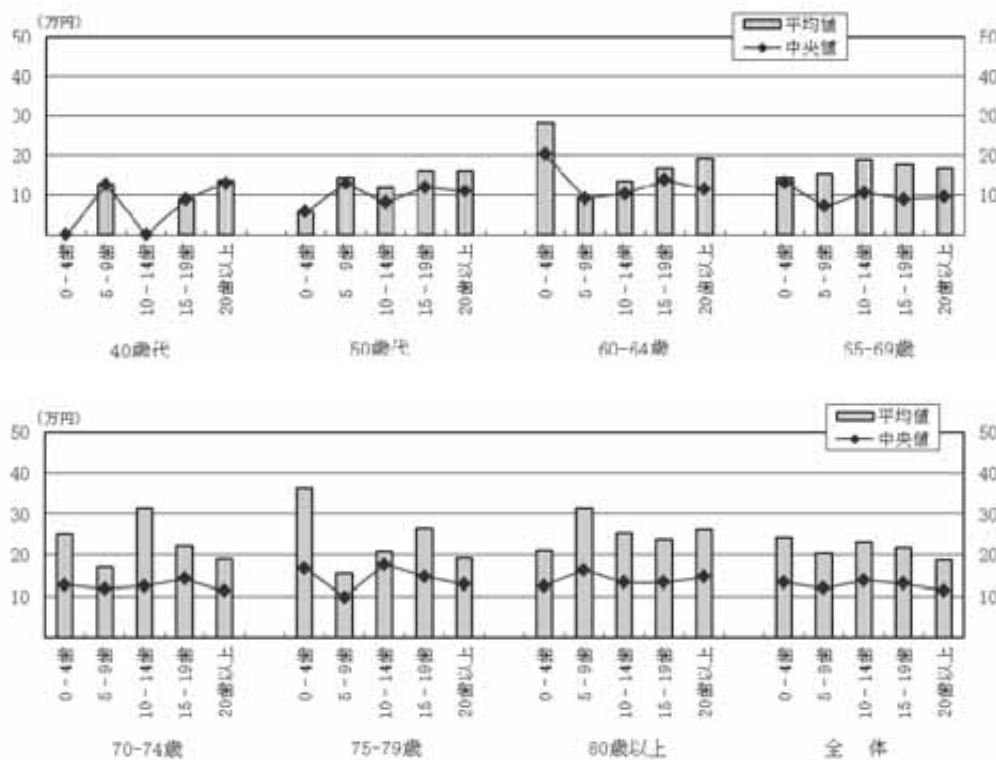
・診療費（一人あたり1年間、円）

年齢階級でばらつきがあるが、全体では概ね残存歯数が少ないほど診療費が高くなっていた。

0-4 歯は 20 歯以上の約 1.3 倍高かった。

残 歯 数 分 類	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
0 - 4 歯			57740	57740	281080	202680	143190	131190
5 - 9 歯	126510	126510	142020	128790	93650	92310	151840	72210
10 - 14 歯			117060	81060	132560	103080	189620	106020
15 - 19 歯	89940	89940	159510	119300	166330	137030	174920	88920
19 歯以下 (A)	102130	108990	139580	102170	159970	140880	168790	102480
20 歯以上 (B)	134840	129270	160090	108810	191760	115110	166610	95460
全 体	128710	119510	154230	104510	181530	117900	167480	96120
比 較 (A)/(B)	75.7%	84.3%	87.2%	93.9%	83.4%	122.4%	101.3%	107.4%

残 歯 数 分 類	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
0 - 4 歯	251910	127200	362390	167300	211960	124560	243660	133860
5 - 9 歯	170180	118290	155310	98120	313200	162240	203770	119340
10 - 14 歯	313290	125040	209040	176250	254390	132270	231500	138440
15 - 19 歯	221650	140970	264790	146690	238540	132000	218610	130710
19 歯以下 (A)	239760	131150	245810	146850	250000	138420	224400	130590
20 歯以上 (B)	191390	112680	193570	128490	263450	146000	189390	112980
全 体	216970	122850	223480	140370	253220	142740	207480	120690
比 較 (A)/(B)	125.3%	116.4%	127.0%	114.3%	94.9%	94.8%	118.5%	115.6%



糖尿病 年齢階級別歯周病の程度別

糖尿病の年齢階級別歯周病の程度別受診者数を下表に示す。

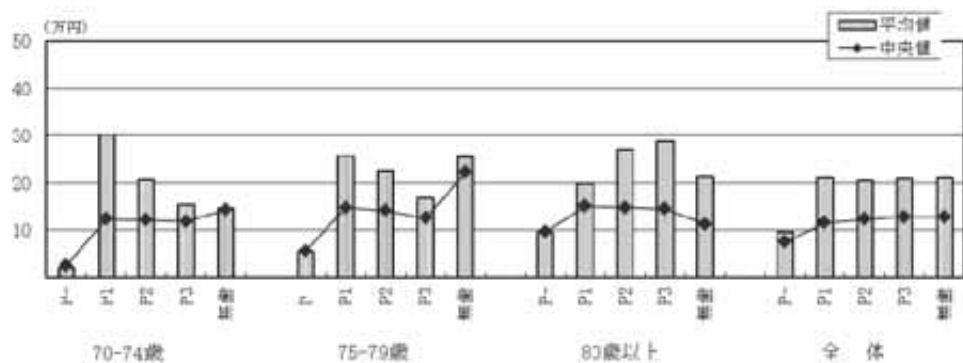
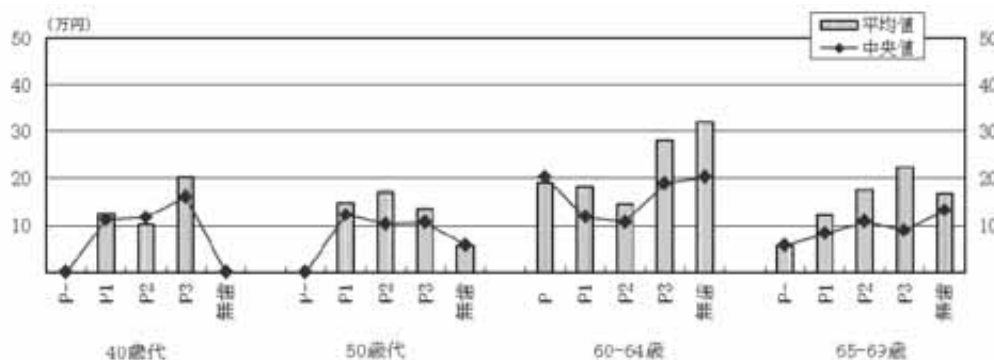
歯周病分類	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
P-	0	0	4	2	3	2	2	13
P1	5	21	64	93	90	91	53	417
P2	8	43	103	167	228	188	146	883
P3	3	18	31	51	65	75	64	307
無 歯	0	2	3	10	11	23	44	93
計	16	84	205	323	397	379	309	1713

・診療費（一人あたり1年間、円）

65歳以上の年齢階級では、概ね歯周病が重度になるほど診療費が高い傾向が見られた。
全体でも、歯周病ありは歯周病なしの約 2.2 倍高かった。

歯 周 病 分 類	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
歯 周 病 な し P-					190570	201300	57260	57260
P1	125480	112500	148340	123510	182800	118170	123090	83040
P2	103460	117750	169360	103530	146220	107160	176610	107970
P3	201440	160440	135680	106520	281610	188070	222910	89790
歯 周 病 あり (A)	128710	119510	156590	106470	179240	116700	168200	95460
無 歯			57740	57740	320390	200940	167290	132530
全 体	128710	119510	154230	104510	181530	117900	167480	96120
比 較 (A)/(P-)					94.1%	58.0%	293.8%	166.7%

歯 周 病 分 類	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
歯 周 病 な し P-	21880	25650	55920	55920	96260	96260	95910	75150
P1	302780	122960	257890	147810	200070	150510	211540	115050
P2	206960	121100	226510	141170	270840	147810	206090	123300
P3	154050	118560	168760	124980	289570	144570	209600	128070
歯 周 病 あり (A)	220500	121920	222340	140450	261140	146340	208180	121080
無 歯	147450	142410	255600	221760	213060	112710	211020	127260
全 体	216970	122850	223480	140370	253220	142740	207480	120690
比 較 (A)/(P-)	1007.8%	475.3%	397.6%	251.2%	271.3%	152.0%	217.1%	161.1%



糖尿病 年齢階級別歯科健診受診頻度別

糖尿病の年齢階級別歯周病の程度別受診者数を下表に示す。

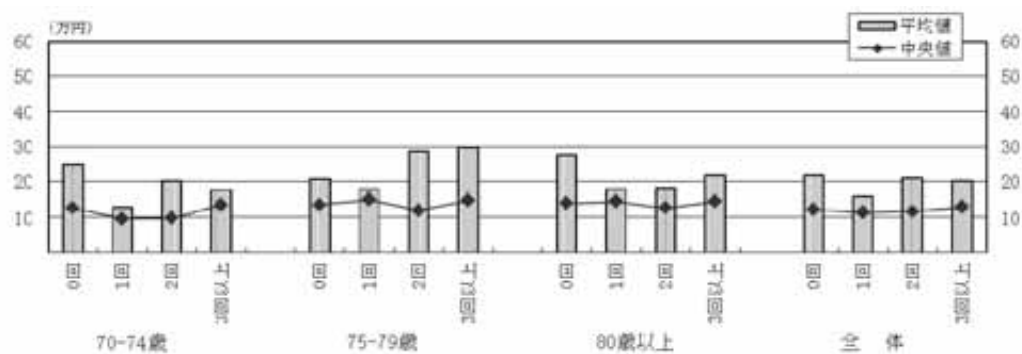
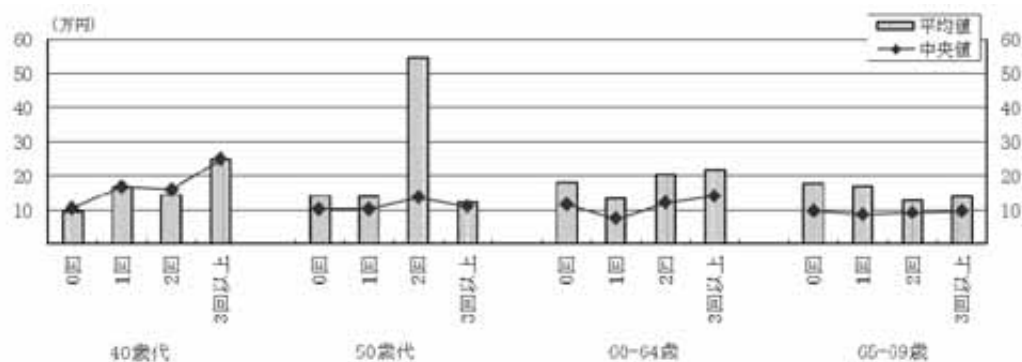
健診頻度	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
0 回	10	56	120	196	239	232	223	1076
1 回	1	12	32	50	48	60	38	241
2 回	3	3	22	23	30	26	21	128
3 回以上	2	13	31	54	80	61	27	268
計	16	84	205	323	397	379	309	1713

・診療費（一人あたり1年間、円）

年齢階級でばらつきがあるが、全体では、健診なしは健診ありの約 1.2 倍高くなっていた。

健診頻度	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
健診なし(A)	96130	105800	143040	102710	180060	116270	178540	97670
1 回	168000	168000	141190	103640	135210	75360	171220	87410
2 回	144980	160440	545610	136860	203530	121220	128700	91620
3 回以上	247550	247550	124180	110160	219410	141420	140400	95930
健診有り(B)	183010	164220	176620	107820	183600	119370	150410	93660
全 体	128710	119510	154230	104510	181530	117900	167480	96120
比較 (A)/(B)	53%	64%	81%	95%	98%	97%	119%	104%

健診頻度	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
健診なし(A)	249510	127020	208540	136190	276800	139740	218690	123080
1 回	131010	96980	179590	149910	178150	144350	160100	112950
2 回	203070	97730	286600	119600	183320	125880	210180	117450
3 回以上	176570	136280	296600	147810	218540	145080	203770	128690
健診有り(B)	167760	113150	247070	144690	192090	144350	188540	118620
全 体	216970	122850	223480	140370	253220	142740	207480	120690
比較 (A)/(B)	149%	112%	84%	94%	144%	97%	116%	104%



高血圧性疾患
 年齢階級別残存歯数別

高血圧性疾患の年齢階級別残存歯数別受診者数を下表に示す。

残存歯数	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
0 - 4 歯	0	6	12	31	79	176	325	629
5 - 9 歯	0	4	24	50	96	148	201	523
10 - 14 歯	0	6	39	74	127	182	202	630
15 - 19 歯	1	15	79	130	171	219	193	808
20 歯以上	17	139	319	597	577	512	328	2489
計	18	170	473	882	1050	1237	1249	5079

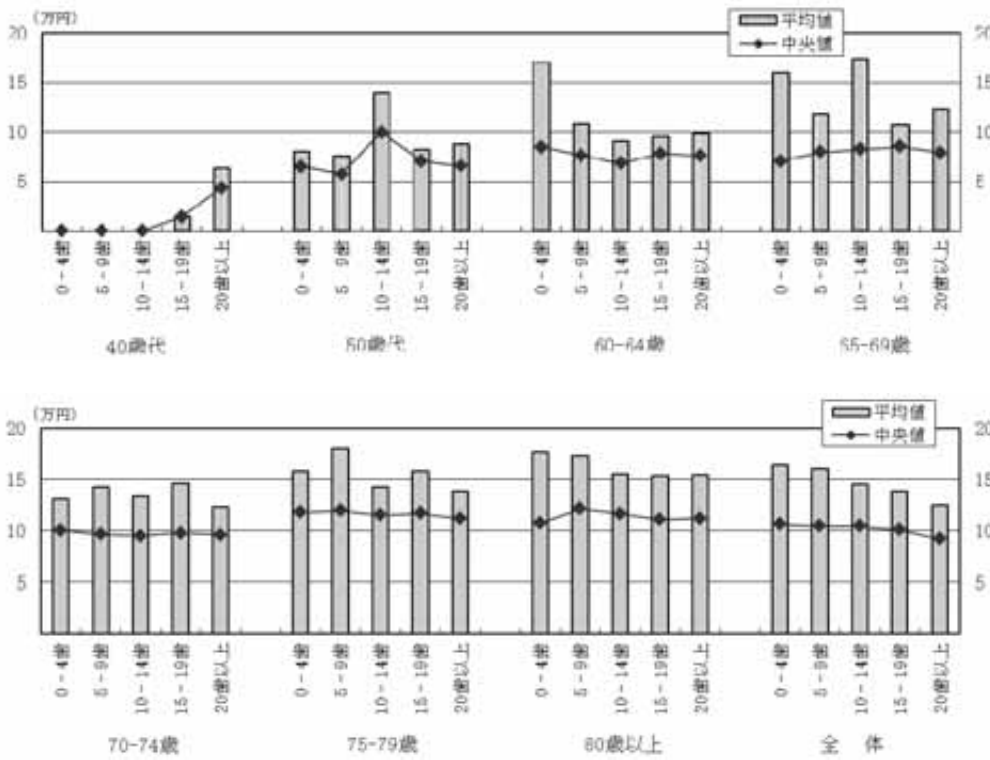
・診療費（一人あたり1年間、円）

年齢階級でばらつきがあるが、全体では残存歯数が少ないほど診療費が高くなっていた。

0-4 歯は 20 歯以上の 1.3 倍高かった。

残 歯 数 分 類	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
0 - 4 歯			79130	64940	169200	84170	159140	70560
5 - 9 歯			74940	57350	107260	75990	116990	79170
10 - 14 歯			138150	99450	89870	68160	172760	81900
15 - 19 歯	14430	14430	81360	70200	94180	77820	106240	85020
19 歯以下 (A)	14430	14430	91090	71400	100970	77150	131150	81090
20 歯以上 (B)	62910	43290	87220	65100	97790	75510	122000	78840
全 体	60220	43290	87920	65780	98830	75840	124960	80370
比 較 (A)/(B)	22.9%	33.3%	104.4%	109.7%	103.3%	102.2%	107.5%	102.9%

残 歯 数 分 類	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
0 - 4 歯	130940	99750	157950	117470	177000	106860	163920	105570
5 - 9 歯	143090	95750	180610	119150	173480	121200	160730	104100
10 - 14 歯	133870	94710	143130	114630	155440	116180	145350	104150
15 - 19 歯	145960	97440	158370	116730	153540	110160	138320	100640
19 歯以下 (A)	139620	95730	158980	116970	166590	111630	150770	103440
20 歯以上 (B)	122740	95640	138570	111090	154150	111440	124370	91260
全 体	130350	95690	150530	113970	163320	111630	137830	97440
比 較 (A)/(B)	113.8%	100.1%	114.7%	105.3%	108.1%	100.2%	121.2%	113.3%



高血圧性疾患 年齢階級別歯周病の程度別

高血圧性疾患の年齢階級別歯周病の程度別受診者数を下表に示す。

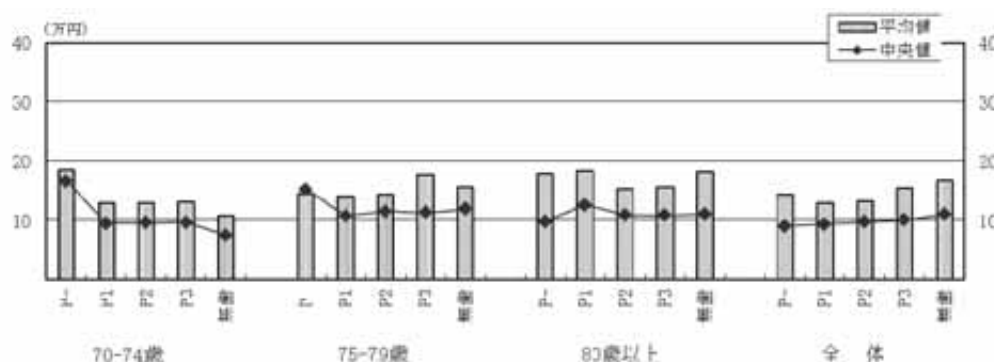
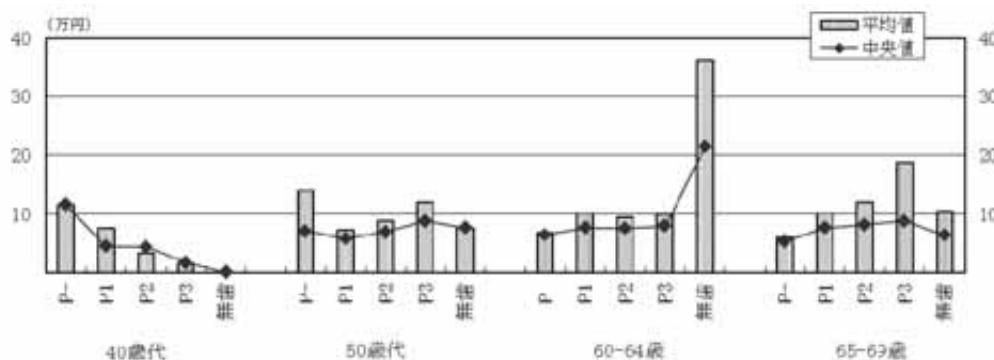
歯周病分類	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
P-	1	5	6	6	13	11	12	54
P1	10	63	141	219	304	265	230	1232
P2	5	83	239	511	542	660	620	2660
P3	2	18	84	136	162	230	221	853
無 歯	0	1	3	10	29	71	166	280
計	18	170	473	882	1050	1237	1249	5079

・診療費（一人あたり1年間、円）

年齢階級でばらつきがあるが、中央値でみると全体では、歯周病が重度になるほど診療費が高くなっていた。

歯 周 病 分 類	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
歯周病なし P-	115050	115050	139150	70200	68790	64070	60780	52710
P1	76650	44400	72780	57720	100790	75510	100620	75540
P2	33770	43290	89300	68640	94640	74850	120250	81240
P3	16740	16740	121010	87320	100250	78830	186140	87500
歯周病あり(A)	56990	43290	86430	65400	97530	75680	125630	80550
無 歯			75900	75900	359740	213000	104890	63170
全 体	60220	43290	87920	65780	98830	75840	124960	80370
比 較 (A)/(P-)	49.5%	37.6%	62.1%	93.2%	141.8%	118.1%	206.7%	152.8%

歯 周 病 分 類	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
歯周病なし P-	186080	166140	146020	152340	179280	98130	143790	90240
P1	129630	94800	141270	107070	184260	125490	130540	93570
P2	130200	95870	144290	115220	152850	108450	132410	97050
P3	131600	96170	177620	112430	155780	107880	155390	100290
歯周病あり(A)	130250	95690	150240	112710	160200	112470	136060	96570
無 歯	108580	74400	156090	118650	182340	110160	166800	110160
全 体	130350	95690	150530	113970	163320	111630	137830	97440
比 較 (A)/(P-)	70.0%	57.6%	102.9%	74.0%	89.4%	114.6%	94.6%	107.0%



高血圧性疾患 年齢階級別歯科健診受診頻度別

高血圧性疾患の年齢階級別歯科健診受診頻度別受診者数を下表に示す。

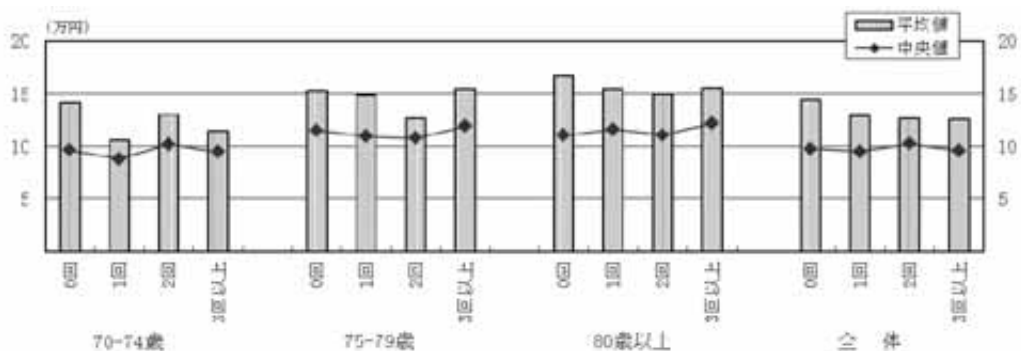
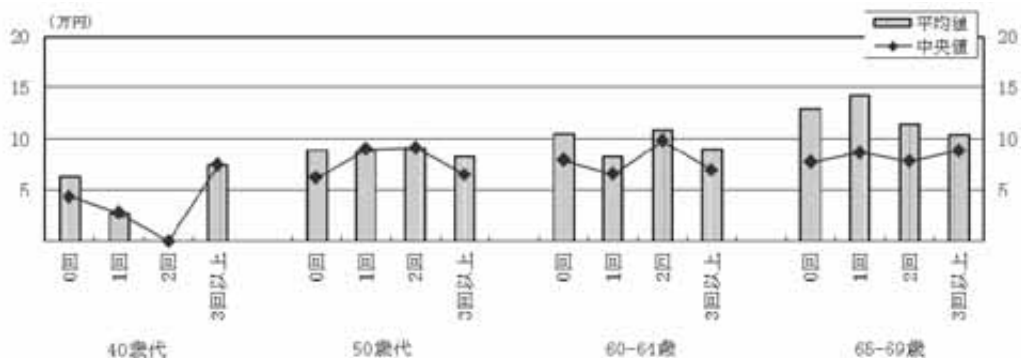
健診頻度	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
0 回	14	95	273	509	593	762	887	3133
1 回	2	29	77	142	165	166	145	726
2 回	0	19	38	66	111	99	83	416
3 回以上	2	27	85	165	181	210	134	804
計	18	170	473	882	1050	1237	1249	5079

・診療費（一人あたり1年間、円）

高齢の年齢階級になるほど、歯科健診頻度が多くなるほど診療費が低くなり3回以上では高くなる傾向が見られた。全体でも、その傾向が認められ、健診なしは健診ありの約 1.1 倍高かった。

健診頻度	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
健診なし(A)	62840	43290	88720	61800	104770	78840	128580	77040
1 回	27740	27740	88280	89790	82900	65490	141900	86450
2 回			91190	91050	107690	98000	114680	78240
3 回以上	74360	74360	82450	65040	90200	69300	103290	88410
健診有り(B)	51050	43850	86920	69990	90710	70170	120000	87420
全 体	60220	43290	87920	65780	98830	75840	124960	80370
比較 (A)/(B)	123%	99%	102%	88%	115%	112%	107%	88%

健診頻度	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
健診なし(A)	141960	96150	152890	115100	167320	110160	144410	97500
1 回	105970	88050	148430	109290	154560	115710	129040	94700
2 回	130520	101700	126780	107700	149080	110400	126940	102320
3 回以上	114420	94470	154860	118830	155170	121460	125760	95720
健診有り(B)	115280	94110	146760	111630	153530	116180	127240	97440
全 体	130350	95690	150530	113970	163320	111630	137830	97440
比較 (A)/(B)	123%	102%	104%	103%	109%	95%	114%	100%



動脈硬化症 年齢階級別残存歯数別

動脈硬化症の年齢階級別残存歯数別受診者数を下表に示す。

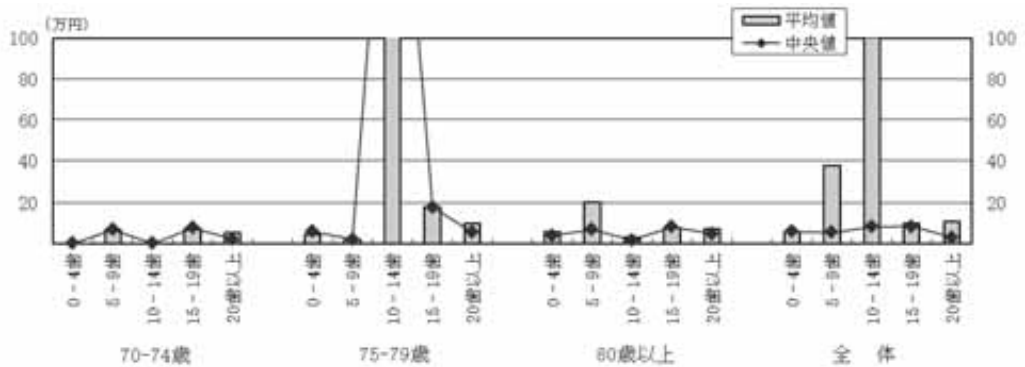
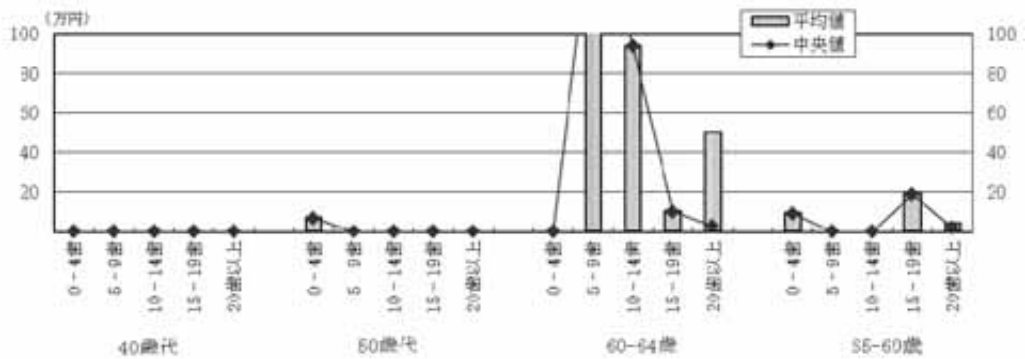
残 存 歯 数	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
0 - 4 歯	0	1	0	1	0	3	6	11
5 - 9 歯	0	0	2	0	2	2	7	13
10 - 14 歯	0	0	1	0	0	2	3	6
15 - 19 歯	0	0	1	1	6	2	4	14
20 歯 以上	0	0	4	9	10	10	8	41
計	0	1	8	11	18	19	28	85

・診療費（一人あたり1年間、円）

該当者が少なく、残存歯数との関連は不明だった。

残 歯 数 分 類	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
0 - 4 歯			68010	68010			91140	91140
5 - 9 歯					1646850	1646850		
10 - 14 歯					936270	936270		
15 - 19 歯					98670	98670	187170	187170
19 歯 以下 (A)			68010	68010	1082160	517470	139160	139160
20 歯 以上 (B)					496500	26660	37620	17550
全 体			68010	68010	789330	63860	56080	20880
比 較 (A)/(B)					218.0%	1941.4%	369.9%	792.9%

残 歯 数 分 類	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
0 - 4 歯			43760	60090	57860	37940	57970	60090
5 - 9 歯	68750	68750	19970	19970	202070	67560	375820	55620
10 - 14 歯			2497740	2497740	31840	17310	1004540	81480
15 - 19 歯	70880	76740	177770	177770	78650	81570	98660	82650
19 歯 以下 (A)	70350	76740	613580	64890	108590	58700	293900	66680
20 歯 以上 (B)	55240	20850	98010	54200	72830	47840	108280	29040
全 体	61960	43140	342230	64890	98370	58700	204370	52650
比 較 (A)/(B)	127.4%	368.1%	626.1%	119.7%	149.1%	122.7%	271.4%	229.6%



動脈硬化症 年齢階級別歯周病の程度別

動脈硬化症の年齢階級別歯周病の程度別受診者数を下表に示す。

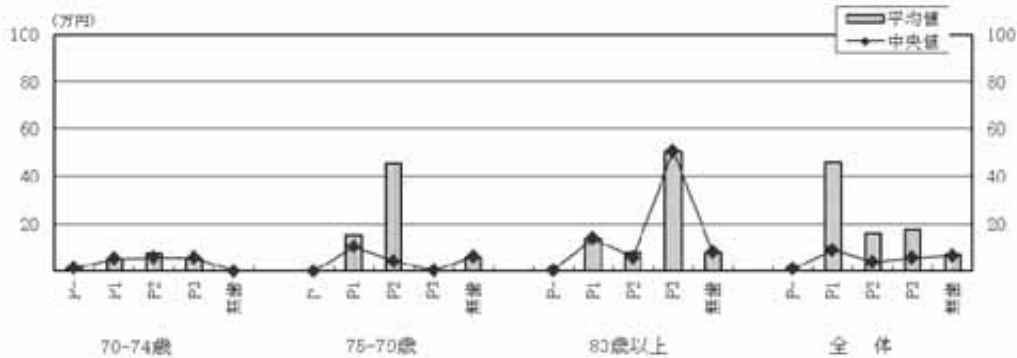
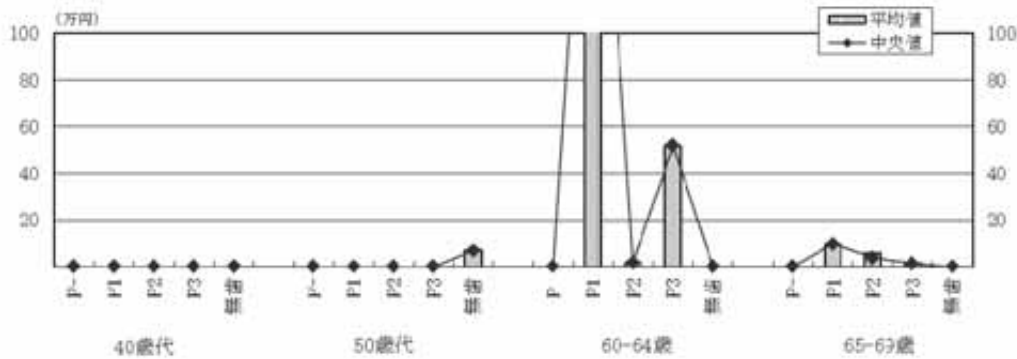
歯周病分類	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
P-	0	0	0	0	1	0	1	2
P1	0	0	2	2	5	3	2	14
P2	0	0	4	7	8	13	22	54
P3	0	0	2	2	4	1	1	10
無 歯	0	1	0	0	0	2	2	5
計	0	1	8	11	18	19	28	85

・診療費（一人あたり1年間、円）

該当者が少なく歯周病の程度との関連は不明だった。

歯 周 病 分 類	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
歯 周 病 な し P-								
P1					2602040	2602040	96140	96140
P2					18910	18140	56800	37170
P3					517470	517470	13500	13500
歯 周 病 あ り (A)					789330	63860	56080	20880
無 歯			68010	68010				
全 体			68010	68010	789330	63860	56080	20880
比 較 (A)/(P-)								

歯 周 病 分 類	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
歯 周 病 な し P-	13890	13890			4140	4140	9020	9020
P1	52960	52650	156070	103170	137360	137360	457430	89450
P2	78550	56510	454300	42000	82230	58700	163270	38240
P3	52030	55700	2340	2340	505050	505050	177740	55700
歯 周 病 あ り (A)	64780	52650	375080	64890	103560	61770	217920	49380
無 歯			62940	62940	80730	80730	71070	65790
全 体	61960	43140	342230	64890	98370	58700	204370	52650
比 較 (A)/(P-)	466.4%	379.0%			2501.3%	1492.0%	2417.4%	547.8%



動脈硬化症 年齢階級別歯科健診受診頻度別

動脈硬化症の年齢階級別歯科健診受診頻度別受診者数を下表に示す。

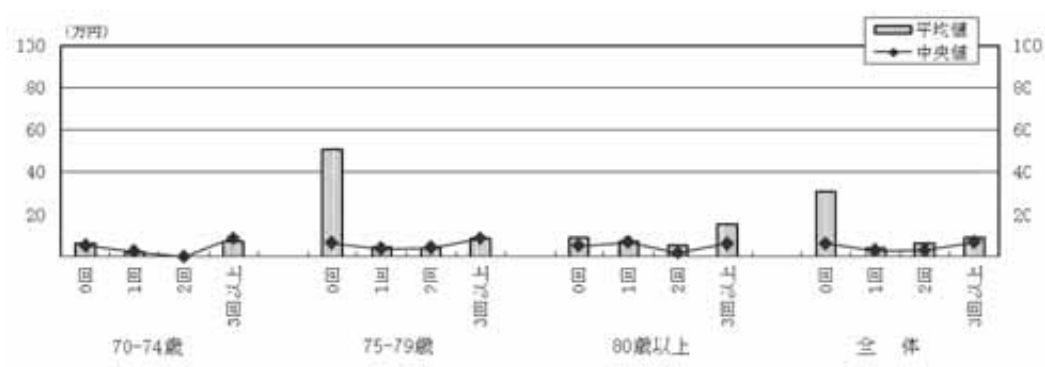
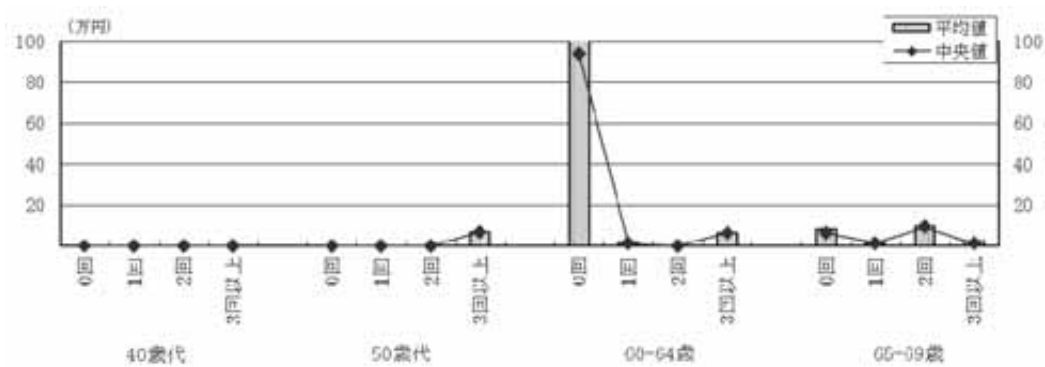
健診頻度	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全体
0回	0	0	5	4	11	12	16	48
1回	0	0	1	2	2	4	3	12
2回	0	0	0	2	0	1	3	6
3回以上	0	1	2	3	5	2	6	19
計	0	1	8	11	18	19	28	85

・診療費（一人あたり1年間、円）

該当者が少なく、歯科健診受診頻度との関連は不明だが、全体では、健診なしが健診ありの約4.4倍高かった。

健診頻度	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
健診なし(A)					1234990	936270	83260	64160
健診あり(B)	1回				12000	12000	15000	15000
	2回						93710	93710
	3回以上		68010	68010	63860	63860	22140	10860
健診あり(B)			68010	68010	46570	29040	40550	10860
全体			68010	68010	789330	63860	56080	20880
比較(A)/(B)					2652%	3224%	205%	591%

健診頻度	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
健診なし(A)	64170	52650	509130	62940	89570	50330	307430	60930
健診あり(B)	1回	22860	22860	45780	37280	74190	68190	41120
	2回			42000	42000	53850	17310	65160
	3回以上	72720	87540	83790	83790	156200	61590	91080
健診あり(B)	58470	33630	56100	64890	110110	61910	70670	45780
全体	61960	43140	342230	64890	98370	58700	204370	52650
比較(A)/(B)	110%	157%	908%	97%	81%	81%	435%	133%



歯の疾患 年齢階級別残存歯数別

歯の疾患の年齢階級別残存歯数別受診者数を下表に示す。

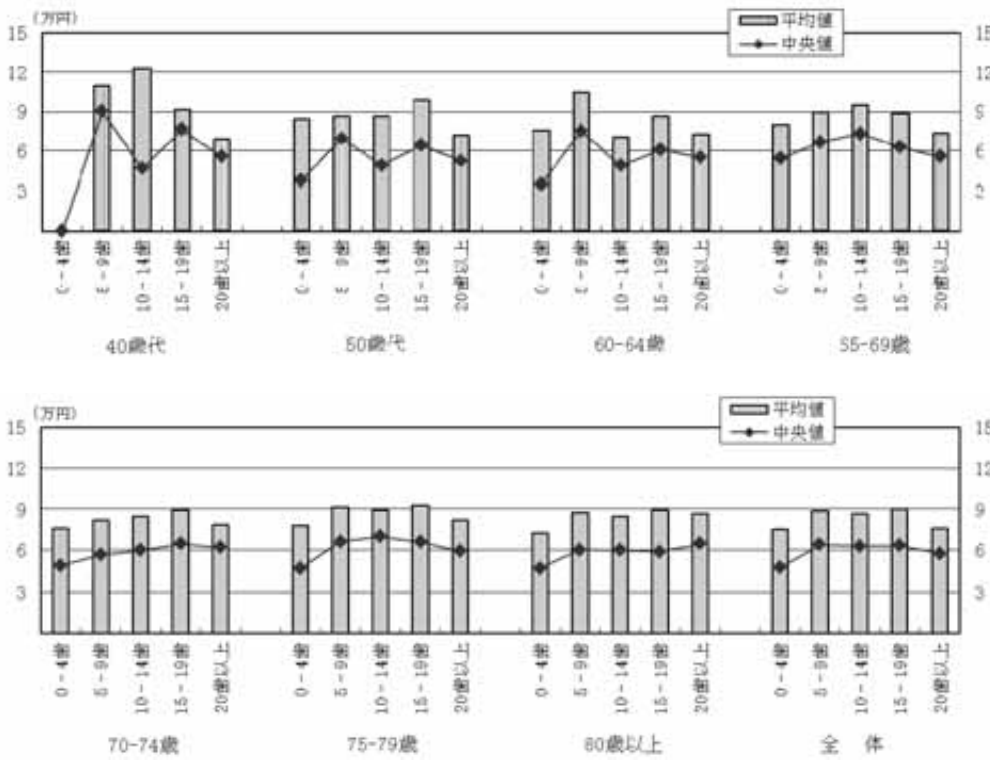
残 存 歯 数	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
0 - 4 歯	0	12	35	73	163	266	510	1059
5 - 9 歯	6	27	71	121	190	304	384	1103
10 - 14 歯	11	49	107	227	321	398	428	1541
15 - 19 歯	18	116	222	358	449	493	430	2086
20 歯以上	411	808	1206	1637	1484	1170	700	7416
計	446	1012	1641	2416	2607	2631	2452	13205

・診療費（一人あたり1年間、円）

各年齢階級とも、概ね5-19歯の診療費が高く、0-4歯と20歯以上は低くなっていた。全体でも、同様に5-19歯が高く、0-4歯と20歯以上は低くなっていた。

残 歯 数 分 類	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
0 - 4 歯			83620	38030	74970	35010	79050	54600
5 - 9 歯	109290	90210	86470	69690	104310	75120	89180	66870
10 - 14 歯	122900	46710	86350	49170	69970	49020	94490	73140
15 - 19 歯	91180	76340	98410	64470	86230	61050	88180	62880
19 歯以下(A)	104260	55620	93070	60870	84270	60000	89320	65160
20 歯以上(B)	68460	55800	71630	52670	72430	55290	72930	55920
全 体	71270	55770	75950	53790	75570	55980	78210	58620
比 較 (A)/(B)	152.3%	99.7%	129.9%	115.6%	116.4%	108.5%	122.5%	116.5%

残 歯 数 分 類	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
0 - 4 歯	76300	48960	78390	46650	72740	46650	75340	47220
5 - 9 歯	81980	56570	91450	66360	87800	60050	89100	63990
10 - 14 歯	84600	59850	89760	69800	85050	59940	86830	62820
15 - 19 歯	89530	64440	92680	65940	89490	59000	90190	63110
19 歯以下(A)	84930	59760	89030	63180	83160	56060	86370	60360
20 歯以上(B)	78720	62000	81960	59240	86930	64410	76360	57570
全 体	81390	61110	85880	61560	84240	58490	80750	58980
比 較 (A)/(B)	107.9%	96.4%	108.6%	106.7%	95.7%	87.0%	113.1%	104.8%



歯の疾患 年齢階級別歯周病の程度別

歯の疾患の年齢階級別歯周病の程度別受診者数を下表に示す。

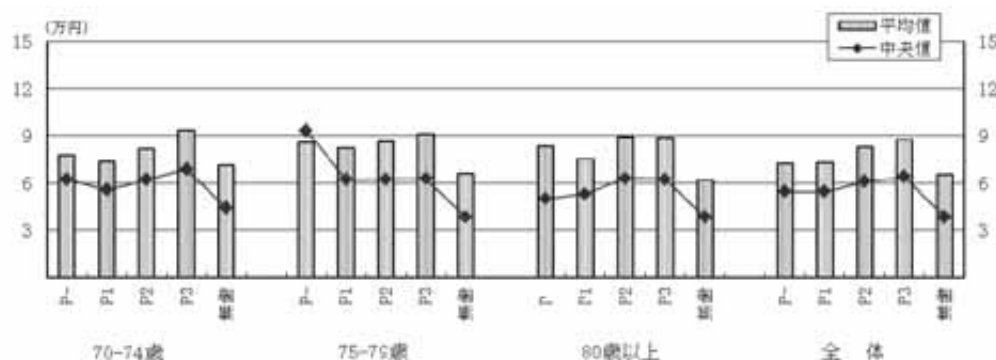
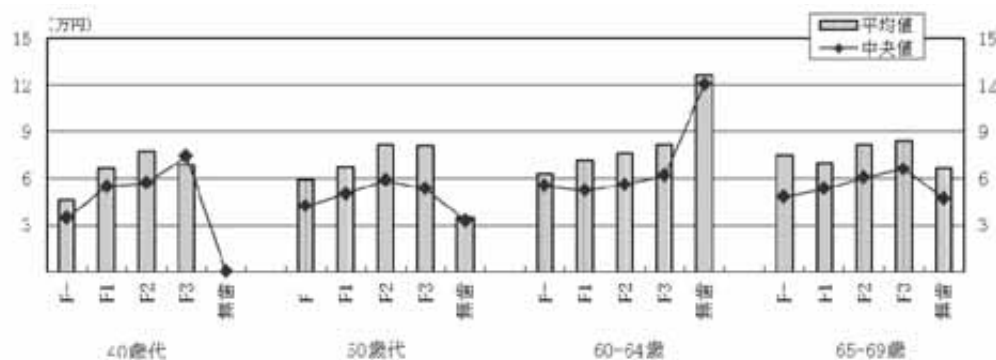
歯周病分類	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
P-	9	20	20	37	27	19	23	155
P1	191	319	486	654	726	564	477	3417
P2	205	540	839	1348	1362	1435	1257	6986
P3	41	127	288	355	434	510	473	2228
無 歯	0	6	8	22	58	103	222	419
計	446	1012	1641	2416	2607	2631	2452	13205

・診療費（一人あたり1年間、円）

各年齢階級とも概ね歯周病が重度なほど診療費が高くなっていた。全体でも同様に、P3はP-の1.2倍高かった。

歯 周 病 分 類	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
歯周病なし P-	46370	34440	59450	42020	62960	55100	74460	47940
P1	66380	54870	66800	49890	71730	52070	69710	53330
P2	77400	56700	81350	58520	75750	56070	81120	60470
P3	68800	73920	80520	53190	80980	61650	83980	66000
歯周病あり(A)	71780	55920	76540	54140	75470	55920	78380	59130
無 歯			35000	32850	126340	120510	66450	47060
全 体	71270	55770	75950	53790	75570	55980	78210	58620
比 較 (A)/(P-)	154.8%	162.4%	128.7%	128.8%	119.9%	101.5%	105.3%	123.3%

歯 周 病 分 類	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
歯周病なし P-	77640	62160	85730	93180	83650	49710	72710	54570
P1	73710	55490	82740	62070	75650	52890	73370	54330
P2	82180	62120	86570	62160	89530	63000	83220	60870
P3	93380	68760	91370	62610	89130	62160	87730	63680
歯周病あり(A)	81670	61340	86680	62430	86440	60030	81350	59700
無 歯	71160	43950	66420	38130	62370	38180	65620	38460
全 体	81390	61110	85880	61560	84240	58490	80750	58980
比 較 (A)/(P-)	105.2%	98.7%	101.1%	67.0%	103.3%	120.8%	111.9%	109.4%



歯の疾患 年齢階級別歯科健診受診頻度別

歯の疾患の年齢階級別歯科健診受診頻度別受診者数を下表に示す。

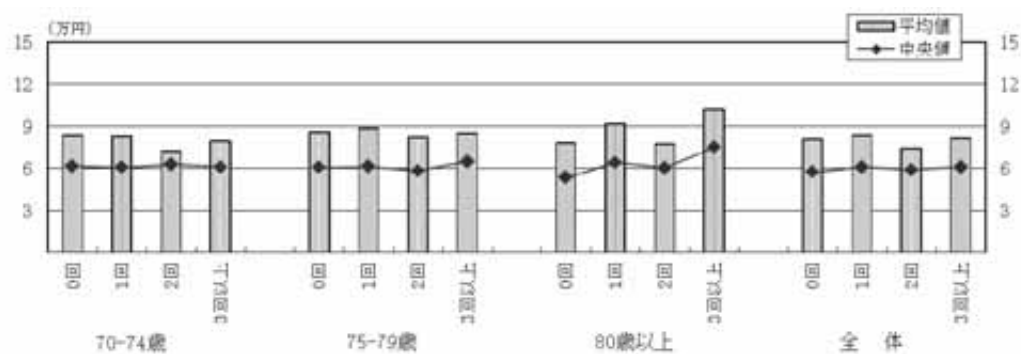
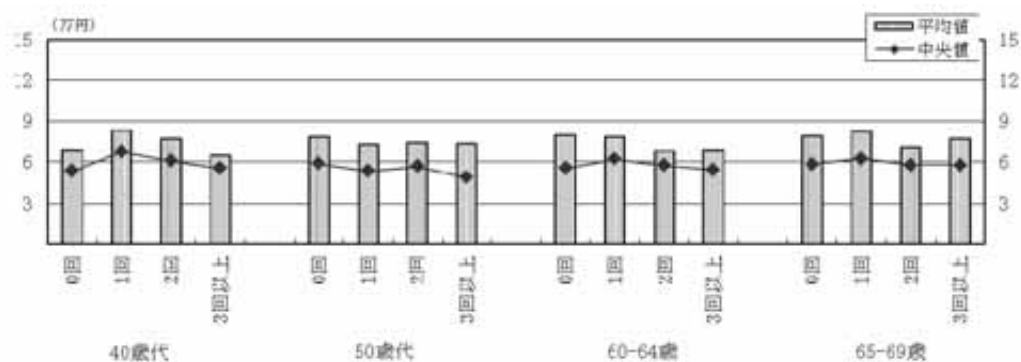
健診頻度	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
0 回	236	488	737	1149	1269	1366	1498	6743
1 回	84	180	320	430	436	416	314	2180
2 回	38	106	172	249	280	256	208	1309
3 回以上	88	238	412	588	622	593	432	2973
計	446	1012	1641	2416	2607	2631	2452	13205

・診療費（一人あたり1年間、円）

概ね各年齢階級で健診なしよりも1回が高くなり、2回は低く、3回以上はまた高くなる傾向が認められた。

健診頻度	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
健診なし(A)	68550	53030	78440	58530	79720	55320	78970	58350
1 回	83000	67190	72930	53040	78620	62000	82090	62160
2 回	76920	60500	74250	56670	68250	57170	70980	57420
3 回以上	64910	55220	73910	48410	68820	54120	76980	57560
健診有り(B)	74320	60500	73640	51540	72180	56990	77530	59100
全 体	71270	55770	75950	53790	75570	55980	78210	58620
比較 (A)/(B)	92%	88%	107%	114%	110%	97%	102%	99%

健診頻度	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
健診なし(A)	83710	61380	85910	60330	78370	53300	80810	57120
1 回	82940	60380	88470	60930	91560	63920	83610	60620
2 回	72380	62520	82010	58050	77380	59940	74530	58710
3 回以上	79640	60810	85670	64620	102570	74610	81260	60750
健診有り(B)	79200	60710	85850	62610	93450	67400	80690	60180
全 体	81390	61110	85880	61560	84240	58490	80750	58980
比較 (A)/(B)	106%	101%	100%	96%	84%	79%	100%	95%



(4) 生活習慣病に関する分析

生活習慣病 年齢階級別残存歯数別

生活習慣病の年齢階級別残存歯数別受診者数を下表に示す。

残存歯数	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
0 - 4 歯	0	10	29	70	146	295	549	1099
5 - 9 歯	1	12	46	92	166	256	358	931
10 - 14 歯	1	11	75	154	221	322	347	1131
15 - 19 歯	5	34	134	227	330	380	344	1454
20 歯以上	54	267	589	1025	1022	915	567	4439
計	61	334	873	1568	1885	2168	2165	9054

・診療費（一人あたり1年間、円）

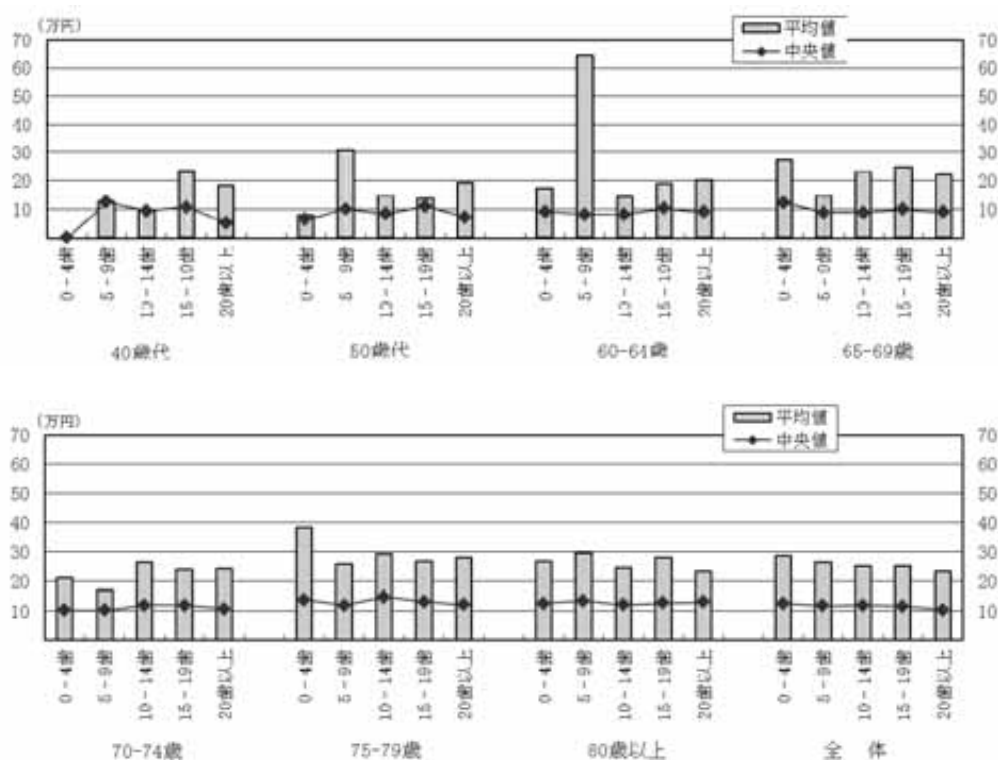
年齢階級ではばらつきがあるが、全体では残存歯数が少ないほど診療費が高くなっていた。

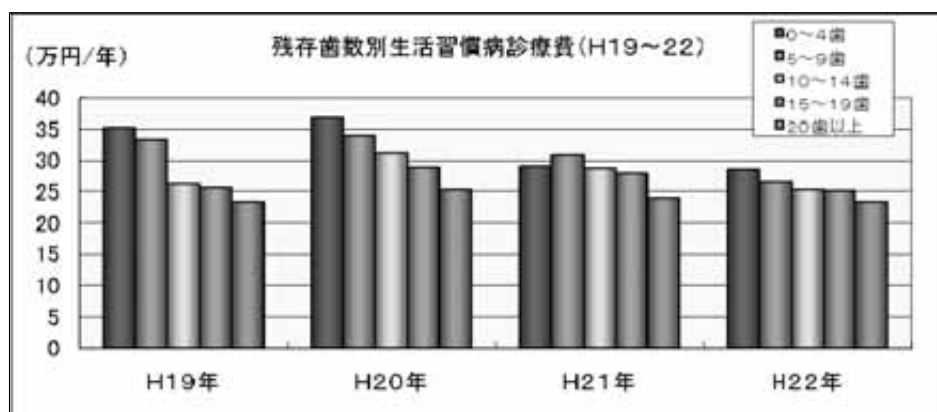
0-4 歯は 20 歯以上の 1.2 倍高かった。

平成 19 年調査から毎年その傾向は変わっていない。

残 存 歯 数 分 類	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
0 - 4 歯			78340	64940	169630	92130	272250	125190
5 - 9 歯	126510	126510	302790	103040	644670	82490	147180	88910
10 - 14 歯	95250	95250	146200	84030	145670	83100	228920	90110
15 - 19 歯	232790	108990	137030	112920	187210	104610	246500	100230
19 歯以下 (A)	197960	108990	159460	101790	248540	92240	228010	96510
20 歯以上 (B)	178540	52740	190210	72660	200230	90210	219100	91050
全 体	180770	70890	184040	79920	215940	91140	222190	92460
比 較 (A)/(B)	110.9%	206.7%	83.8%	140.1%	124.1%	102.2%	104.1%	106.0%

残 存 歯 数 分 類	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
0 - 4 歯	210220	100550	384360	136440	266780	124560	286900	123900
5 - 9 歯	171670	100190	258210	118500	294630	134300	265340	116460
10 - 14 歯	264780	117330	293600	146120	246930	119790	253430	118770
15 - 19 歯	240760	117410	268690	130260	279110	125870	250640	114990
19 歯以下 (A)	228450	110880	300180	133080	271360	125540	262920	117690
20 歯以上 (B)	242720	105930	280260	119550	231750	128370	234030	102600
全 体	236190	107640	291770	127340	260990	126480	248760	110160
比 較 (A)/(B)	94.1%	104.7%	107.1%	111.3%	117.1%	97.8%	112.3%	114.7%





生活習慣病 年齢階級別歯周病の程度別

生活習慣病の年齢階級別歯周病の程度別受診者数を下表に示す。

歯周病分類	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
P-	2	6	13	13	18	18	29	99
P1	24	105	245	398	504	474	400	2150
P2	29	174	455	890	1013	1145	1077	4783
P3	6	45	150	243	300	401	388	1533
無 歯	0	4	10	24	50	130	271	489
計	61	334	873	1568	1885	2168	2165	9054

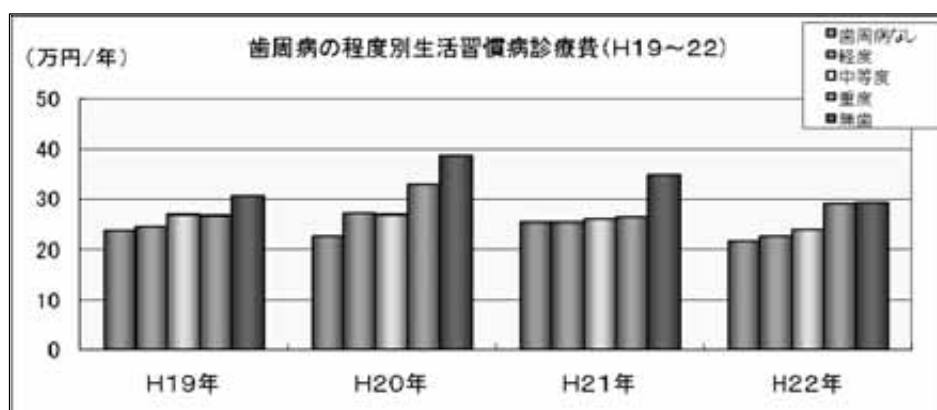
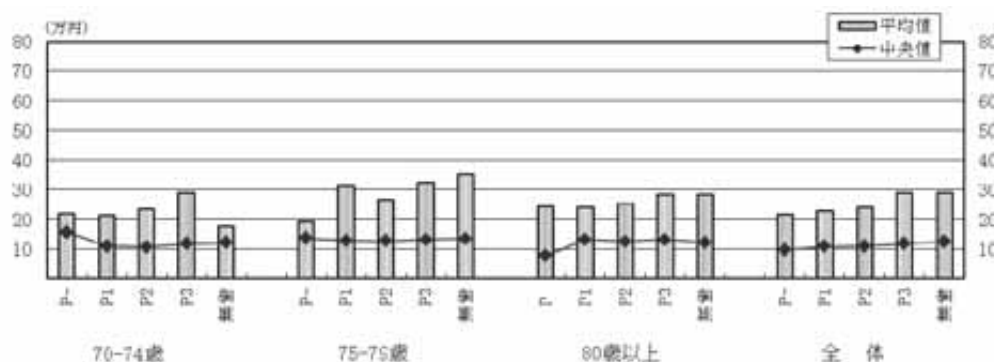
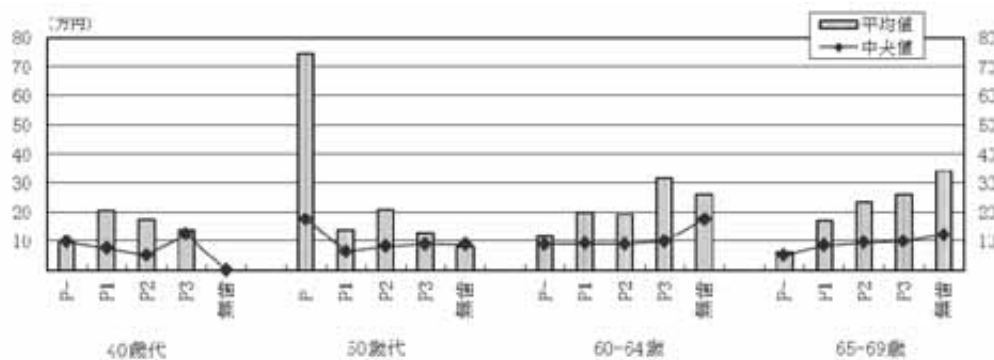
・診療費（一人あたり1年間、円）

60 歳以上の年齢階級では、概ね歯周病が重度なほど診療費が高くなっていた。全体でも同様の傾向で、P3 は P- の約 1.3 倍高かった・

平成 19 年調査から毎年その傾向は変わらず、昨年の調査より、その傾向がはっきり表れた。

歯 周 病 分 類	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
歯周病なし P-	97730	97730	744050	174240	118790	88950	62520	51480
P1	205630	76190	139160	65100	200190	91140	169970	84660
P2	174200	51510	208340	81750	192710	89280	234710	94250
P3	140760	123510	129150	88920	317740	98570	258620	99810
歯周病あり(A)	183580	59040	174920	78860	216930	90950	221680	92460
無 歯			82730	88850	258170	175620	341230	120540
全 体	180770	70890	184040	79920	215940	91140	222190	92460
比 較 (A)/(P-)	187.9%	60.4%	23.5%	45.3%	182.6%	102.2%	354.5%	179.6%

歯 周 病 分 類	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
歯周病なし P-	219880	155000	194770	134810	243250	76800	217520	97020
P1	214840	108480	313140	127160	241370	130160	227670	106860
P2	233770	105150	266300	126150	254560	124080	241220	108540
P3	291240	117210	323690	130260	284380	131210	290070	116460
歯周病あり(A)	238010	107310	288680	126480	257930	127140	246630	109710
無 歯	176040	119310	353210	132870	283920	120870	291950	123660
全 体	236190	107640	291770	127340	260990	126480	248760	110160
比 較 (A)/(P-)	108.2%	69.2%	148.2%	93.8%	106.0%	165.5%	113.4%	113.1%



生活習慣病 年齢階級別歯科健診受診頻度別

生活習慣病の年齢階級別歯科健診受診頻度別受診者数を下表に示す。

健診頻度	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
0 回	42	186	503	900	1065	1344	1528	5568
1 回	6	56	143	250	283	301	255	1294
2 回	5	36	81	122	185	158	147	734
3 回以上	8	56	146	296	352	365	235	1458
計	61	334	873	1568	1885	2168	2165	9054

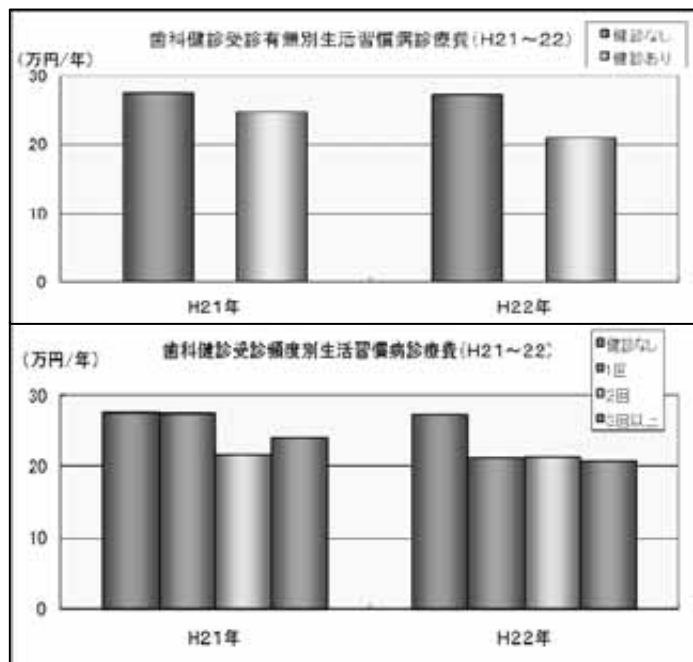
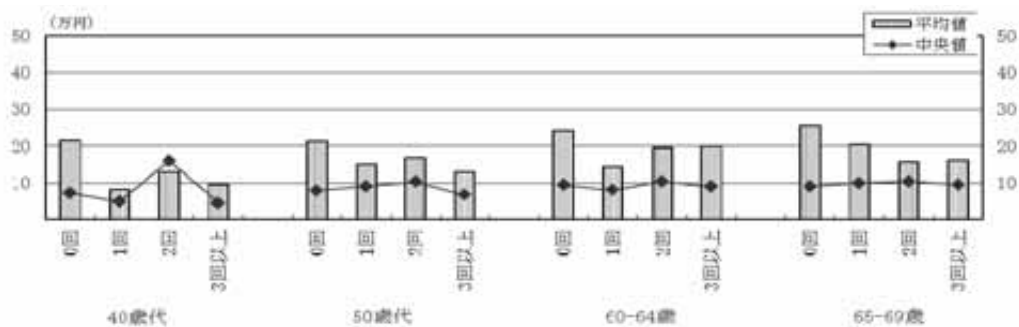
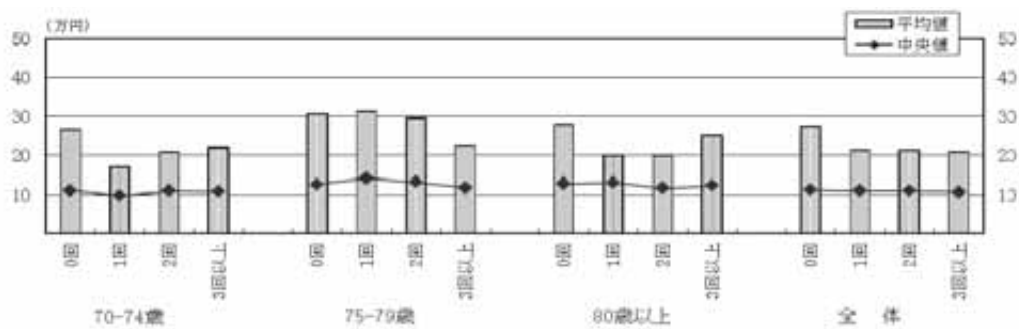
・診療費（一人あたり1年間、円）

各年齢階級とも、健診なしが健診ありより高くなり、全体では歯科健診受診頻度が多くなるほど診療費が低くなり、3回以上ではわずかに高くなっていた。健診なしは健診ありの約1.3倍高かった。

昨年の調査からその傾向は変わらず、その差が小さくなっていた。

健 診 頻 度	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
健 診 な し (A)	216800	71880	213470	79160	243970	93510	255970	90060
1 回	82270	48510	149580	90260	144750	80310	204430	99440
2 回	130670	160440	168300	102320	196610	104220	157330	103550
3 回以上	96810	45920	130910	67250	199860	89130	161190	94940
健 診 有 り (B)	101130	51510	147070	80400	177850	87380	176670	96930
全 体	180770	70890	184040	79920	215940	91140	222190	92460
比 較 (A)/(B)	214%	140%	145%	98%	137%	107%	145%	93%

健 診 頻 度	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
健 診 な し (A)	263850	111060	305280	126330	278720	127320	272820	112190
1 回	171020	96630	313080	141720	199560	130950	211900	109520
2 回	208880	109890	296430	131060	198750	115950	213250	110000
3 回以上	219250	107570	222460	117210	251290	122730	207430	106640
健 診 有 り (B)	200270	105920	269750	130400	218460	122970	210310	108170
全 体	236190	107640	291770	127340	260990	126480	248760	110160
比 較 (A)/(B)	132%	105%	113%	97%	128%	104%	130%	104%



まとめ・考察 (I)

- ・平成 22 年 5 月に香川県下の歯科医院を受診した調査対象者の残存歯数の状況をみると、80 歳以上の平均残存歯数は 12.6 本で、20 歯以上の歯を有する 8020 達成者の割合は 27.0%であった。これは、これまでの調査を上回り、過去最高の値であった。また、79 歳以下の各年齢階級においても、平均残存歯数、20 歯以上の割合とも過去最高となり、全体的にも、着実に残存歯数は増加している。
- ・有歯者のうち歯周病がある者(P1～P3)は、40 歳代で 96.3%、50 歳代で 97.8%、60 歳以上の年齢階級では 98%以上と高率になっていた。年齢階級別歯周病の程度別割合は、過去 4 回の調査と比較して、今回はすべての年齢階級で P3 の割合がやや小さくなっていた。
- ・歯科健診を受診する人の割合は、60-74 歳の年齢階級が約 43%と高く、ここから高齢層、若年層になるにつれて減少していた。これは、この年代が、退職後で時間的余裕があることや、平均残存歯数が 20 本前後と、残存歯数が減少して食事など日常生活にやや不便を感じるなど身をもって歯の健康の大切さを認識するようになることで、歯科健診受診が多くなるものと思われる。
- ・残存歯数と診療日数・診療費との関係では、医科・調剤では、残存歯数が少ないほど、診療日数・診療費は増加していた。この傾向は 19 年、20 年、21 年の調査と同じである。
- ・歯科の診療日数・診療費は、15-19 歯で多く、0-4 歯と 20 歯以上では少なくなっていた。これは、中程度の欠損歯数が治療において多くの補綴装置を必要とするためと考えられる。
- ・歯周病の程度と診療日数・診療費との関係では、医科・歯科・調剤とも、歯周病の程度が重度なほど、診療日数・診療費は増加していた。
- ・歯科健診受診頻度と診療日数・診療費との関係では、医科・調剤では、健診なしが最も高く、健診回数が 1 回、2 回と増えるほど減少していた。このことは、歯の健康に関する意識が高く健診を受診する人ほど、医療費も少なくなることを示唆している。しかし、3 回以上で、逆に増加していたのは、3 回以上のグループでは、健康に対する意識が高いため、軽度の症状のうちに病院・診療所を受診する人が多いのではないかとと思われる。また 3 回以上のグループでは、歯周治療後の SPT で受診回数が多かったことも考えられ、これらの人は、もともとある程度重度の歯周病があった人が多く、基礎疾患を持っている人も多いと考えられるので、医療費が高くなったのではないだろうか。
- ・残存歯数別 19 疾患分類別診療費では、特に循環器系、呼吸器系において、過去の調査でも、残存歯数が少なくなるほど診療費が高くなっていた。
- ・主要疾病別分析では、悪性新生物、糖尿病、高血圧性疾患において、残存歯数が少なくなるほど診療費が高くなる傾向が見られた。また、悪性新生物、虚血性心疾患、高血圧性疾患、歯の疾患において、歯周病の程度が重度になるほど、診療費が高くなる傾向が見られた。悪性新生物、虚血性心疾患、脳血管疾患、糖尿病、高血圧性疾患、動脈硬化症の生活習慣病のすべての疾患で、歯科健診受診なしは歯科健診受診あり(1 回、2 回、3 回以上)より診療費が高くなっていた。
- ・生活習慣病の診療費は、残存歯数が少なくなるほど、また歯周病の程度が重度になるほど、高くなっていた。また歯科健診受診なしは、歯科健診受診あり(1 回、2 回、3 回以上)より診療費が高くなっていた。

二 調査・分析結果

A 平成 21 年度特定健診受診者の属性

(1) 性別・年齢階級別の構成

対象となった特定健診受診者 81,323 人の性別・年齢階級別の構成は次のとおりである。

表 A-1 性別・年齢階級別人数・割合

年齢階級	男 性		女 性	
	人数	割合	人数	割合
40-64 歳	5,825	18.9%	9,940	19.7%
65-74 歳	11,699	38.0%	17,994	35.6%
75 歳 以上	13,269	43.1%	22,596	44.7%
合 計	30,793	100.0%	50,530	100.0%

(2) 対象者の歯科階層化判定の状況

2-1 年齢階級別歯科階層化判定別人数

年齢階級別歯科階層化判定について人数並びに割合を表 A-2 および図 A-2 に示す。

積極的支援の割合は、40-64 歳が 13.9%、65-74 歳が 10.3%、75 歳以上は 8.7%と年齢が高くなるにつれて減少していた。

表 A-2

年齢階級	情報提供	動機づけ支援	積極的支援	総数
40 - 64 歳	7,230	6,345	2,190	15,765
65 - 74 歳	15,991	10,648	3,054	29,693
75 歳 以上	16,034	16,694	3,137	35,865
合 計	39,255	33,687	8,381	81,323
40 - 64 歳	45.9%	40.2%	13.9%	100.0%
65 - 74 歳	53.9%	35.9%	10.3%	100.0%
75 歳 以上	44.7%	46.5%	8.7%	100.0%
合 計	48.3%	41.4%	10.3%	100.0%

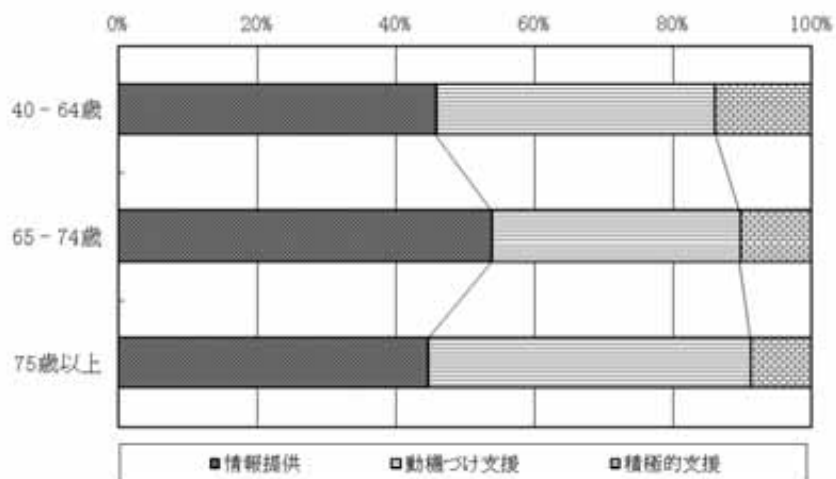


図 A-2

(3) 対象者の歯科質問項目1(何でもかんで食べられる)の回答の状況

3-1 年齢階級別歯科質問項目1回答別人数

年齢階級別歯科質問項目1回答について人数ならびに割合を表 A-3 および図 A-3 に示す。
 歯科質問項目1に「はい」(何でもかんで食べられる)と回答したのは、40-64 歳が 88.1%、65-74 歳が 85.5%、75 歳以上が 79.1%で、年齢が高くなるにつれて減少していた。

表 A-3

年齢階級	はい	いいえ	無回答	総数
40 - 64 歳	13,894	1,864	7	15,765
65 - 74 歳	25,401	4,264	28	29,693
75 歳 以上	28,366	7,433	66	35,865
合 計	67,661	13,561	101	81,323
40 - 64 歳	88.1%	11.8%	0.0%	100.0%
65 - 74 歳	85.5%	14.4%	0.1%	100.0%
75 歳 以上	79.1%	20.7%	0.2%	100.0%
合 計	83.2%	16.7%	0.1%	100.0%

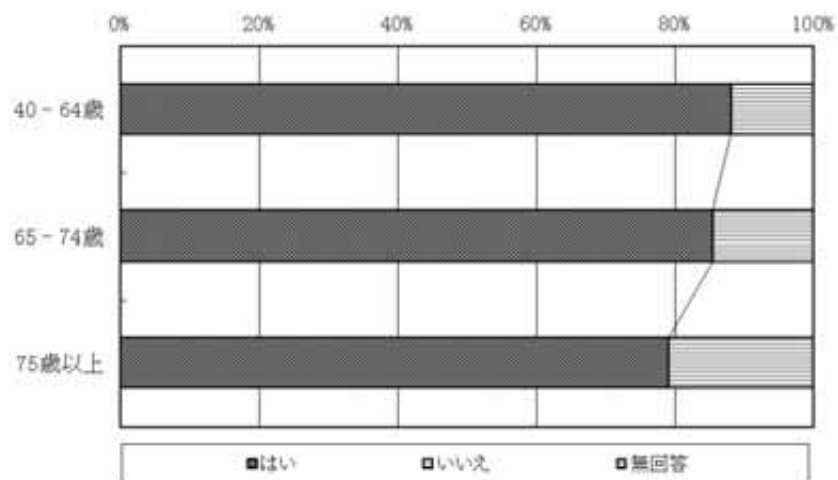


図 A-3-2 年齢階級別歯科質問項目1回答別割合

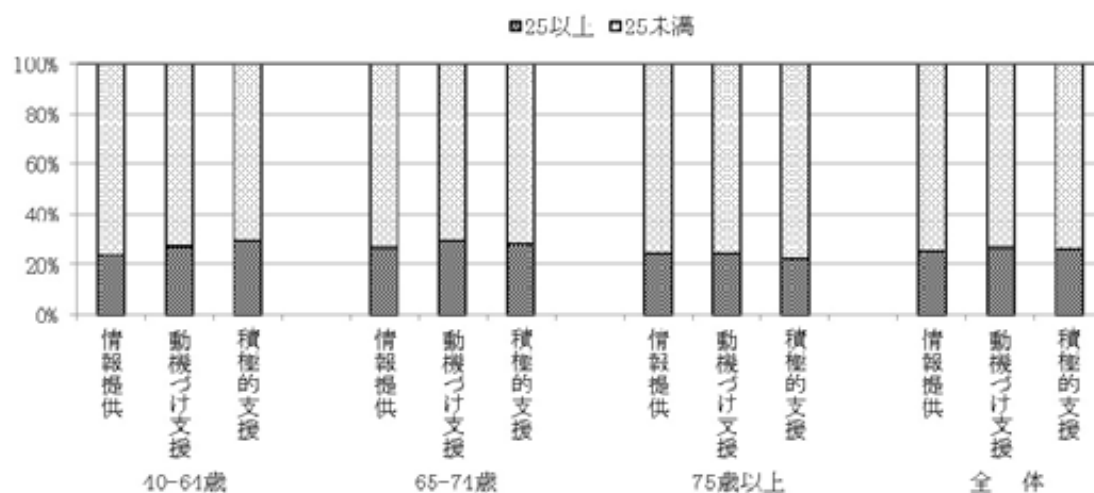
B 平成 21 年度特定健診受診者の特定健診結果の状況

(1) 特定健診の歯科階層化判定及び歯科質問項目 1 回答別、特定健診結果の状況

1-1 歯科階層化判定別 BMI

BMIは、肥満度の判定基準のひとつで、25 以上であると特定保健指導の対象となる。
 BMI25 以上の割合は、40-64 歳では、歯科階層化判定が重くなるほど高くなっていた。
 65-74 歳では、情報提供が最も低く、動機づけ支援が最も高かった。
 75 歳以上では、積極的支援が情報提供、動機づけ支援より低くなっていた。
 全体では、情報提供が、動機づけ支援、積極的支援より低くなっていた。

年齢階級	区 分	人 数			割 合	
		総数	25 未満	25 以上	25 未満	25 以上
40-64 歳	情報提供	7,230	5,498	1,732	76.0%	24.0%
	動機づけ支援	6,345	4,605	1,740	72.6%	27.4%
	積極的支援	2,190	1,542	648	70.4%	29.6%
65-74 歳	情報提供	15,991	11,687	4,304	73.1%	26.9%
	動機づけ支援	10,648	7,541	3,107	70.8%	29.2%
	積極的支援	3,054	2,194	860	71.8%	28.2%
75 歳以上	情報提供	16,034	12,120	3,914	75.6%	24.4%
	動機づけ支援	16,694	12,565	4,129	75.3%	24.7%
	積極的支援	3,137	2,443	694	77.9%	22.1%
全 体	情報提供	39,255	29,305	9,950	74.7%	25.3%
	動機づけ支援	33,687	24,711	8,976	73.4%	26.6%
	積極的支援	8,381	6,179	2,202	73.7%	26.3%

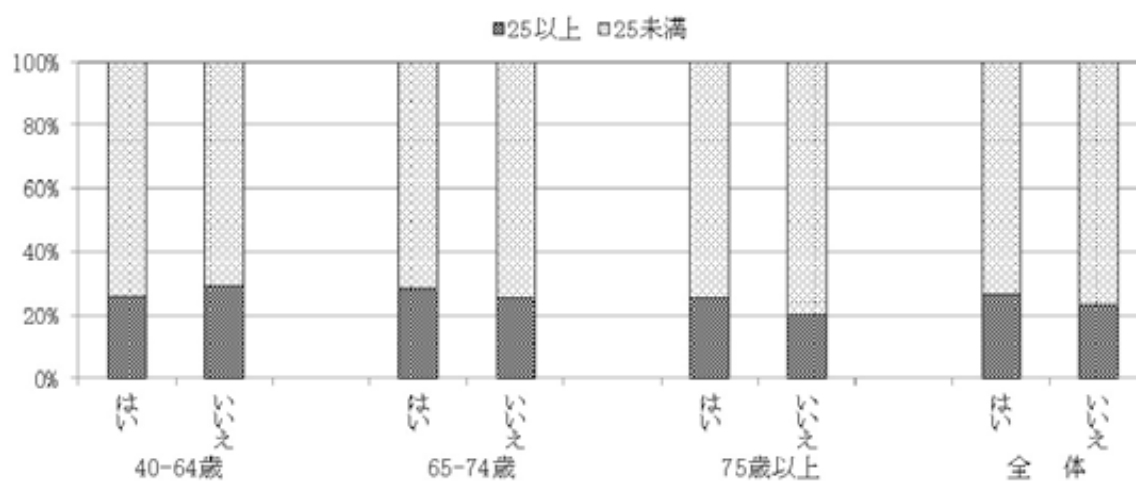


1-2 歯科質問項目 1(何でもかんで食べられる)回答別 BMI

BMI25 以上の割合は、40-64 歳では、「はい」が「いいえ」より低くなっていた。しかし、65-74 歳、75 歳以上では、「はい」が「いいえ」より高くなっていた。

全体でも、何でもかんで食べられる人はそうでない人よりBMI25 以上の割合が高くなっていた。

年齢階級	区 分	人 数			割 合	
		総数	25 未満	25 以上	25 未満	25 以上
40-64 歳	はい	13,894	10,313	3,581	74.2%	25.8%
	いいえ	1,864	1,326	538	71.1%	28.9%
	無回答	7	6	1	85.7%	14.3%
65-74 歳	はい	25,401	18,224	7,177	71.7%	28.3%
	いいえ	4,264	3,181	1,083	74.6%	25.4%
	無回答	28	17	11	60.7%	39.3%
75 歳以上	はい	28,366	21,147	7,219	74.6%	25.4%
	いいえ	7,433	5,927	1,506	79.7%	20.3%
	無回答	66	54	12	81.8%	18.2%
全 体	はい	67,661	49,684	17,977	73.4%	26.6%
	いいえ	13,561	10,434	3,127	76.9%	23.1%
	無回答	101	77	24	76.2%	23.8%



1-3 歯科階層化判定別 腹囲

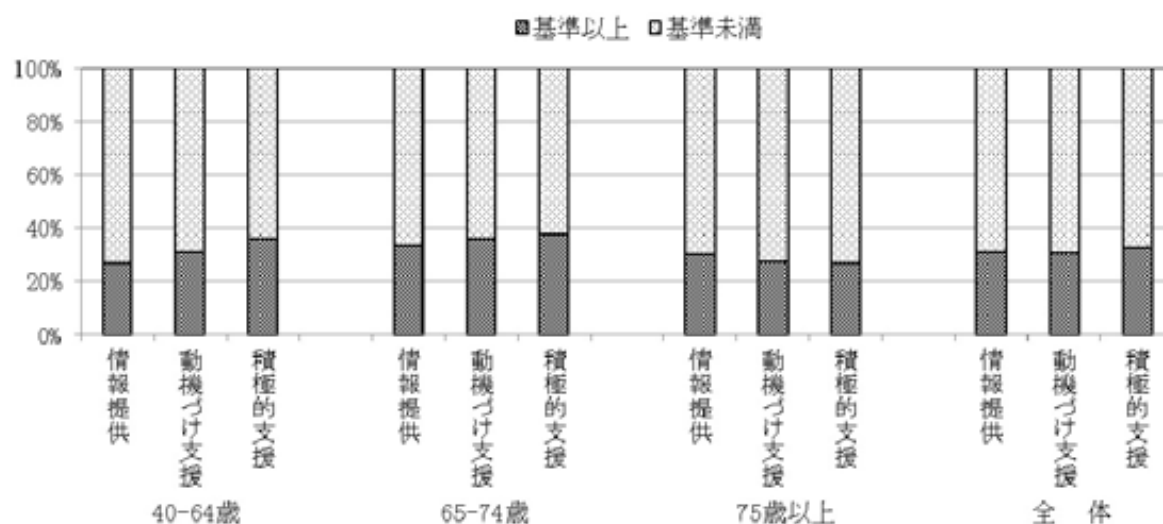
腹囲は、男性85cm以上、女性90cm以上で、特定保健指導の対象となる。

この基準以上の割合は、40-64 歳、65-74 歳では、歯科階層化判定が重くなるほど高くなっていた。しかし、75 歳以上では、歯科階層化判定が重くなるほど低くなっていた。

全体では、動機づけ支援が情報提供よりわずかに低かったが、積極的支援は高くなっていた。

年齢階級	区 分	人 数			割 合	
		総数	基準未満	基準以上	基準未満	基準以上
40-64 歳	情報提供	7,230	5,291	1,939	73.2%	26.8%
	動機づけ支援	6,345	4,358	1,987	68.7%	31.3%
	積極的支援	2,190	1,407	783	64.2%	35.8%
65-74 歳	情報提供	15,991	10,595	5,396	66.3%	33.7%
	動機づけ支援	10,648	6,812	3,836	64.0%	36.0%
	積極的支援	3,054	1,903	1,151	62.3%	37.7%
75 歳以上	情報提供	16,034	11,162	4,872	69.6%	30.4%
	動機づけ支援	16,694	12,122	4,572	72.6%	27.4%
	積極的支援	3,137	2,300	837	73.3%	26.7%
全 体	情報提供	39,255	27,048	12,207	68.9%	31.1%
	動機づけ支援	33,687	23,292	10,395	69.1%	30.9%
	積極的支援	8,381	5,610	2,771	66.9%	33.1%

基準:男性 85cm、女性 90cm

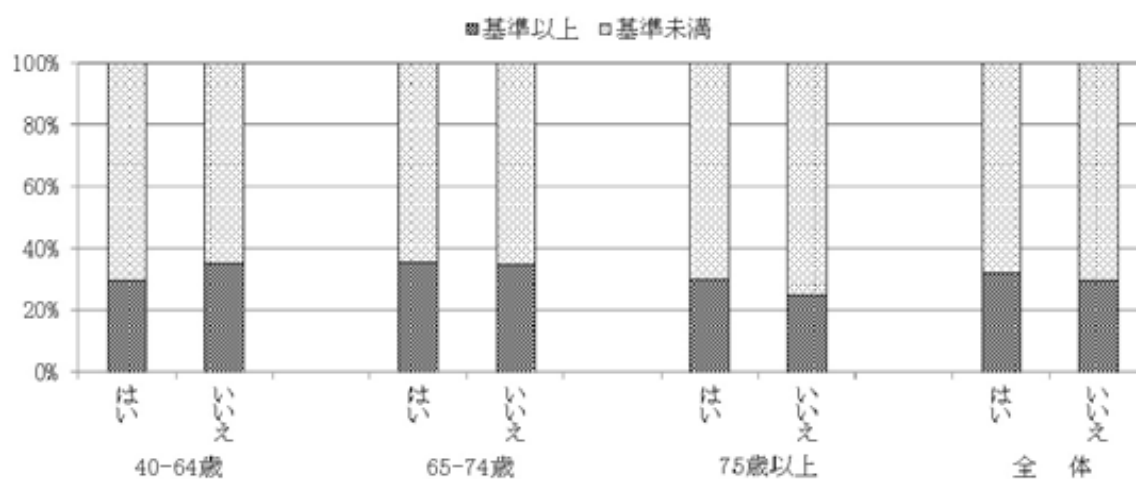


1-4 歯科質問項目 1(何でもかんで食べられる)回答別 腹囲

基準以上の割合は、40-64 歳では、「はい」が「いいえ」より低くなっていた。しかし、65-74 歳、75 歳以上では、「はい」が「いいえ」より高くなっていた。

全体でも、何でもかんで食べられる人はそうでない人より腹囲が基準以上の割合が高くなっていた。

年齢階級	区 分	人 数			割 合	
		総数	基準未満	基準以上	基準未満	基準以上
40-64 歳	はい	13,894	9,835	4,059	70.8%	29.2%
	いいえ	1,864	1,217	647	65.3%	34.7%
	無回答	7	4	3	57.1%	42.9%
65-74 歳	はい	25,401	16,499	8,902	65.0%	35.0%
	いいえ	4,264	2,795	1,469	65.5%	34.5%
	無回答	28	16	12	57.1%	42.9%
75 歳以上	はい	28,366	19,938	8,438	70.3%	29.7%
	いいえ	7,433	5,598	1,835	75.3%	24.7%
	無回答	66	48	18	72.7%	27.3%
全 体	はい	67,661	46,272	21,389	68.4%	31.6%
	いいえ	13,561	9,610	3,951	70.9%	29.1%
	無回答	101	68	33	67.3%	32.7%



1-5 歯科階層化判定別 HbA1c

HbA1cは、血糖状態の指標のひとつで、5.2%以上で特定保健指導の選定基準となり、6.1%以上で糖尿病の診断基準となる。

HbA1cが6.1%以上の割合は、40-64歳で歯科階層化判定が重くなるほど高くなっていた。

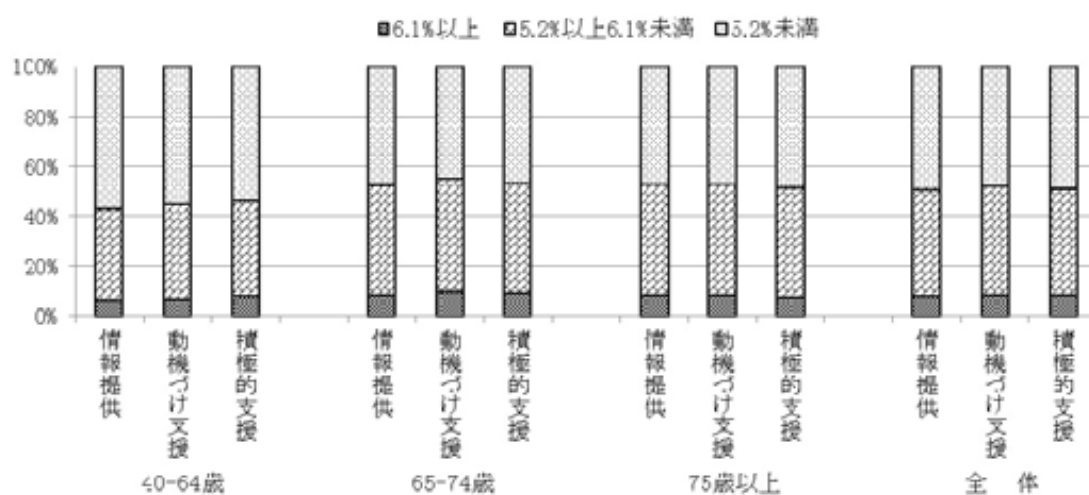
65-74歳でも、情報提供が低く、動機づけ支援、積極的支援が高くなっていた。

75歳以上では、積極的支援が最も低くなっていた。

全体では、情報提供が最も低く、動機づけ支援が最も高くなっていた。

HbA1cが5.2%以上で見ても、同様の傾向であった。

年齢階級	区 分	人 数				割 合		
		総数	5.2%未満	5.2%以上 6.1%未満	6.1%以上	5.2%未満	5.2%以上 6.1%未満	6.1%以上
40-64 歳	情報提供	7,230	4,114	2,655	461	56.9%	36.7%	6.4%
	動機づけ支援	6,345	3,482	2,433	430	54.9%	38.3%	6.8%
	積極的支援	2,190	1,172	842	176	53.5%	38.4%	8.0%
65-74 歳	情報提供	15,991	7,608	7,015	1,368	47.6%	43.9%	8.6%
	動機づけ支援	10,648	4,793	4,788	1,067	45.0%	45.0%	10.0%
	積極的支援	3,054	1,426	1,342	286	46.7%	43.9%	9.4%
75 歳以上	情報提供	16,034	7,603	7,066	1,365	47.4%	44.1%	8.5%
	動機づけ支援	16,694	7,883	7,365	1,446	47.2%	44.1%	8.7%
	積極的支援	3,137	1,522	1,370	245	48.5%	43.7%	7.8%
全 体	情報提供	39,255	19,325	16,736	3,194	49.2%	42.6%	8.1%
	動機づけ支援	33,687	16,158	14,586	2,943	48.0%	43.3%	8.7%
	積極的支援	8,381	4,120	3,554	707	49.2%	42.4%	8.4%



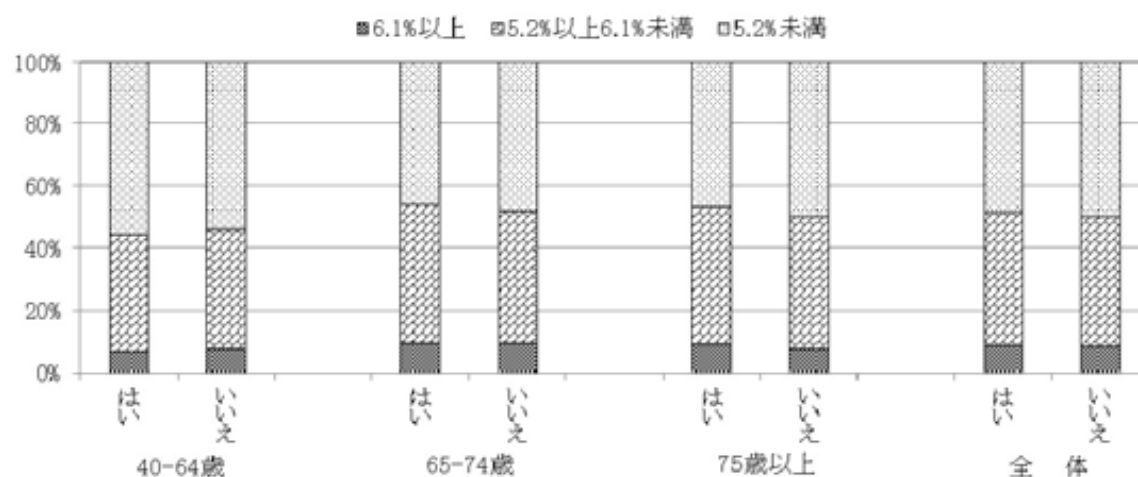
1-6 歯科質問項目 1(何でもかんで食べられる)回答別 HbA1c

HbA1cが6.1%以上の割合は、40-64歳では「はい」が「いいえ」より低くなっていた。しかし65-74歳では同等、75歳以上では「はい」が「いいえ」より高くなっていた。

全体でも、何でもかんで食べられる人はそうでない人よりHbA1cが6.1%以上の割合が高くなっていた。

HbA1cが5.2%以上で見てもほぼ同様の傾向であった。

年齢階級	区 分	人 数				割 合		
		総数	5.2%未満	5.2%以上 6.1%未満	6.1%以上	5.2%未満	5.2%以上 6.1%未満	6.1%以上
40-64 歳	はい	13,894	7,759	5,210	925	55.8%	37.5%	6.7%
	いいえ	1,864	1,007	715	142	54.0%	38.4%	7.6%
	無回答	7	2	5	0	28.6%	71.4%	0.0%
65-74 歳	はい	25,401	11,763	11,308	2,330	46.3%	44.5%	9.2%
	いいえ	4,264	2,054	1,819	391	48.2%	42.7%	9.2%
	無回答	28	10	18	0	35.7%	64.3%	0.0%
75 歳以上	はい	28,366	13,278	12,605	2,483	46.8%	44.4%	8.8%
	いいえ	7,433	3,702	3,165	566	49.8%	42.6%	7.6%
	無回答	66	28	31	7	42.4%	47.0%	10.6%
全 体	はい	67,661	32,800	29,123	5,738	48.5%	43.0%	8.5%
	いいえ	13,561	6,763	5,699	1,099	49.9%	42.0%	8.1%
	無回答	101	40	54	7	39.6%	53.5%	6.9%



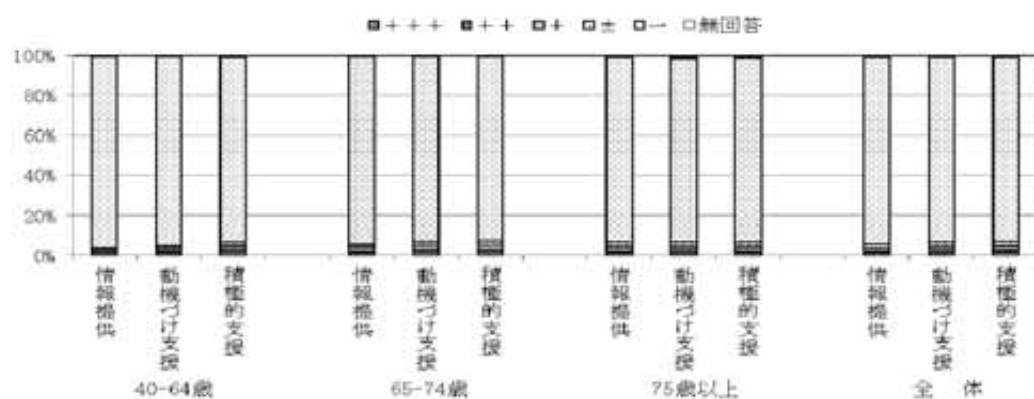
1-7 歯科階層化判定別 尿糖

尿糖は特定健診の必須項目であるが、特定保健指導の選定基準にはなっていない。

尿糖が±～+++の割合は、40-64 歳、65-74 歳では、歯科階層化判定が重くなるほど高くなっていた。75 歳以上では、動機づけ支援が最も高くなっていた。

全体では、歯科階層化判定が重くなるほど尿糖が±～+++の割合が高くなっていた。

年齢階級	区 分	人 数						
		総数	—	±	+	++	+++	無回答
40-64 歳	情報提供	7,230	6,930	62	93	59	76	10
	動機づけ支援	6,345	6,028	90	95	48	73	11
	積極的支援	2,190	2,039	41	38	31	33	8
65-74 歳	情報提供	15,991	15,079	231	317	157	177	30
	動機づけ支援	10,648	9,888	191	211	166	164	28
	積極的支援	3,054	2,828	58	68	38	55	7
75 歳以上	情報提供	16,034	14,938	301	341	175	179	100
	動機づけ支援	16,694	15,400	373	328	195	193	205
	積極的支援	3,137	2,913	67	62	32	35	28
全 体	情報提供	39,255	36,947	594	751	391	432	140
	動機づけ支援	33,687	31,316	654	634	409	430	244
	積極的支援	8,381	7,780	166	168	101	123	43
		割 合						
40-64 歳	情報提供	100%	95.9%	0.9%	1.3%	0.8%	1.1%	0.1%
	動機づけ支援	100%	95.0%	1.4%	1.5%	0.8%	1.2%	0.2%
	積極的支援	100%	93.1%	1.9%	1.7%	1.4%	1.5%	0.4%
65-74 歳	情報提供	100%	94.3%	1.4%	2.0%	1.0%	1.1%	0.2%
	動機づけ支援	100%	92.9%	1.8%	2.0%	1.6%	1.5%	0.3%
	積極的支援	100%	92.6%	1.9%	2.2%	1.2%	1.8%	0.2%
75 歳以上	情報提供	100%	93.2%	1.9%	2.1%	1.1%	1.1%	0.6%
	動機づけ支援	100%	92.2%	2.2%	2.0%	1.2%	1.2%	1.2%
	積極的支援	100%	92.9%	2.1%	2.0%	1.0%	1.1%	0.9%
全 体	情報提供	100%	94.1%	1.5%	1.9%	1.0%	1.1%	0.4%
	動機づけ支援	100%	93.0%	1.9%	1.9%	1.2%	1.3%	0.7%
	積極的支援	100%	92.8%	2.0%	2.0%	1.2%	1.5%	0.5%

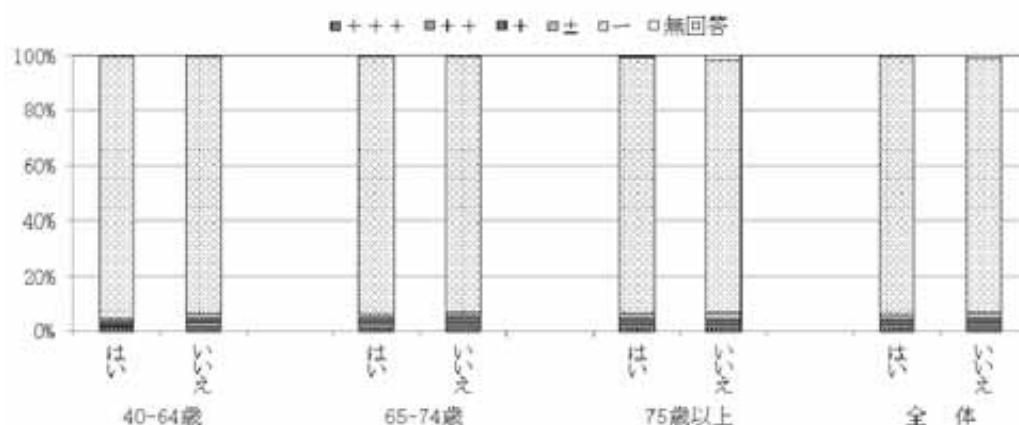


1-8 歯科質問項目 1(何でもかんで食べられる)回答別 尿糖

尿糖が±～+++の割合は、各年齢階級で「はい」が「いいえ」より低くなっていた。

全体でも、何でもかんで食べられる人はそうでない人より尿糖が±～+++の割合が低くなっていた。

年齢階級	区 分	人 数						
		総数	—	±	+	++	+++	無回答
40-64 歳	はい	13,894	13,250	161	197	115	151	20
	いいえ	1,864	1,740	32	29	23	31	9
	無回答	7	7	0	0	0	0	0
65-74 歳	はい	25,401	23,815	401	500	313	325	47
	いいえ	4,264	3,953	78	96	48	71	18
	無回答	28	27	1	0	0	0	0
75 歳以上	はい	28,366	26,396	561	579	310	331	289
	いいえ	7,433	6,797	179	149	90	76	142
	無回答	66	58	1	3	2	0	2
全 体	はい	67,661	63,461	1,123	1,276	736	807	266
	いいえ	13,561	12,490	289	274	161	178	169
	無回答	101	92	2	3	2	0	2
		割 合						
40-64 歳	はい	100%	95.4%	1.2%	1.4%	0.8%	1.1%	0.1%
	いいえ	100%	93.3%	1.7%	1.6%	1.2%	1.7%	0.5%
	無回答	100%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
65-74 歳	はい	100%	93.8%	1.6%	2.0%	1.2%	1.3%	0.2%
	いいえ	100%	92.7%	1.8%	2.3%	1.1%	1.7%	0.4%
	無回答	100%	96.4%	3.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
75 歳以上	はい	100%	93.1%	2.0%	2.0%	1.1%	1.2%	1.0%
	いいえ	100%	91.4%	2.4%	2.0%	1.2%	1.0%	1.9%
	無回答	100%	87.9%	1.5%	4.5%	3.0%	0.0%	3.0%
全 体	はい	100%	93.8%	1.7%	1.9%	1.1%	1.2%	0.4%
	いいえ	100%	92.1%	2.1%	2.0%	1.2%	1.3%	1.2%
	無回答	100%	91.1%	2.0%	3.0%	2.0%	0.0%	2.0%



1-9 歯科階層化判定別 喫煙

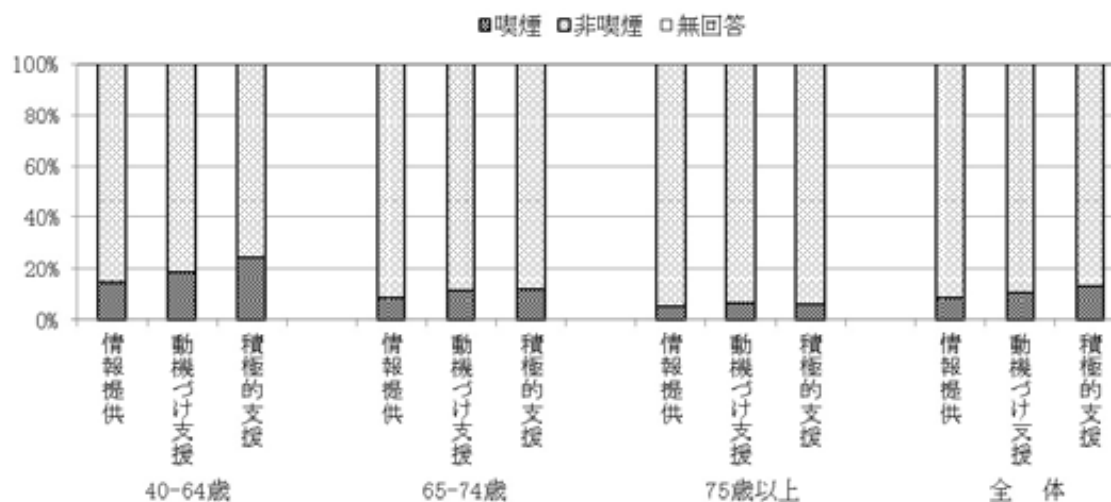
喫煙は特定保健指導の選定基準のひとつになっている。

喫煙者の割合は、40-64 歳、64-74 歳では、歯科階層化判定が重くなるほど高くなっていた。

75 歳以上では、情報提供が最も少なく、動機づけ支援が最も高くなっていた。

全体では、歯科階層化判定が重くなるほど喫煙者の割合が高くなっていた。

年齢階級	区 分	人 数				割 合		
		総数	喫煙	非喫煙	無回答	喫煙	非喫煙	無回答
40-64 歳	情報提供	7,230	1,043	6,187	0	14.4%	85.6%	0.00%
	動機づけ支援	6,345	1,166	5,179	0	18.4%	81.6%	0.00%
	積極的支援	2,190	531	1,659	0	24.2%	75.8%	0.00%
65-74 歳	情報提供	15,991	1,289	14,701	1	8.1%	91.9%	0.01%
	動機づけ支援	10,648	1,205	9,443	0	11.3%	88.7%	0.00%
	積極的支援	3,054	361	2,693	0	11.8%	88.2%	0.00%
75 歳以上	情報提供	16,034	853	15,180	1	5.3%	94.7%	0.01%
	動機づけ支援	16,694	1,075	15,619	0	6.4%	93.6%	0.00%
	積極的支援	3,137	185	2,952	0	5.9%	94.1%	0.00%
全 体	情報提供	39,255	3,185	36,068	2	8.1%	91.9%	0.01%
	動機づけ支援	33,687	3,446	30,241	0	10.2%	89.8%	0.00%
	積極的支援	8,381	1,077	7,304	0	12.9%	87.1%	0.00%

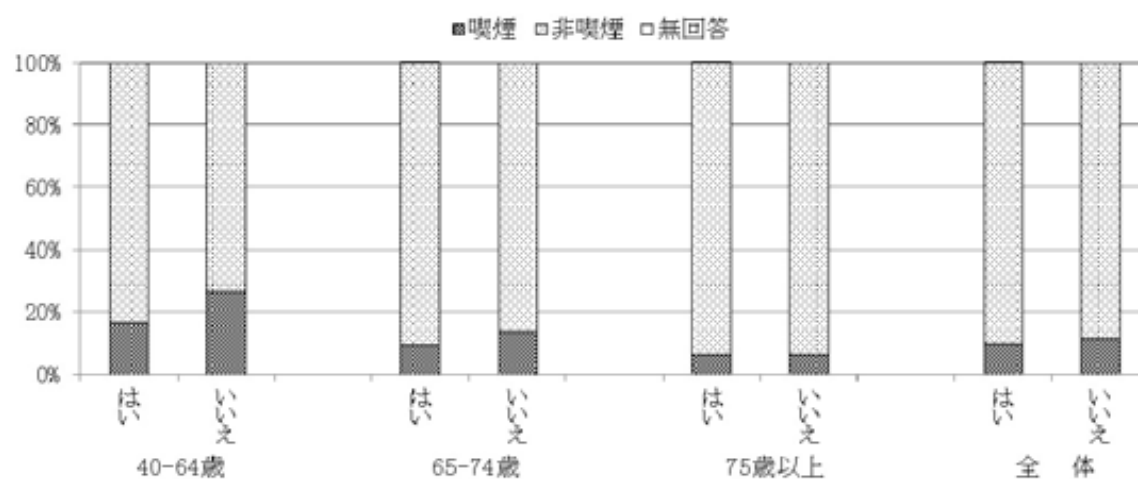


1-10 歯科質問項目1(何でもかんで食べられる)回答別 喫煙

喫煙者の割合は、各年齢階級とも「はい」が「いいえ」より低くなっていた。

全体でも、何でもかんで食べられる人はそうでない人より喫煙者の割合が低くなっていた。

年齢階級	区 分	人 数				割 合		
		総数	喫煙	非喫煙	無回答	喫煙	非喫煙	無回答
40-64 歳	はい	13,894	2,243	11,651	0	16.1%	83.9%	0.00%
	いいえ	1,864	494	1,370	0	26.5%	73.5%	0.00%
	無回答	7	3	4	0	42.9%	57.1%	0.00%
65-74 歳	はい	25,401	2,285	23,115	1	9.0%	91.0%	0.00%
	いいえ	4,264	565	2,699	0	13.3%	63.3%	0.00%
	無回答	28	5	23	0	17.9%	82.1%	0.00%
75 歳以上	はい	28,366	1,664	26,701	1	5.9%	94.1%	0.00%
	いいえ	7,433	444	6,989	0	6.0%	94.0%	0.00%
	無回答	66	5	61	0	7.6%	92.4%	0.00%
全 体	はい	67,661	6,192	61,467	2	9.2%	90.8%	0.00%
	いいえ	13,561	1,503	12,058	0	11.1%	88.9%	0.00%
	無回答	101	13	88	0	12.9%	87.1%	0.00%



1-11 歯科階層化判定別 メタボ判定区分

特定健診結果よりメタボリックシンドローム該当、予備群、非該当が判定され、特定保健指導における積極的支援、動機づけ支援、情報提供に分類される。

メタボ該当の割合は、40-64 歳、65-74 歳では、歯科階層化判定が重くなるほど高くなっていた。

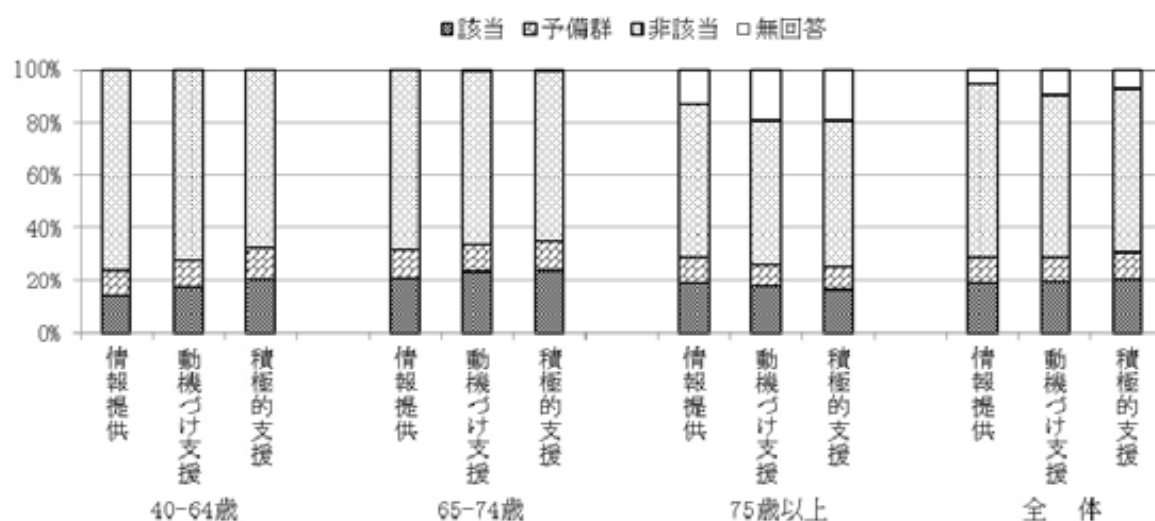
75 歳以上では、逆に歯科階層化判定が重くなるほど低くなっていた。

メタボ予備群を含めても、各年齢階級で同様の傾向が認められた。

全体では、歯科階層化判定が重くなるほど、メタボ該当の割合が高くなっていた。

メタボ予備群を含めても同様の傾向が認められた。

年齢階級	区 分	人 数					割 合			
		総数	該当	予備群	非該当	無回答	該当	予備群	非該当	無回答
40-64 歳	情報提供	7,230	1,057	653	5,520	0	14.6%	9.0%	76.3%	0.0%
	動機づけ支援	6,345	1,100	650	4,594	1	17.3%	10.2%	72.4%	0.0%
	積極的支援	2,190	444	264	1,481	1	20.3%	12.1%	67.6%	0.0%
65-74 歳	情報提供	15,991	3,312	1,707	10,948	24	20.7%	10.7%	68.5%	0.2%
	動機づけ支援	10,648	2,467	1,131	7,010	40	23.2%	10.6%	65.8%	0.4%
	積極的支援	3,054	725	344	1,972	13	23.7%	11.3%	64.6%	0.4%
75 歳以上	情報提供	16,034	3,070	1,550	9,231	2,183	19.1%	9.7%	57.6%	13.6%
	動機づけ支援	16,694	2,956	1,385	9,109	3,244	17.7%	8.3%	54.6%	19.4%
	積極的支援	3,137	516	272	1,731	618	16.4%	8.7%	55.2%	19.7%
全 体	情報提供	39,255	7,439	3,910	25,699	2,207	19.0%	10.0%	65.5%	5.6%
	動機づけ支援	33,687	6,523	3,166	20,713	3,285	19.4%	9.4%	61.5%	9.8%
	積極的支援	8,381	1,685	880	5,184	632	20.1%	10.5%	61.9%	7.5%



1-12 歯科質問項目1(何でもかんで食べられる)回答別 メタボ判定区分

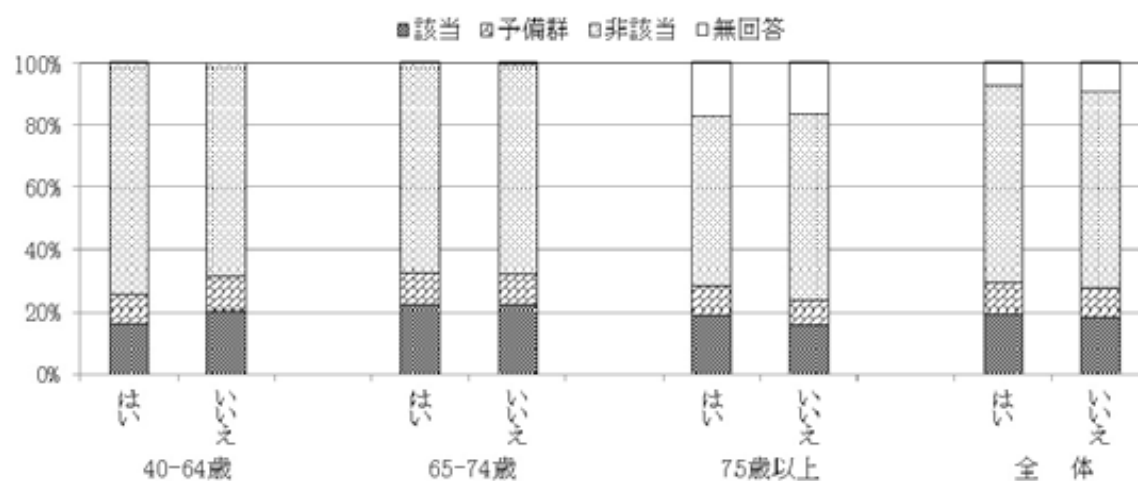
メタボ該当の割合は、40-64 歳では「はい」が「いいえ」より低くなっていた。しかし 65-74 歳、75 歳以上では、「はい」が「いいえ」より高くなっていた。

メタボ予備群を含めても、各年齢階級で同様の傾向が認められた。

全体では、何でもかんで食べられる人はそうでない人より、メタボ該当の割合が低くなっていた。

メタボ予備群を含めても同様の傾向が認められた。

年齢階級	区 分	人 数					割 合			
		総数	該当	予備群	非該当	無回答	該当	予備群	非該当	無回答
40-64 歳	はい	13,894	2,225	1,352	10,315	2	16.0%	9.7%	74.24%	0.0%
	いいえ	1,864	374	214	1,276	0	20.1%	11.5%	68.45%	0.0%
	無回答	7	2	1	4	0	28.6%	14.3%	57.14%	0.0%
65-74 歳	はい	25,401	5,565	2,728	17,051	57	21.9%	10.7%	67.13%	0.2%
	いいえ	4,264	930	451	2,963	20	21.8%	10.6%	69.49%	0.5%
	無回答	28	9	3	16	0	32.1%	10.7%	57.14%	0.0%
75 歳以上	はい	28,366	5,374	2,620	15,536	4,836	18.9%	9.2%	54.77%	17.0%
	いいえ	7,433	1,155	583	4,498	1,197	15.5%	7.8%	60.51%	16.1%
	無回答	66	13	4	37	12	19.7%	6.1%	56.06%	18.2%
全 体	はい	67,661	13,164	6,700	42,902	4,895	19.5%	9.9%	63.41%	7.2%
	いいえ	13,561	2,459	1,248	8,637	1,217	18.1%	9.2%	63.69%	9.0%
	無回答	101	24	8	57	12	23.8%	7.9%	56.44%	11.9%



まとめ・考察 (Ⅱ)

- ・平成 21 年度特定健診受診者の属性については、男女比ではおよそ 1 : 1.7 で女性が多く、年齢階級別では 40-64 歳がおよそ 19%、65-74 歳がおよそ 37%、75 歳以上がおよそ 44% と、75 歳以上が一番多かった。
- ・対象者の歯科階層化判定の状況は、40-64 歳、65-74 歳では情報提供群が最も多く、75 歳以上では動機づけ支援が最も多かった。積極的支援群の割合は年齢階級が高くなるにつれ 13.9%、10.3%、8.7%と少なくなっていた。
- ・歯科質問項目 1 「何でもかんで食べられる」について「はい」と答えた者の割合は 40-64 歳で 88.1%、65-74 歳で 85.5%、75 歳以上で 79.1%と、高齢になるほど何でもかんで食べられる者の割合が少なくなっていた。
- ・歯科階層化判定と BMI、腹囲、HbA1c、尿糖、喫煙、メタボ判定区分との関係を分析した。腹囲、HbA1c、尿糖、喫煙、メタボ判定区分に関しては 40-65 歳と 65-74 歳では歯科階層化判定が重くなるほど肥満、糖尿病、喫煙傾向、メタボの割合が高くなっていた。ところが、75 歳以上ではこの傾向とは逆の傾向を示した。全体では、分析対象者の約 44%が 75 歳以上のため、この年齢層の影響が大きく、はっきりとした傾向が出なかった。
- ・歯科質問項目 1 「何でもかんで食べられる」と BMI、腹囲、HbA1c、尿糖、喫煙、メタボ判定区分との関係を分析した。
肥満(BMI、腹囲)の割合は 40-64 歳では何でもかんで食べられない人の方が高かったが、65-74 歳、75 歳上では逆に何でもかんで食べられる人の方が高かった。
糖尿病に関しては HbA1c が基準値以上の割合は 40-64 歳では何でもかんで食べられない人の方が高かったが、65-74 歳、75 歳上では逆に何でもかんで食べられる人の方が高かった。
尿糖が±～++の割合はすべての年齢階級で何でもかんで食べられない人の方が高かった。
喫煙する人の割合は、すべての年齢階級で何でもかんで食べられない人の方が高かった。
メタボの割合は 40-64 歳では何でもかんで食べられない人の方が高かったが、65-74 歳では同等、75 歳以上では何でもかんで食べられる人の方が高くなっていた。
全体では、分析対象者の約 44%が 75 歳以上のため、この年齢層の影響が大きく、75 歳以上と同じ傾向になっていた。
- ・今回初めて、特定健診受診者について、香川県独自の歯科質問項目から歯科階層化判定と何でもかんで食べられるかどうかで、特定健診結果との関係を分析した。40-64 歳では、歯科階層化判定が重度なほど、また何でも咬んで食べられない人ほど、各種健診結果が悪くなっていたが、75 歳以上では逆の結果が出た。これらについては、今後も継続して検討する必要があると考える。
また、特定健診受診者における歯科階層化判定等と残存歯数や歯周病の程度等の関係についても調査し、年齢階級による結果についてより詳細な分析を行いたい。

Ⅲ 平成 21 年度特定健診受診者のうち平成 21 年 5,8,11,平成 22 年 2 月に受診した者の状況

一 調査の概要

1 分析対象者および分析方法

香川県国民健康保険団体連合会および香川県後期高齢者医療広域連合の協力を得て、平成 21 年度特定健診受診者の特定健診の質問票回答および健診結果を入手できた者を対象者とし、歯科階層化判定別と歯科質問項目 1「何でもかんで食べられる」回答別に平成 21 年度の医療費について分析を行った。

香川県国保連合会および香川県後期高齢者医療広域連合では毎年度 5, 8, 11, 2 月診療分のレセプトについて疾病分類を行っているので、平成 21 年度の 4 か月分のレセプトを用いて、特定健診受診者と突合を行い、以下の項目について分析を行った。分析に当たって、レセプトの個人コードを基に名寄せを行い、分析に使用した。名寄せ人数は、76,565 人で、特定健診受診者の 94. 1%であった。

レセプトは 4 か月分なので求めた諸数値を 3 倍して、受診者 1 人あたり 1 年間の諸数値を求めた。

診療日数や診療費の分布はほとんどの場合、正規分布しない。そのような分布において、平均値は飛び外れた高い値に影響を受けるので、集団の代表値として適さないこともある。そのような場合、中央値は代表値として有用である。そこで、今回の分析では、それぞれの平均値とともに中央値を求めた。グラフでは、平均値を棒グラフに、中央値を折れ線グラフで示した。

2 分析項目

(1) 医科(入院・外来含む)、歯科、調剤別

(2) 主要疾病別

以下の疾病を主要疾病とし、この疾病に分類されないものを「その他」として分析した。

主要疾病名	対象者(人)
悪性新生物	5,635
虚血性心疾患	3,057
脳血管疾患	4,458
糖尿病	5,638
高血圧性疾患	24,316
動脈硬化症	344
歯の疾患	33,971

(3) 生活習慣病

以下の疾病を生活習慣病として分析した。

悪性新生物	虚血性心疾患	脳血管疾患
糖尿病	高血圧性疾患	動脈硬化症

生活習慣病で受診した者は 38,202 人(49.9%)であった。

二 調査・分析結果

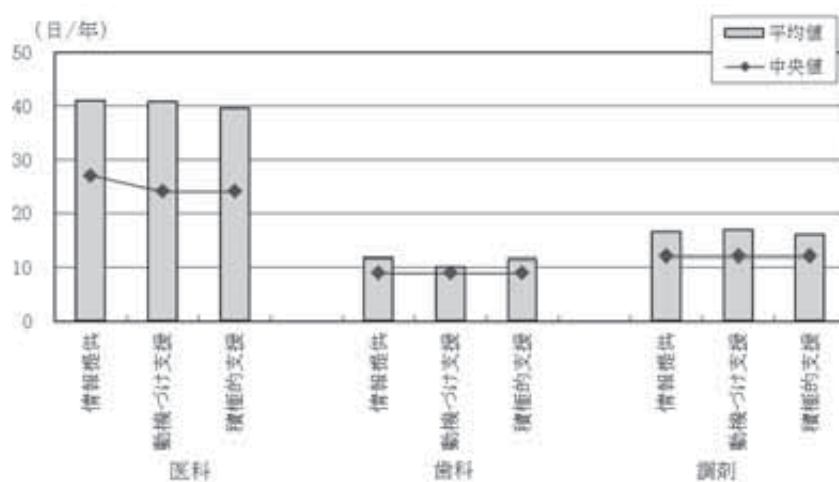
(1) 特定健診の歯科質問項目からの歯科階層化判定別医科、歯科、調剤別一人あたり日数・診療費の状況

1-1 歯科階層化判定別日数(一人あたり1年間、日)

全体の平均日数は医科 40.8 日で、歯科の 11.2 日に比べて約 30 日多くなっていた。また、調剤は 16.5 日で歯科よりも約 5 日多くなっていた。

医科では情報提供の平均日数が 41.1 日、積極的支援が 39.5 日と、判定区分が重くなるほど日数が少なくなっていた。歯科では動機づけ支援が平均 10.0 日と最も日数が少なくなっていた。調剤では逆に動機づけ支援が 16.7 日で最も日数が多くなっていた。

	人 数	医 科		歯 科		調 剤	
		平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
情 報 提 供	37,723	41.1	27.0	11.6	9.0	16.5	12.0
動 機 づ け 支 援	31,138	40.9	24.0	10.0	9.0	16.7	12.0
積 極 的 支 援	7,704	39.5	24.0	11.3	9.0	15.9	12.0
全 体	76,565	40.8	24.0	11.2	9.0	16.5	12.0



1-2 歯科階層化判定別診療費(一人あたり1年間、円)

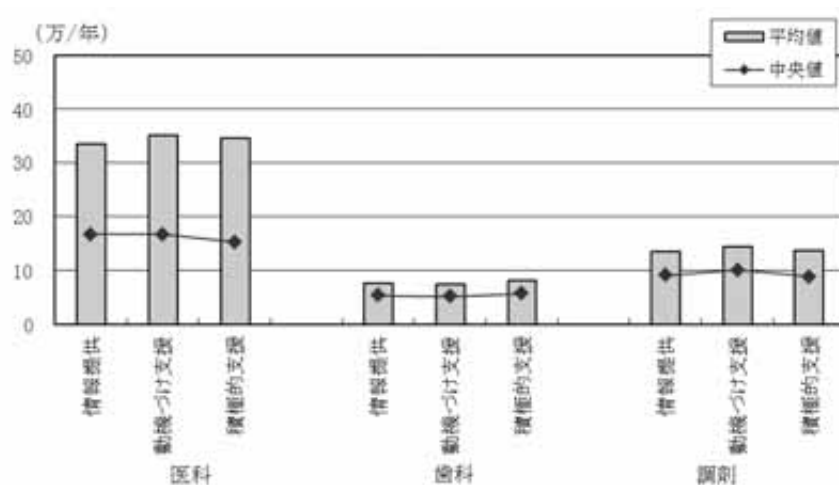
全体の平均診療費は医科約 34.3 万円で、歯科の約 7.6 万円に比べて約 27 万円高くなっていた。また、調剤は約 13.7 万円で歯科よりも約 6 万円高くなっていた。

医科では情報提供の平均診療費が約 33.6 万円で最も低く、次いで積極的支援が約 34.6 万円で、動機づけ支援が 35.1 万円で最も高かった。

歯科では情報提供が平均約 7.6 万円、動機づけ支援は約 7.5 万円であったが、積極的支援は約 8.2 万円と高くなっていた。

調剤では医科と同様に情報提供が平均約 13.4 万円で最も低く、動機づけ支援が約 14.2 万円で最も高かった。

	人 数	医 科		歯 科		調 剤	
		平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
情 報 提 供	37,723	335,723	166,110	76,067	53,730	133,548	91,365
動 機 づ け 支 援	31,138	351,128	165,780	74,508	52,020	142,471	101,400
積 極 的 支 援	7,704	345,644	151,530	81,885	57,150	135,486	88,425
全 体	76,565	343,043	164,490	76,174	53,460	137,377	95,040



(2) 歯科質問項目1(何でもかんで食べられる)別医科、歯科、調剤別一人あたり日数・診療費の状況

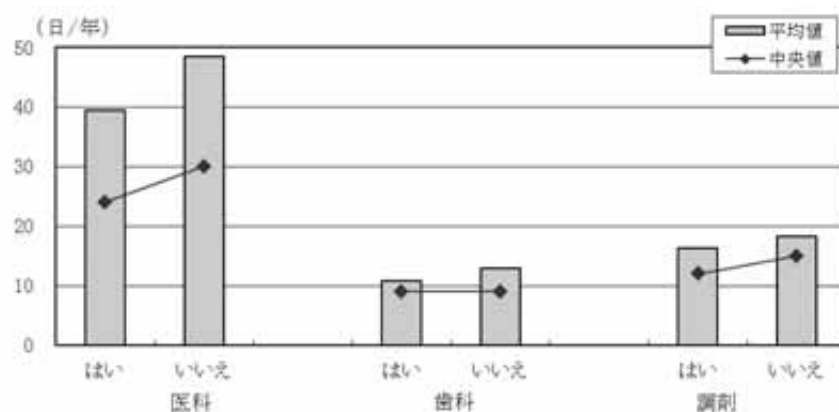
2-1 歯科質問項目1別日数(一人あたり1年間、日)(無回答は非表示)

医科では「はい」の平均日数が 39.3 日、「いいえ」が 48.4 日と、何でもかんで食べられる人の方が約 9 日少なくなっていた。

歯科では「はい」の平均日数が 10.8 日、「いいえ」が 12.8 日と、何でもかんで食べられる人の方が約 2 日少なくなっていた。

調剤でも、「はい」の平均日数が 16.2 日、「いいえ」が 18.2 日と、何でもかんで食べられる人の方が約 2 日少なくなっていた。

	人 数	医 科		歯 科		調 剤	
		平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
は い	63,577	39.3	24.0	10.8	9.0	16.2	12.0
い い え	12,890	48.4	30.0	12.8	9.0	18.2	15.0
全 体	76,565	40.8	24.0	11.2	9.0	16.5	12.0



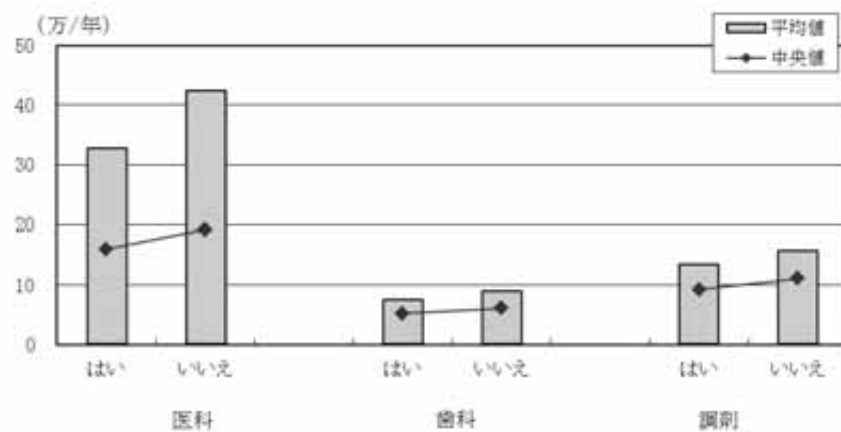
2-2 歯科質問項目1別診療費(一人あたり1年間、円)(無回答は非表示)

医科では「はい」の平均診療費が約 32.7 万円、「いいえ」が約 42.3 万円で、何でもかんで食べられる人の方が約 10 万円低かった。

歯科では「はい」が約 7.4 万円、「いいえ」が約 8.8 万円で、何でもかんで食べられる人の方が約 1.4 万円低かった。

調剤では「はい」が約 13.4 万円、「いいえ」が約 15.6 万円で、何でもかんで食べられる人の方が約 2.2 万円低かった。

	人 数	医 科		歯 科		調 剤	
		平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
は い	63,577	326,767	159,540	73,653	52,305	133,556	91,890
いいえ	12,890	422,874	191,820	88,096	60,660	155,735	111,090
全 体	76,565	343,043	164,490	76,174	53,460	137,377	95,040



(3) 主要疾病別分析

悪性新生物 年齢階級別歯科階層化判定別

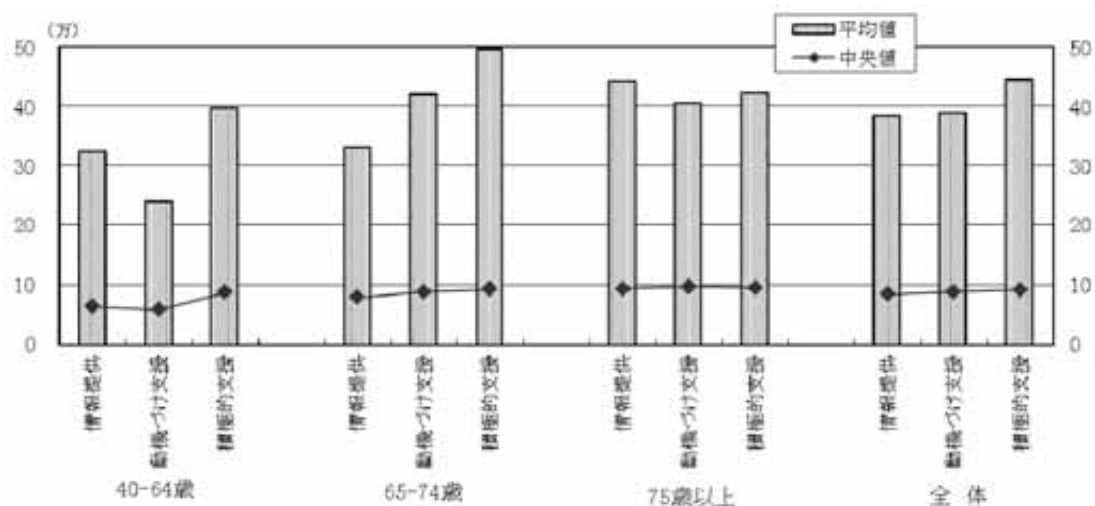
悪性新生物の年齢階級別歯科階層化判定別受診者数を下表に示す。

	40-64歳代	64-75歳代	75歳以上	全 体
情 報 提 供	305	1166	1379	2850
動機づけ支援	263	705	1289	2257
積極的支援	87	191	250	528
計	655	2062	2918	5635

・診療費（一人あたり1年間、円）

年齢階級別ではばらつきがあるが、全体では、歯科階層化判定が重くなるほど診療費が高くなっており、積極的支援は情報提供より約6万円高かった。

	40-64歳		65-74歳		75歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
情 報 提 供	323800	63600	330240	79580	442700	94350	383970	84440
動機づけ支援	238930	58560	420690	88950	404270	97350	390130	88770
積極的支援	397230	88200	496070	92700	422060	95460	444740	92450
全 体	299470	63600	376520	84380	423950	95640	392130	87150



悪性新生物 年齢階級別歯科質問項目1回答別

悪性新生物の年齢階級別歯科質問項目1回答別受診者数を下表に示す。

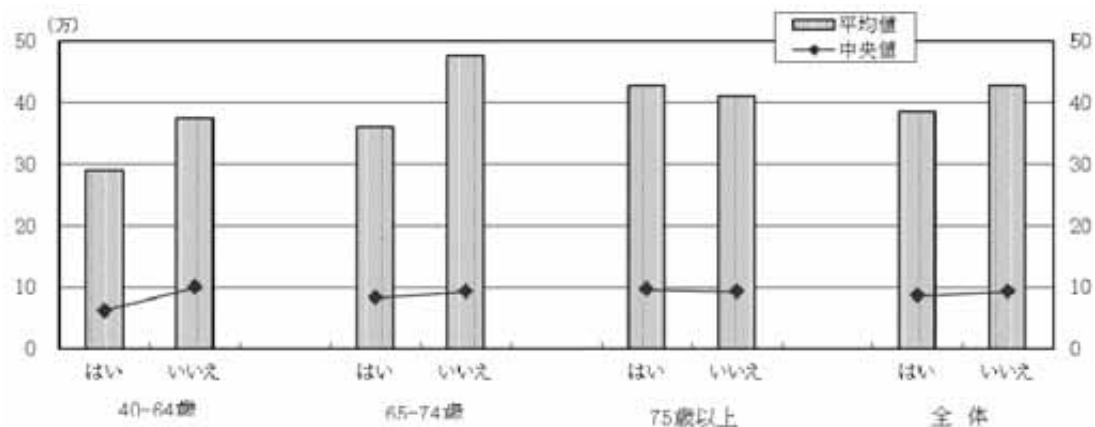
	40-64歳代	64-75歳代	75歳以上	全 体
は い	574	1763	2353	4690
い い え	81	298	561	940
無 回 答	0	1	4	5
計	655	2062	2918	5635

・診療費（一人あたり1年間、円）

75歳以上では、「はい」の方が多くなっていたが、その他の年齢階級では、「はい」の方が低くなっていた。

全体でも何でもかんで食べられる人は、そうでない人より約4万円低くなっていた。

	40-64歳		65-74歳		75歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
は い	288970	61290	359850	82080	427820	95940	385280	85860
い い え	373890	98670	476250	91980	409900	92460	427830	92660
全 体	299470	63600	376520	84380	423950	95640	392130	87150



虚血性心疾患 年齢階級別歯科階層化判定別

虚血性心疾患の年齢階級別歯科階層化判定別受診者数を下表に示す。

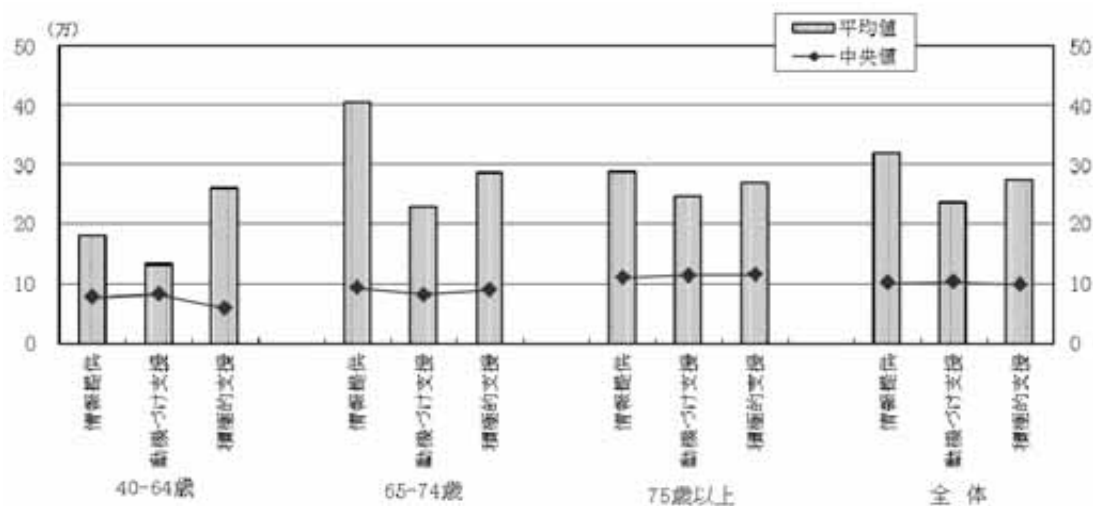
	40-64歳代	64-75歳代	75歳以上	全 体
情 報 提 供	111	501	884	1496
動機づけ支援	70	324	856	1250
積極的支援	40	113	158	311
計	221	938	1898	3057

・診療費（一人あたり1年間、円）

各年齢階級とも動機づけ支援が最も低くなっていた。

全体でも、動機づけ支援が最も低く、情報提供が最も高くなっていた。

	40-64歳		65-74歳		75歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
情 報 提 供	180080	77280	405610	93090	287780	110190	319250	101340
動機づけ支援	132640	82830	229300	81990	246330	114720	235550	103400
積極的支援	260500	58170	286600	89910	269470	115700	274540	98910
全 体	179610	79320	330380	88700	267560	113030	280480	101400



虚血性心疾患 年齢階級別歯科質問項目1回答別

虚血性心疾患の年齢階級別歯科質問項目1回答別受診者数を下表に示す。

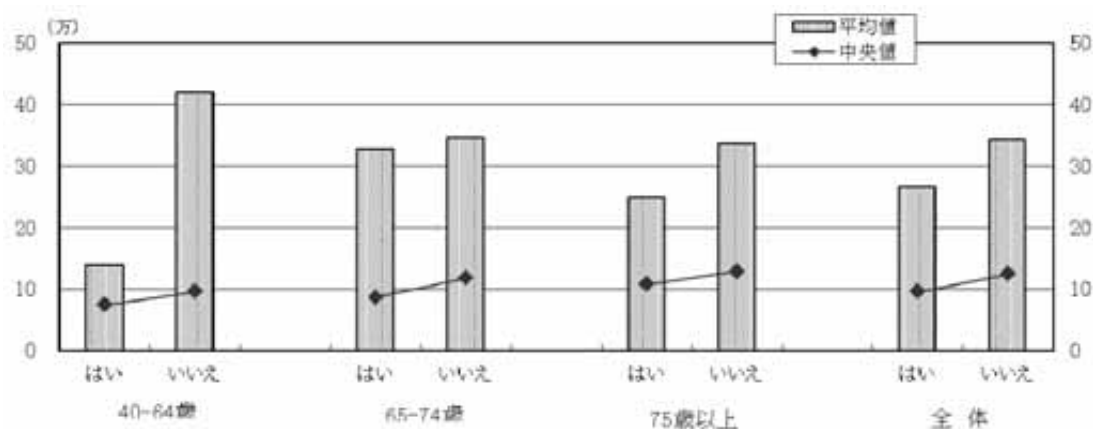
	40-64歳代	64-75歳代	75歳以上	全 体
は い	189	787	1499	2475
い い え	32	151	394	577
無 回 答	0	0	5	5
計	221	938	1898	3057

・診療費（一人あたり1年間、円）

各年齢階級とも「はい」の方が低くなっていた。

全体でも、何でもかんで食べられる人の方がそうでない人より約8万円低くなっていた。

	40-64歳		65-74歳		75歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
は い	138950	73590	327440	86220	248660	107040	265330	96000
い い え	419760	96080	345690	117120	336480	128210	343510	124560
全 体	179610	79320	330380	88700	267560	113030	280480	101400



脳血管疾患 年齢階級別歯科階層化判定別

脳血管疾患の年齢階級別歯科階層化判定別受診者数を下表に示す。

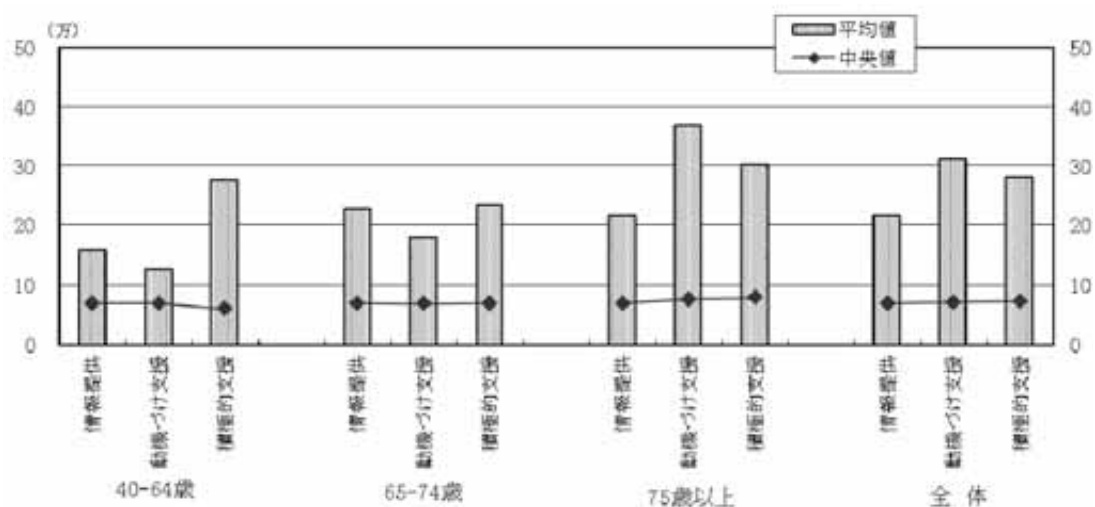
	40-64歳代	64-75歳代	75歳以上	全 体
情 報 提 供	128	734	1244	2106
動機づけ支援	111	445	1351	1907
積極的支援	44	115	286	445
計	283	1294	2881	4458

・診療費（一人あたり1年間、円）

74 歳以下では、動機づけ支援が最も低くなっていたが、75 歳以上では動機づけ支援が最も高くなっていた。

全体では、情報提供が最も低く、動機づけ支援が最も高くなっていた。

	40-64歳		65-74歳		75歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
情 報 提 供	158100	69600	227060	69600	216620	69600	216700	69600
動機づけ支援	127290	69600	178980	68730	369600	77100	311020	71640
積極的支援	275510	60240	233630	69600	301030	79610	281090	73500
全 体	164270	69600	211110	69570	296740	72240	263470	69600



脳血管疾患 年齢階級別歯科質問項目1回答別

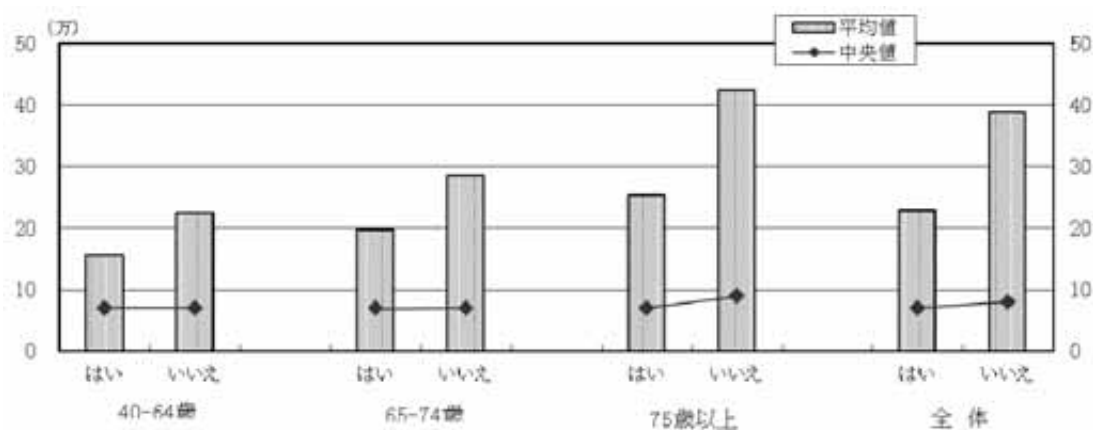
脳血管疾患の年齢階級別歯科質問項目1回答別受診者数を下表に示す。

	40-64歳代	64-75歳代	75歳以上	全 体
は い	246	1084	2130	3460
い い え	37	207	746	990
無 回 答	0	3	5	8
計	283	1294	2881	4458

・診療費（一人あたり1年間、円）

各年齢階級とも「はい」の方が低くなっていた。その差は年齢が高くなるほど大きくなっていた。
全体でも、何でもかんで食べられる人の方がそうでない人より約 16 万円低くなっていた。

	40-64歳		65-74歳		75歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
は い	155160	69600	197550	69270	252150	69600	228150	69600
い い え	224880	69600	284040	69900	424670	89210	387800	79470
全 体	164270	69600	211110	69570	296740	72240	263470	69600



糖尿病 年齢階級別歯科階層化判定別

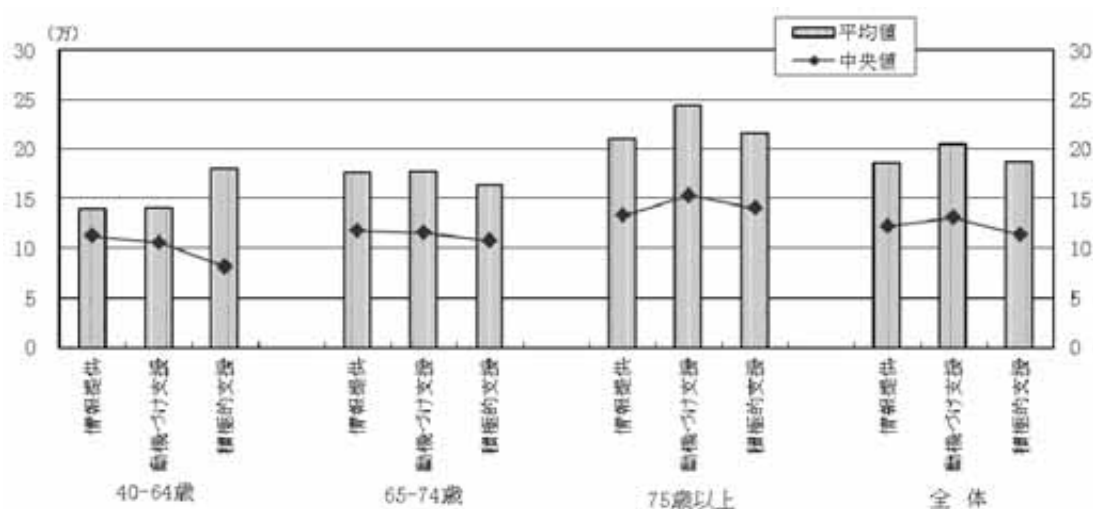
糖尿病の年齢階級別歯科階層化判定別受診者数を下表に示す。

	40-64歳代	64-75歳代	75歳以上	全 体
情 報 提 供	352	1164	1193	2709
動機づけ支援	331	867	1196	2394
積極的支援	97	230	208	535
計	780	2261	2597	5638

・診療費（一人あたり1年間、円）

各年齢階級でばらつきがあるが、全体では、動機づけ支援が最も高く、情報提供と積極的支援は同程度であった。

	40-64歳		65-74歳		75歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
情 報 提 供	139590	111720	175480	116720	210340	132660	186170	121620
動機づけ支援	140840	105300	176450	114930	243910	152730	205230	130320
積極的支援	180310	80850	163680	107270	215660	139610	186900	112830
全 体	145180	105210	174650	115290	226220	143280	194330	123690



糖尿病 年齢階級別歯科質問項目1回答別

糖尿病の年齢階級別歯科質問項目1回答別受診者数を下表に示す。

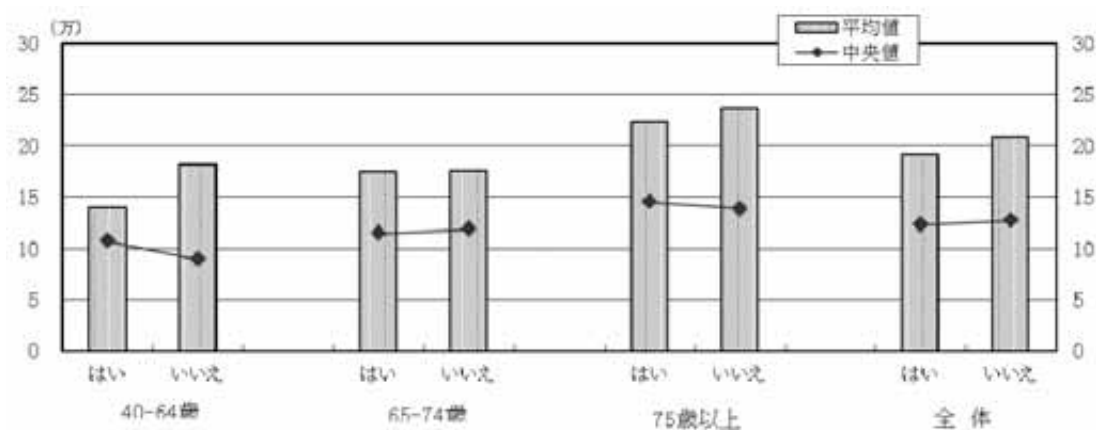
	40-64歳代	64-75歳代	75歳以上	全 体
は い	677	1927	2109	4713
い い え	103	332	481	916
無 回 答	0	2	7	9
計	780	2261	2597	5638

・診療費（一人あたり1年間、円）

各年齢階級とも「はい」の方が低くなっていた。

全体でも、何でもかんで食べられる人の方がそうでない人より約2万円低くなっていた。

	40-64歳		65-74歳		75歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
は い	139710	107700	174450	114810	224070	144660	191660	122880
い い え	181150	89550	176000	118820	236600	138180	208400	126450
全 体	145180	105210	174650	115290	226220	143280	194330	123690



高血圧性疾患 年齢階級別歯科階層化判定別

高血圧性疾患の年齢階級別歯科階層化判定別受診者数を下表に示す。

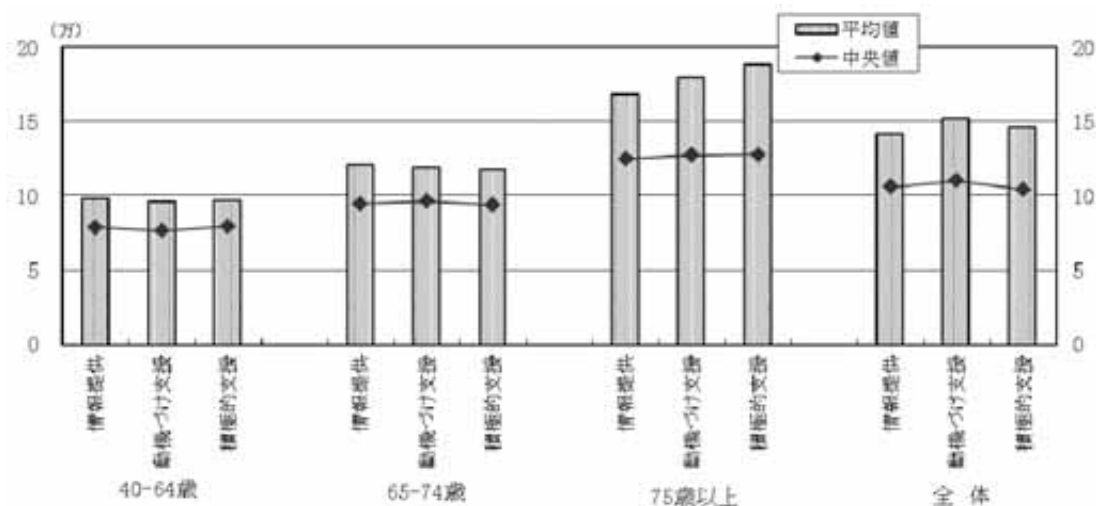
	40-64歳代	64-75歳代	75歳以上	全 体
情 報 提 供	1241	4571	5562	11374
動機づけ支援	1151	3129	6162	10442
積極的支援	421	935	1144	2500
計	2813	8635	12868	24316

・診療費（一人あたり1年間、円）

74歳以下では、歯科階層化判定別の差はほとんどなかったが、75歳以上では、歯科階層化判定が重くなるほど診療費が高くなっていた。

全体では、動機づけ支援が最も高く、情報提供が最も低くなっていた。

	40-64歳		65-74歳		75歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
情 報 提 供	97470	78360	120710	94080	168310	124680	141450	105470
動機づけ支援	95480	75840	118400	95850	179150	127130	151720	109880
積極的支援	96340	78900	117010	93480	187970	127280	146000	104010
全 体	96490	77940	119470	94560	175250	125900	146330	107120



高血圧性疾患 年齢階級別歯科質問項目1回答別

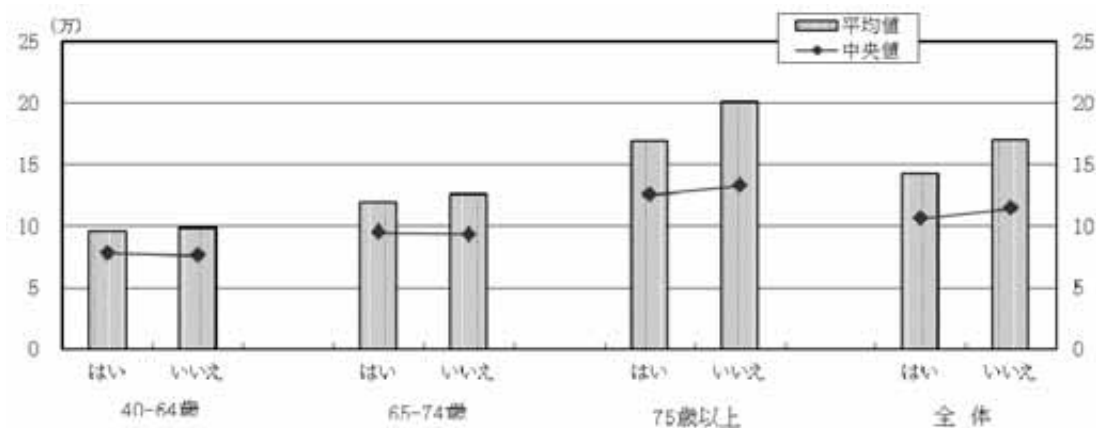
高血圧性疾患の年齢階級別歯科質問項目1回答別受診者数を下表に示す。

	40-64歳代	64-75歳代	75歳以上	全 体
は い	2484	7439	10426	20349
い い え	327	1190	2422	3939
無 回 答	2	6	20	28
計	2813	8635	12868	24316

・診療費（一人あたり1年間、円）

各年齢階級とも「はい」の方が低くなっていた。その差は年齢が高くなるほど大きくなっていた。全体でも、何でもかんで食べられる人の方がそうでない人より約3万円低くなっていた。

	40-64歳		65-74歳		75歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
は い	96200	78110	118490	94710	169320	124620	141810	105720
い い え	99030	76440	125830	93330	200860	132360	169740	113760
全 体	96490	77940	119470	94560	175250	125900	146330	107120



動脈硬化症 年齢階級別歯科階層化判定別

動脈硬化症の年齢階級別歯科階層化判定別受診者数を下表に示す。

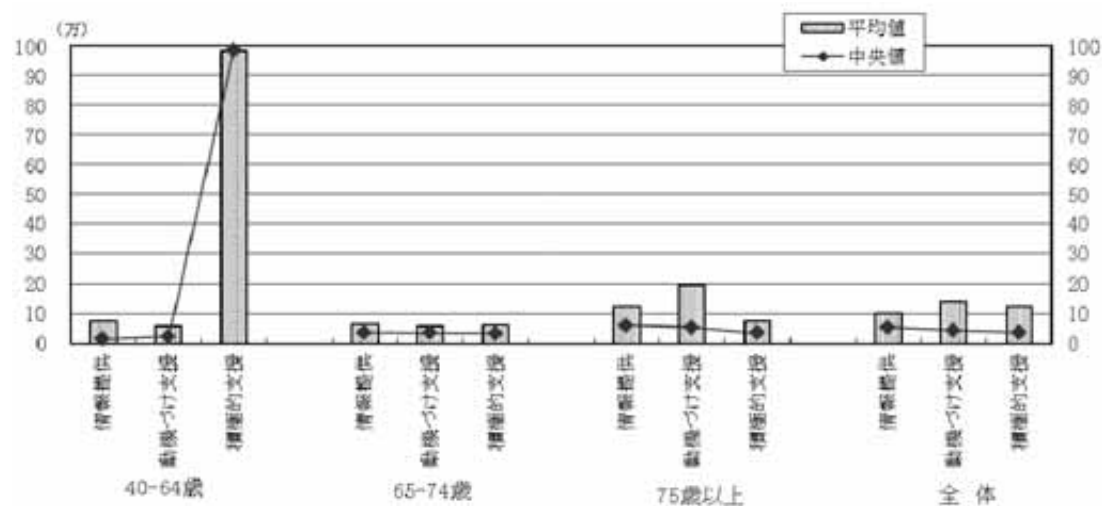
	40-64歳代	64-75歳代	75歳以上	全 体
情 報 提 供	12	46	114	172
動機づけ支援	7	47	84	138
積極的支援	2	9	23	34
計	21	102	221	344

・診療費（一人あたり1年間、円）

40-64 歳の積極的支援が母数が小さく突出して高い診療費を示した。

全体では、動機づけ支援が最も高く、情報提供が最も低くなっていた。

	40-64歳		65-74歳		75歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
情 報 提 供	76180	14310	63440	35940	122470	59790	103450	53280
動機づけ支援	56510	21810	56310	34380	197210	52770	142090	43370
積極的支援	983450	983450	59760	32820	74500	34980	124070	36240
全 体	156030	21810	59830	34550	145890	53940	120990	46020



動脈硬化症 年齢階級別歯科質問項目1回答別

動脈硬化症の年齢階級別歯科質問項目1回答別受診者数を下表に示す。

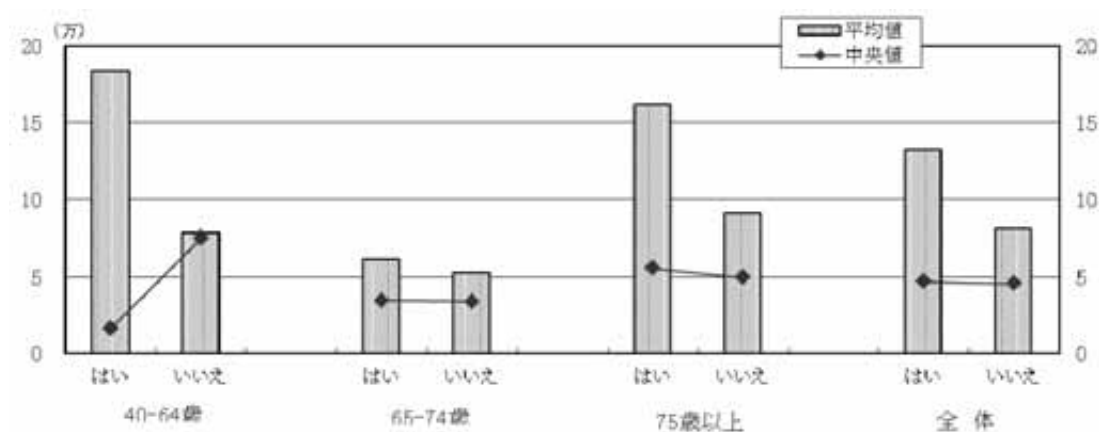
	40-64歳代	64-75歳代	75歳以上	全 体
は い	16	83	171	270
い い え	4	19	50	73
無 回 答	1	0	0	1
計	21	102	221	344

・診療費（一人あたり1年間、円）

他の主要疾患と異なり、各年齢階級とも「はい」の方が高くなっていた。

全体でも、何でもかんで食べられる人の方がそうでない人より約5万円高くなっていた。

	40-64歳		65-74歳		75歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
は い	183910	16320	61350	34710	161850	55680	132260	46950
い い え	78070	75110	53190	33810	91310	49610	80660	45780
全 体	156030	21810	59830	34550	145890	53940	120990	46020



歯の疾患 年齢階級別歯科階層化判定別

歯の疾患の年齢階級別歯科階層化判定別受診者数を下表に示す。

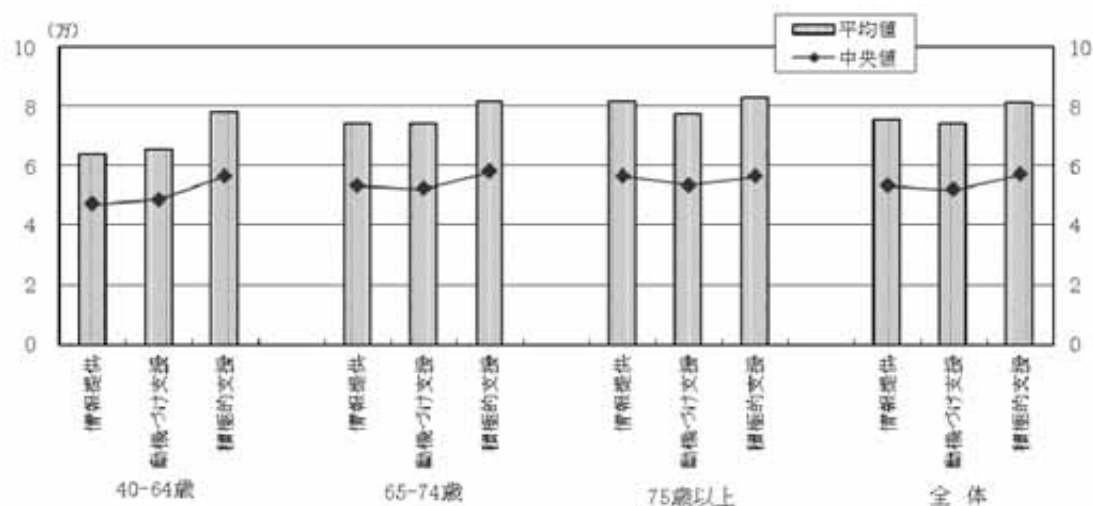
	40-64歳代	64-75歳代	75歳以上	全 体
情 報 提 供	3848	9376	9013	22237
動機づけ支援	1551	3159	4054	8764
積極的支援	670	1154	1146	2970
計	6069	13689	14213	33971

・診療費（一人あたり1年間、円）

74歳以下では、歯科階層化判定が重くなるほど診療費が高くなっていたが、75歳以上では情報提供の方が動機づけ支援より高くなっていた。

全体では、積極的支援が最も高く、動機づけ支援が最も低くなっていた。

	40-64歳		65-74歳		75歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
情 報 提 供	63900	46970	73940	53100	81680	56340	75340	53220
動機づけ支援	65610	48510	74050	52050	77500	53340	74150	51840
積極的支援	78260	56370	81550	57930	83170	56310	81430	57000
全 体	65920	48210	74610	53250	80610	55680	75570	53100



歯の疾患 年齢階級別歯科質問項目1回答別

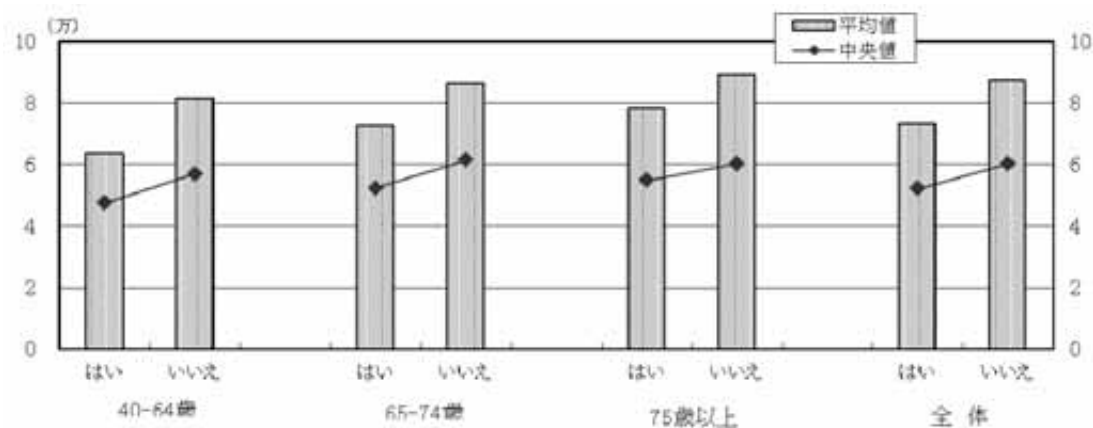
歯の疾患の年齢階級別歯科質問項目1回答別受診者数を下表に示す。

	40-64歳代	64-75歳代	75歳以上	全 体
は い	5291	11539	11181	28011
い い え	774	2137	3013	5924
無 回 答	4	13	19	36
計	6069	13689	14213	33971

・診療費（一人あたり1年間、円）

各年齢階級とも「はい」の方が低くなっていた。その差は年齢が高くなるほど小さくなっていた。
全体でも、何でもかんで食べられる人の方がそうでない人より約 1.4 万円低くなっていた。

	40-64歳		65-74歳		75歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
は い	63650	47280	72440	52080	78310	54660	73120	51960
い い え	81420	56700	86390	61350	89140	60090	87140	60170
全 体	65920	48210	74610	53250	80610	55680	75570	53100



(4) 生活習慣病に関する分析

生活習慣病 年齢階級別歯科階層化判定別

生活習慣病の年齢階級別歯科階層化判定別受診者数を下表に示す。

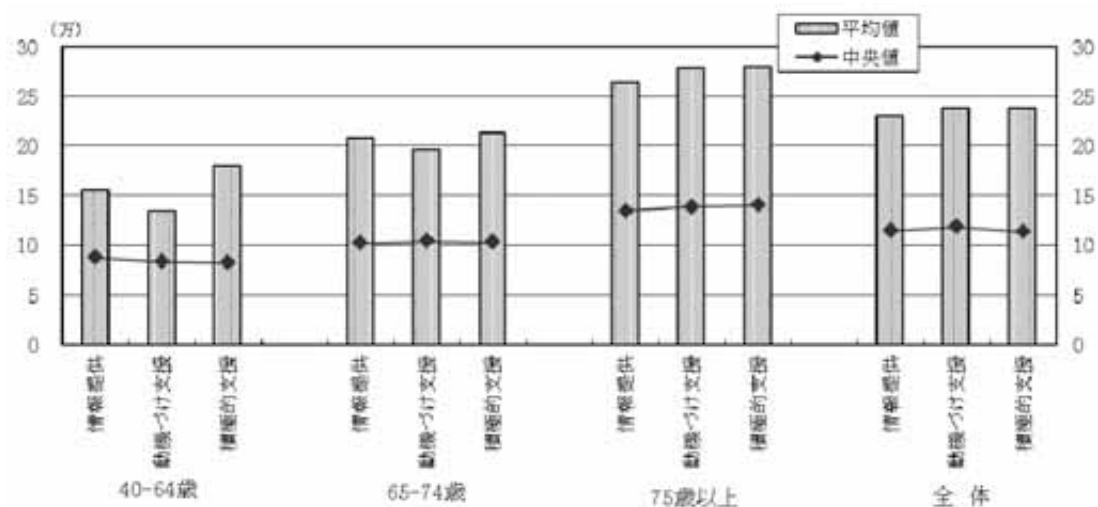
	40-64歳代	64-75歳代	75歳以上	全 体
情 報 提 供	1999	7269	8839	18107
動機づけ支援	1805	4962	9490	16257
積極的支援	651	1414	1773	3838
計	4455	13645	20102	38202

・診療費（一人あたり1年間、円）

74 歳以下では、積極的支援が最も高く、動機づけ支援が最も低くなっていたが、75 歳以上では、情報提供が最も低く、歯科階層化判定が重くなるほど診療費が高くなっていた。

全体でも、歯科階層化判定が重くなるほど診療費が高くなり、積極的支援は情報提供より約 1 万円高くなっていた。

	40-64歳		65-74歳		75歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
情 報 提 供	155070	87060	208270	101280	264210	133830	229700	113700
動機づけ支援	134710	82650	196820	103620	278560	138290	237640	118200
積極的支援	179910	81840	213290	102500	279640	139950	238280	112770
全 体	150450	83640	204620	102120	272350	136590	233940	115530



生活習慣病 年齢階級別歯科質問項目1回答別

生活習慣病の年齢階級別歯科質問項目1回答別受診者数を下表に示す。

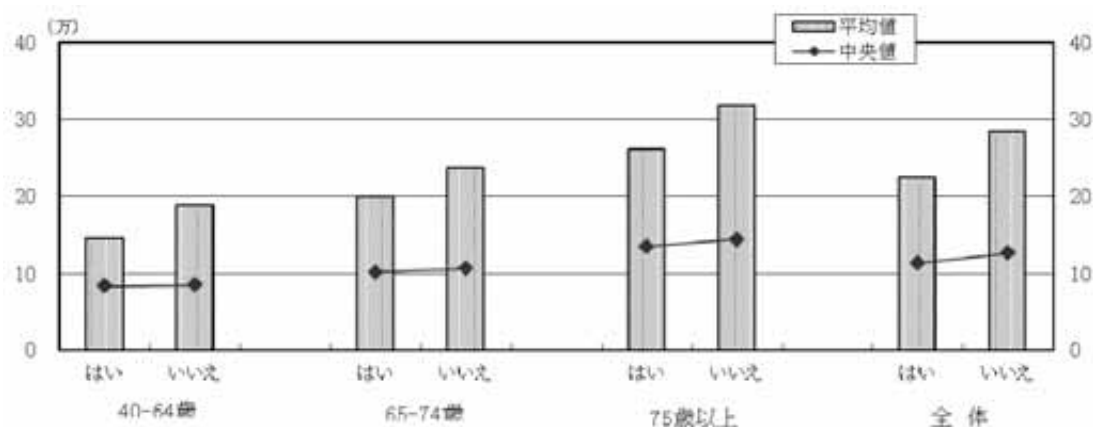
	40-64歳代	64-75歳代	75歳以上	全 体
は い	3902	11684	16039	31625
い い え	551	1950	4025	6526
無 回 答	2	11	38	51
計	4455	13645	20102	38202

・診療費（一人あたり1年間、円）

各年齢階級とも「はい」の方が低くなっていた。

全体でも、何でもかんで食べられる人の方がそうでない人より約6万円低くなっていた。

	40-64歳		65-74歳		75歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
は い	145260	83400	199330	101610	260740	135060	223800	113370
い い え	187650	84510	236970	105810	319050	144300	283430	125940
全 体	150450	83640	204620	102120	272350	136590	233940	115530



まとめ・考察 （Ⅲ）

- ・平成 21 年度特定健診受診者について、歯科質問項目から歯科階層化判定を行い、この階層化判定と診療日数・診療費との関係进行分析した。診療日数については、歯科階層化判定による大きな差は認められなかった。診療費については、わずかな差ではあるが、医科・調剤では情報提供群が最も低く、歯科では積極的支援群が最も高くなっていた。
- ・特定健診の歯科質問項目 1 「何でもかんで食べられる」の回答と診療日数、診療費の関係を分析した結果、医科・歯科・調剤とも、「はい」と答えた群は「いいえ」と答えた群より診療日数・診療費とも低くなっていた。何でもかんで食べられる人は、そうでない人に比べ 1 年間で、約 9 日医科診療日数が少なく、約 10 万円医科診療費が低くなっていた。
- ・主要疾患別診療費を分析した結果、歯科階層化判定別では、悪性新生物で、歯科階層化判定が重くなるほど診療費が高くなっていた。
- ・歯科質問項目 1 「何でもかんで食べられる」回答別では、悪性新生物、虚血性心疾患、脳血管疾患、糖尿病、高血圧疾患、歯の疾患で、何でもかんで食べられる人の方が診療費が低くなっていた。しかし、動脈硬化症では、逆の結果になっていた。動脈硬化症では他の疾患に比べて対象人数が少なく、中央値でみると差が小さいことから、少数の高額医療費の人に平均値が大きく引き上げられた結果と思われる。
- ・生活習慣病に関する分析では、歯科階層化判定が重くなるほど、診療費がわずかに高くなり、何でもかんで食べられる人はそうでない人より診療費が約 6 万円低くなっていた。
- ・今回初めて、特定健診受診者について、香川県独自の歯科質問項目から歯科階層化判定と何でもかんで食べられるかどうかで、医療費との関係进行分析した。「何でもかんで食べられる」回答別では、医科・歯科・調剤医療費および主要疾患別医療費で動脈硬化症を除いて、何でもかんで食べられる人の方が診療費が低くなっていた。しかし、歯科階層化判定別では、医科・歯科・調剤医療費においても主要疾患別医療費においても医療費との関連はほとんど認められなかった。今後も継続して調査、分析する必要があると考える。

平成 22 年度香川県 8020 運動推進特別事業
(香川県歯科医師会委託事業)

平成22年度
香川県
歯の健康と医療費に関する実態調査報告書

平成23年3月発行

(社)香川県歯科医師会

会長 豊嶋 健治

〒760-0020 香川県高松市錦町2丁目8番38号

TEL: 087-851-4965 FAX: 087-822-4948

Eメール: jimu@kashi.or.jp HP: <http://www.kashi.or.jp>